

Ⅲ 調査結果

1. 回答者の属性

1-1 性別

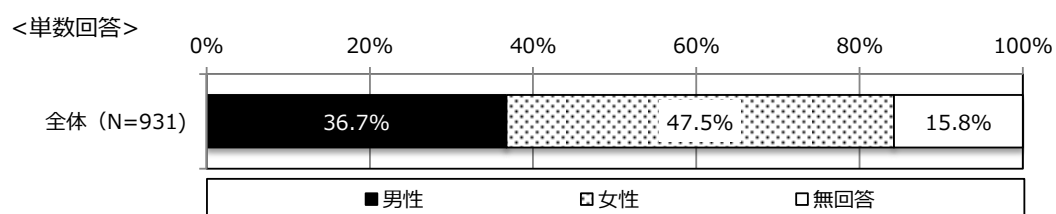
〔調査票／問45〕

あなたの性別をお答えください。(どちらかに○)

【回答結果】

- 性別についてみると、「男性」が36.7%、「女性」が47.5%となっています。

【問45：全体集計】



1-2 年齢

〔調査票／問46〕

あなたの年齢をお答えください。(1つだけに○)

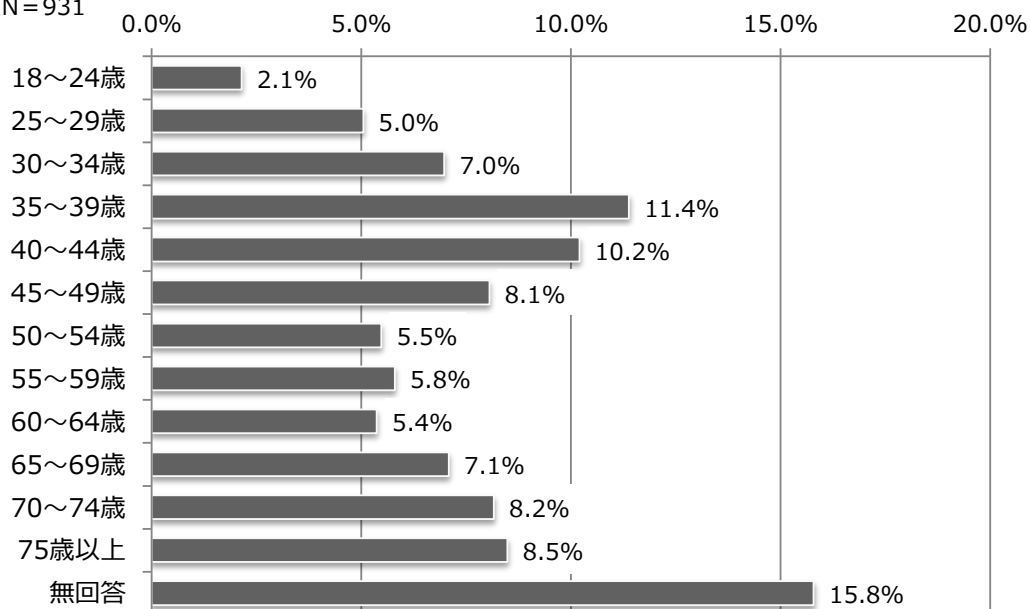
【回答結果】

- 年齢についてみると、「35～39歳」が11.4%、「40～44歳」が10.2%、「75歳以上」が8.5%と高い傾向となっています。

【問46：全体集計】

<単数回答>

N=931



1. 回答者の属性

1-3 お住まいの地区

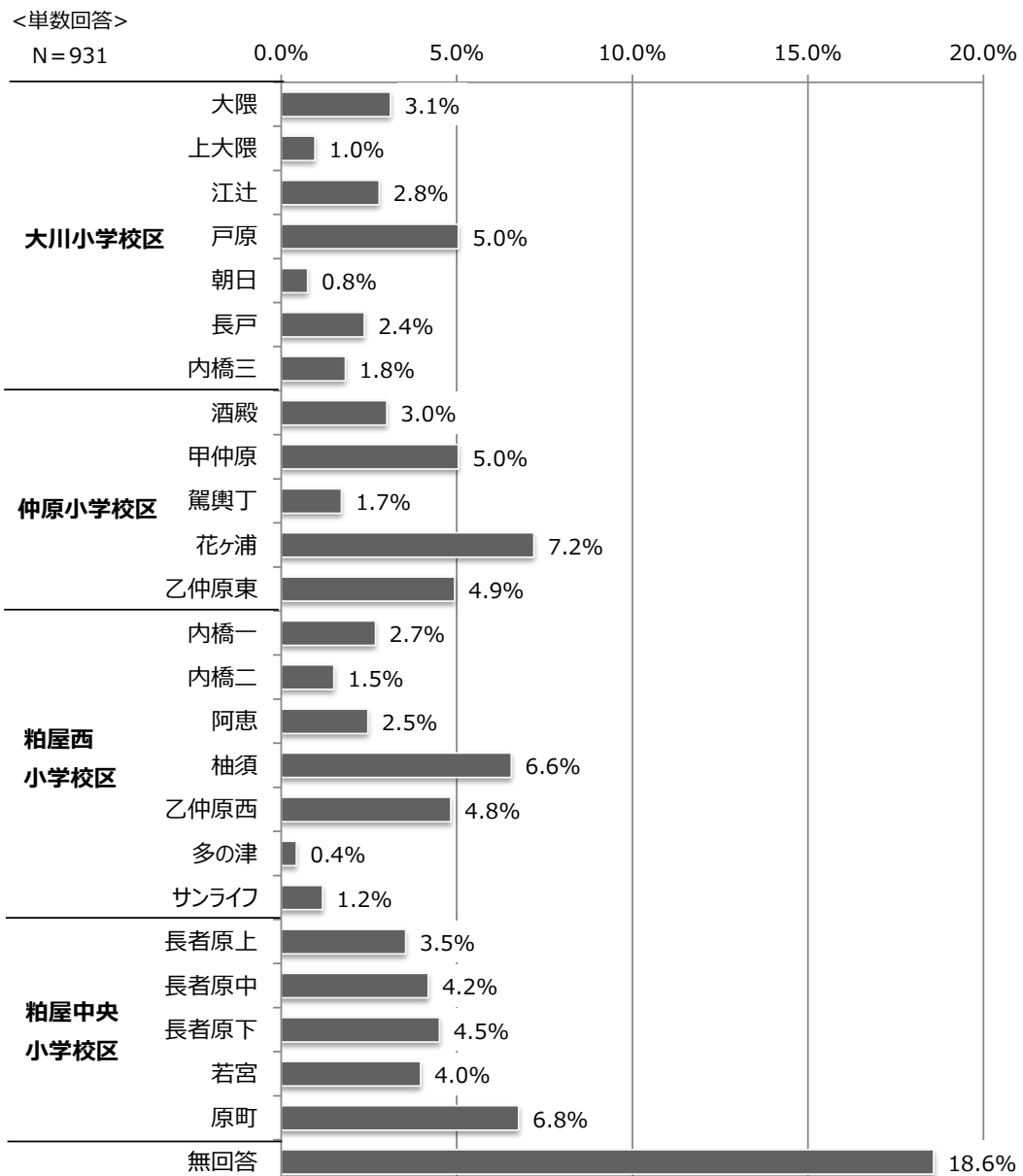
〔調査票／問47〕

あなたはどの地区にお住まいですか。(1つだけに○)

【回答結果】

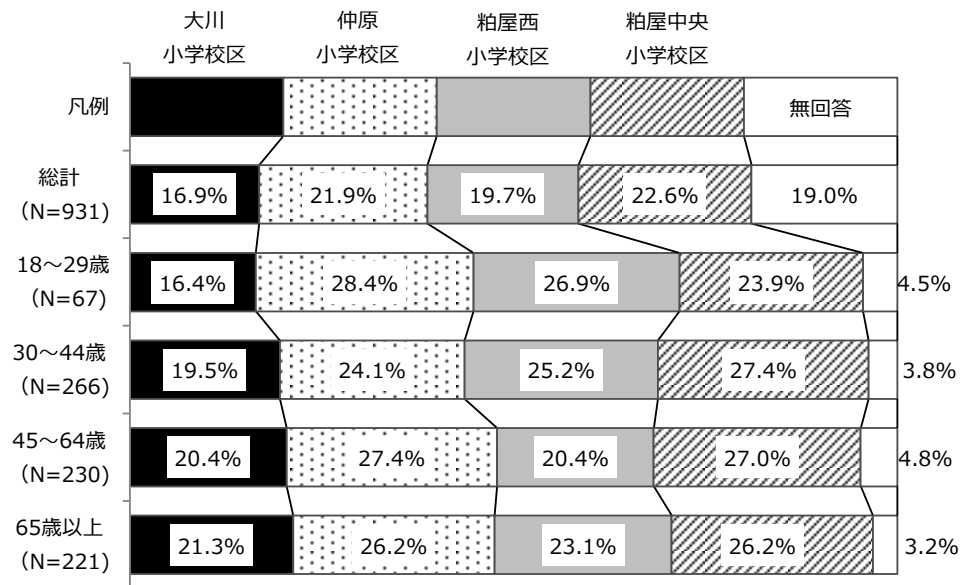
- 地区についてみると、『大川小学校区』では「戸原」が5.0%、『仲原小学校区』では「花ヶ浦」が7.2%、『粕屋西小学校区』では「柚須」が6.6%、『粕屋中央小学校区』では「原町」が6.8%と最も高くなっています。

【問47：全体集計】



【問47：年齢別クロス集計】

●年齢別で見ると、18～29歳は「仲原小学校区」の割合が高くなっています。30歳以上は、「粕屋中央小学校区」の割合が高い傾向となっています。



1. 回答者の属性

1-4 お住まいの種類

〔調査票／問48〕

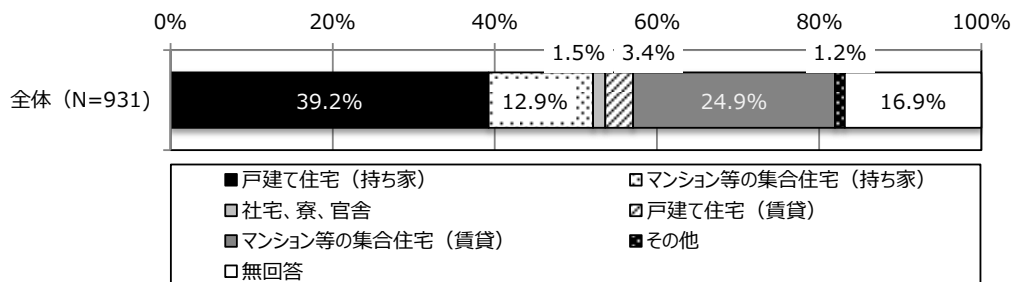
現在のお住まいの種類は、次のどれにあたりますか。(1つだけに○)

【回答結果】

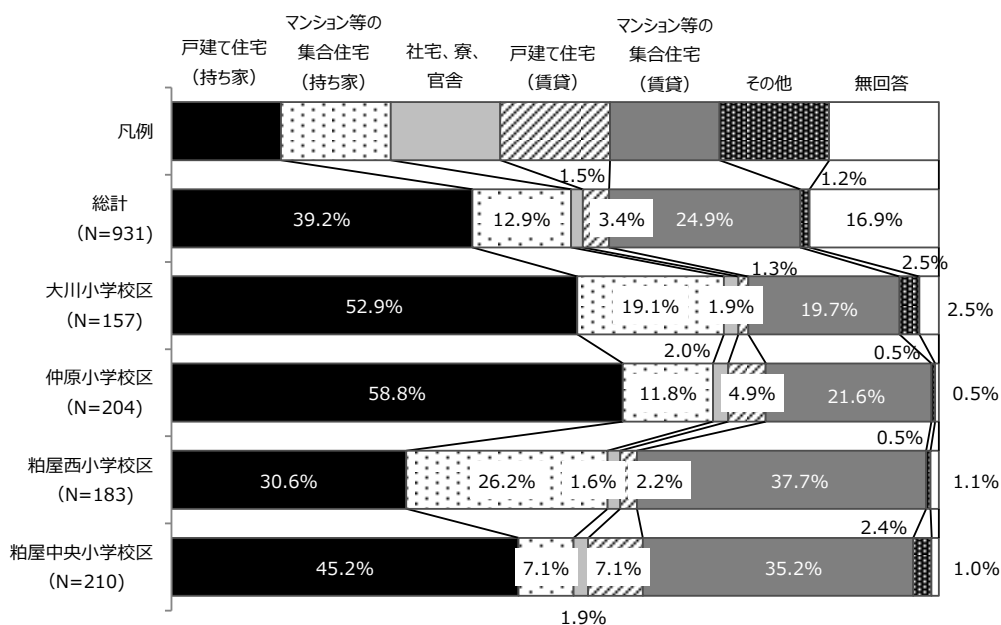
- 住居形態についてみると、「戸建て住宅（持ち家）」が39.2%と最も高く、次いで「マンション等の集合住宅（賃貸）」が24.9%となっています。
- 小学校区別でみると、大川小学校区、仲原小学校区では「戸建て住宅（持ち家）」と「マンション等の集合住宅（持ち家）」をあわせた割合が6割以上と高くなっています。また、粕屋西小学校区、粕屋中央小学校区では「マンション等の集合住宅（賃貸）」の割合が他の小学校区と比較して高くなっています。

【問48：全体集計】

<単数回答>



【問48：小学校別クロス集計】



1-5 居住年数

〔調査票／問49〕

あなたは、粕屋町に何年住んでいますか。(1つだけに○)

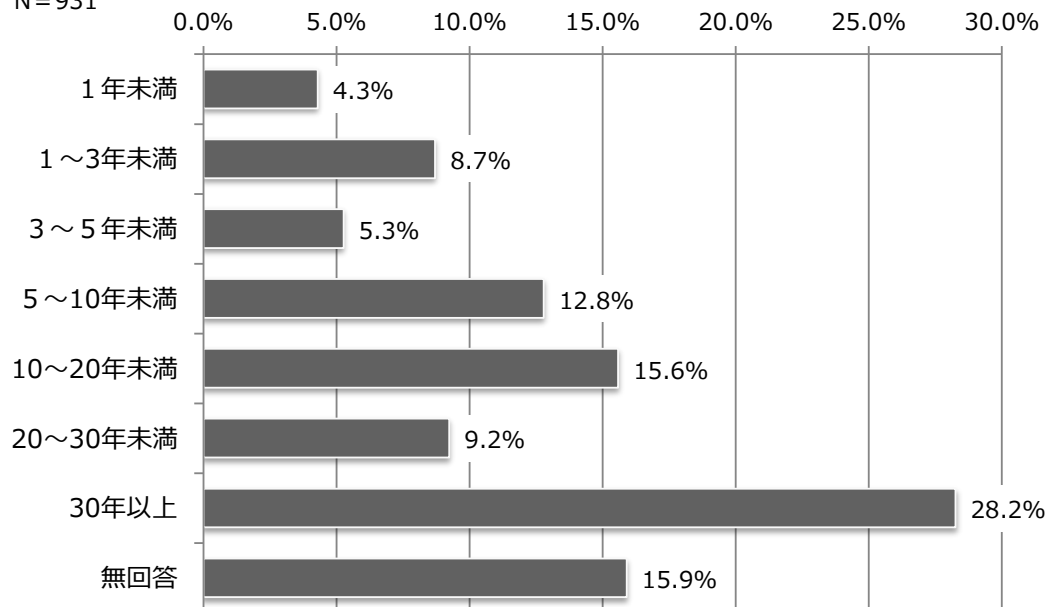
【回答結果】

- 住居年数についてみると、「30年以上」が28.2%と最も高く、次いで「10～20年未満」が15.6%、「5～10年未満」が12.8%となっています。

【問49：全体集計】

<単数回答>

N=931



1. 回答者の属性

1-6 職業

〔調査票／問50-1〕

あなたの職業は、次のどれにあたりますか。(1つだけに○)

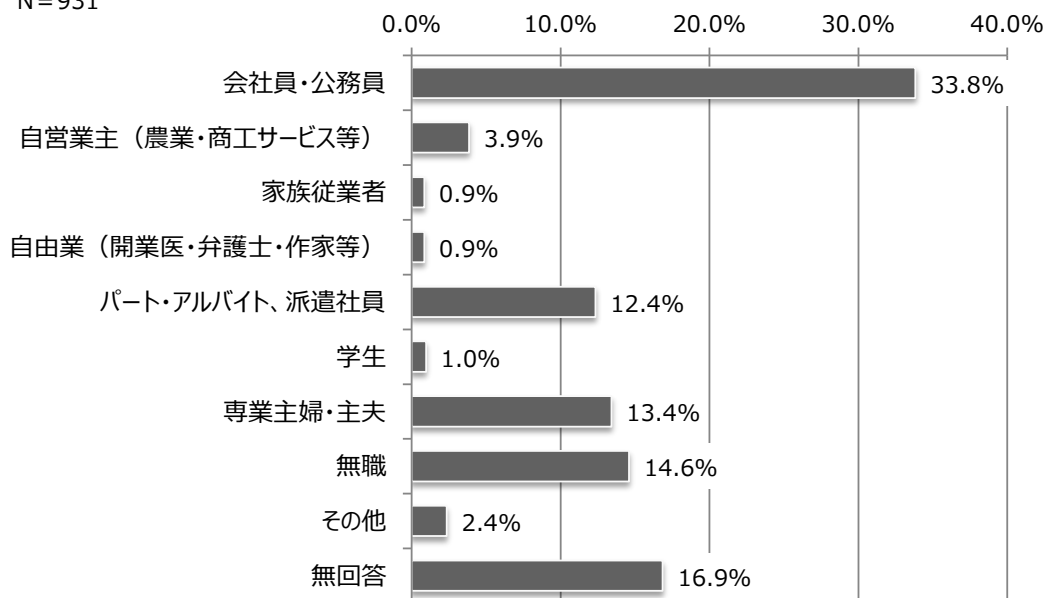
【回答結果】

- 職業についてみると、「会社員・公務員」が33.8%と最も高く、次いで「無職」が14.6%、「専業主婦・主夫」が13.4%、「パート・アルバイト、派遣社員」が12.4%となっています。
- 通勤・通学先についてみると、「福岡市内」が41.8%と最も高く、次いで「粕屋町内」が27.3%、「糟屋郡内（粕屋町以外）」が17.3%となっています。

【問50-1：全体集計】

<単数回答>

N=931



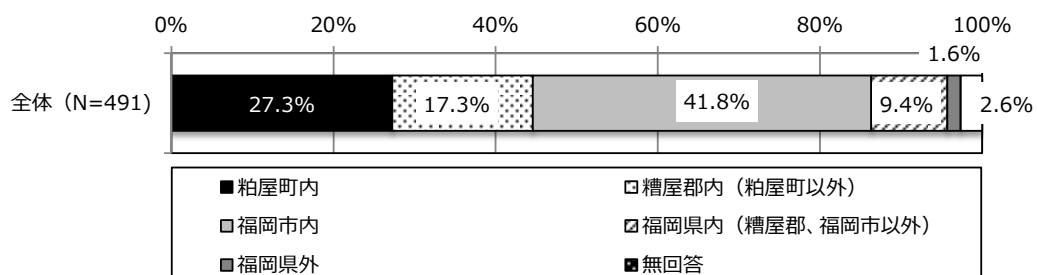
〔問50-2は、問50-1で「1～6」に○をつけた方におうかがいします。〕

〔調査票／問50-2〕

あなたの通勤・通学先はどこですか。(1つだけに○)

【問50-2：全体集計】

<単数回答>



1-7 家族構成

〔調査票／問51〕

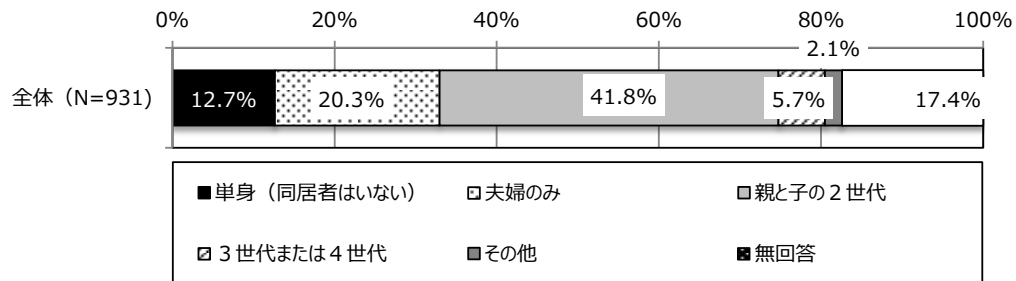
お住まいの家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(1つだけに○)

【回答結果】

- 家族構成についてみると、「親と子の2世代」が41.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が20.3%、「単身（同居者はいない）」は12.7%となっています。

【問51：全体集計】

<単数回答>



〔調査票／問52〕

あなたのご家族について該当する方はいますか。(あてはまるすべてに○)

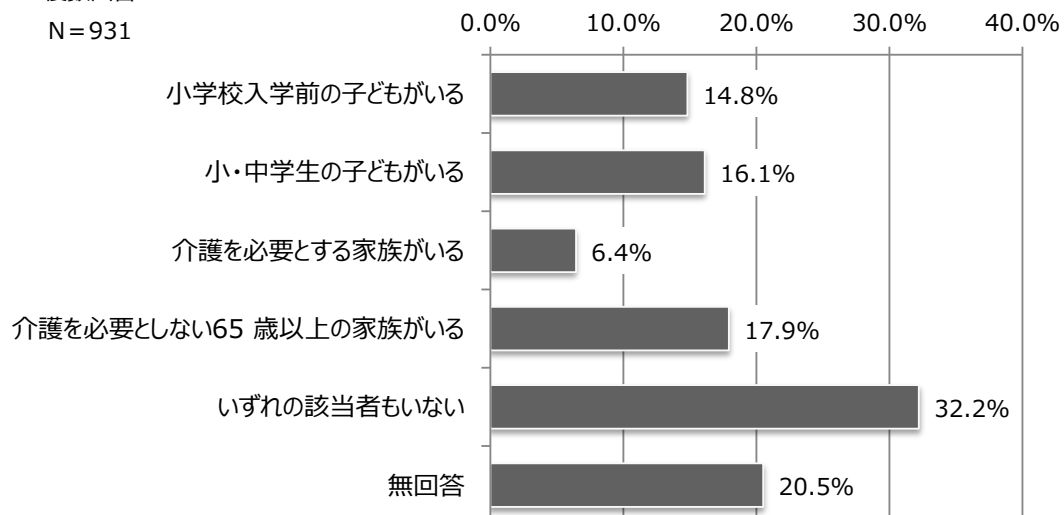
【回答結果】

- 家族について該当する方の有無についてみると、「いずれの該当者もない」が32.2%と最も高く、次いで「介護を必要としない65歳以上の家族がいる」がそれぞれ17.9%となっています。
- 年齢別でみると、18～29歳、45～64歳では「いずれの該当者もない」、30～44歳では「小学校入学前の子どもがいる」、65歳以上では「介護を必要としない65歳以上の家族がいる」が最も高くなっています。

【問52：全体集計】

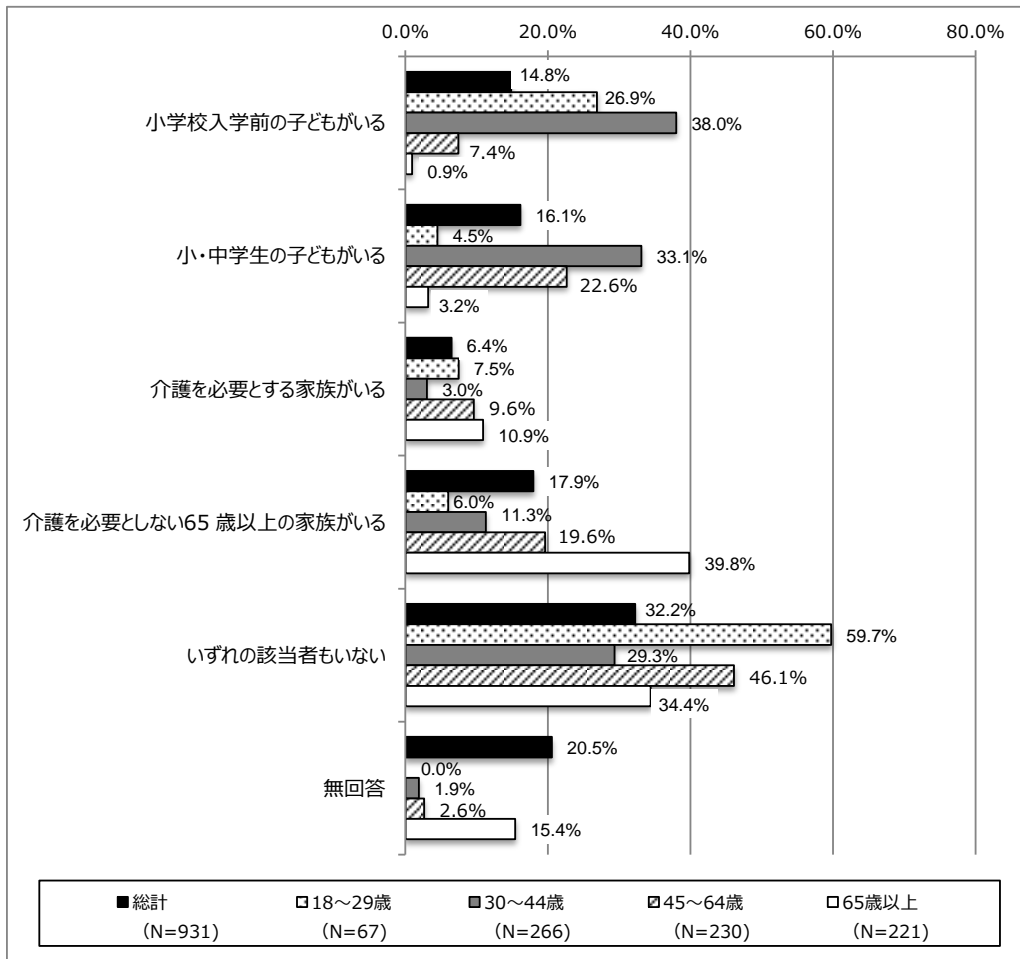
<複数回答>

N = 931



1. 回答者の属性

【問52：年齢別クロス集計】



2. 粕屋町での暮らしについて

< 幸せ指標 >

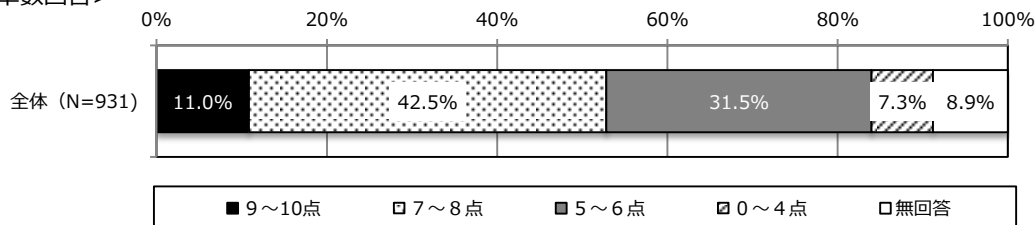
2-1 幸福度

〔調査票/問1-1〕

現在、あなたは粕屋町で暮らしてどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、何点くらいになると思いますか。(1つだけに○)

【問1-1：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 幸福度の全体集計では、「7～8点」の方が**42.5%**と最も高く、「9～10点」の回答とあわせると**53.5%**と半数以上が「7～10点」としています。
- 「7～10点」の方は平成28年度調査（57.3%）と比較し**微減**となっています。

<傾向分析>

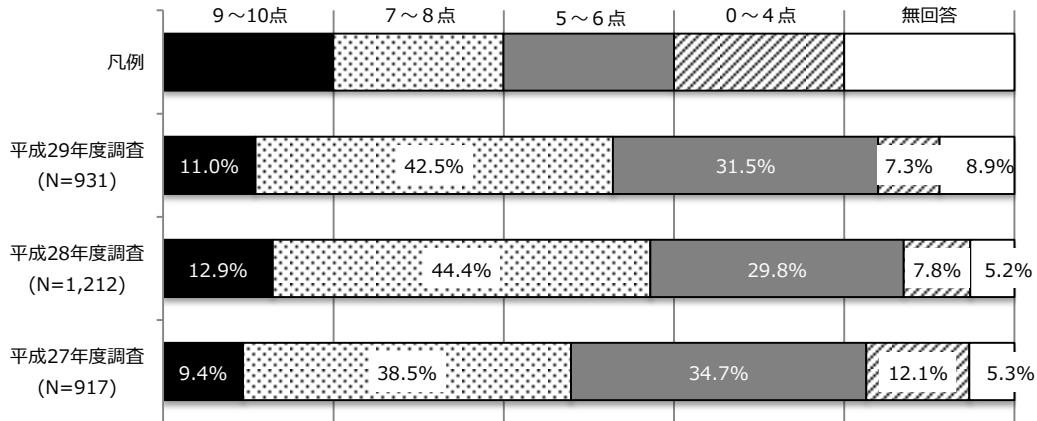
□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で「7～10点」の回答があわせて65.7%と高く、平成28年度調査（63.3%）より高くなっています。
- 住み良さ度別でみると、「**とても住みやすい**」で「9～10点」の回答が高くなっています。

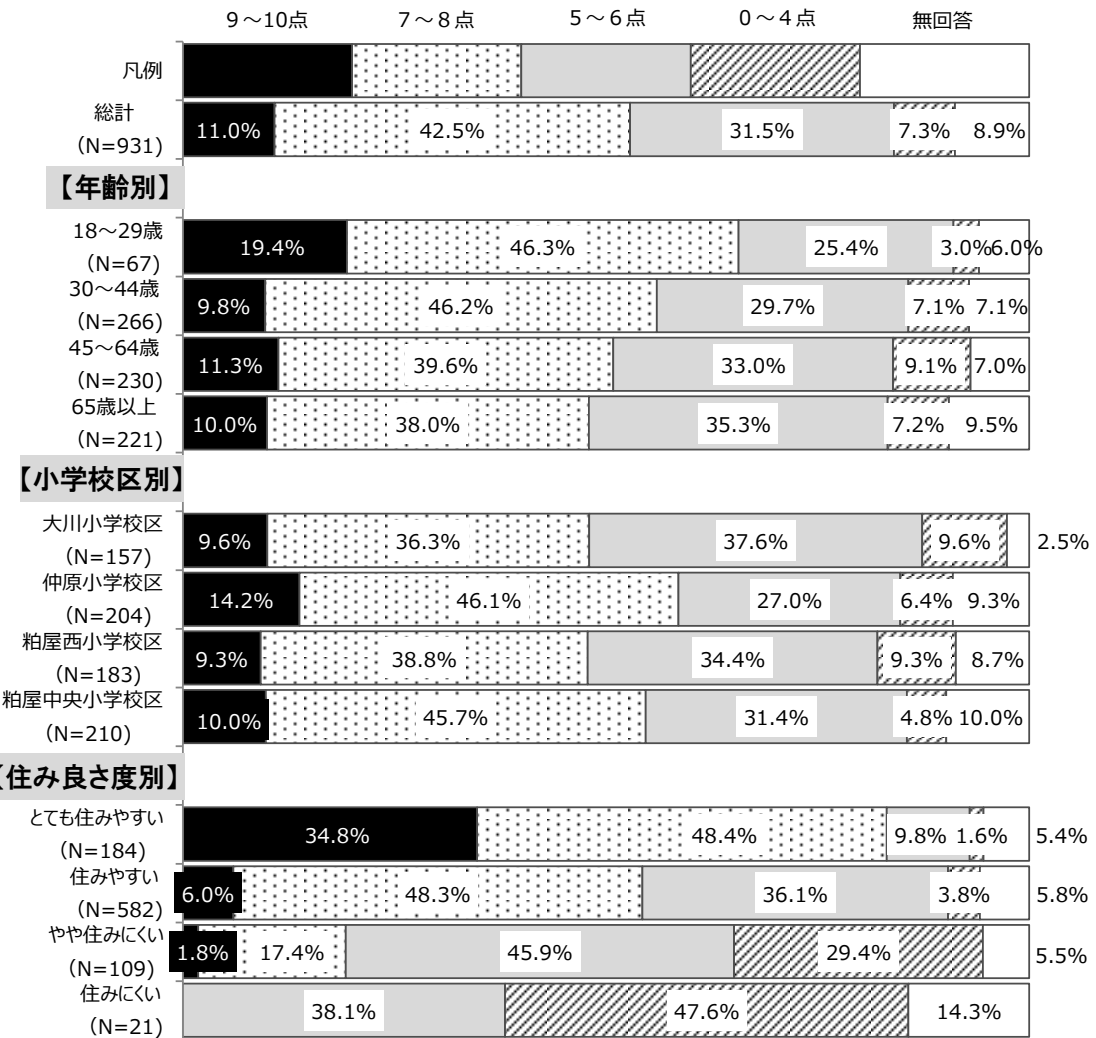
□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」の「7～10点」の回答が相対的に低く、50%を下回っています。
- 小学校区別でみると「**大川小学校区**」で「0～6点」の回答が相対的に高くなっています。
- 住み良さ度別でみると、「**住みにくい**」「**やや住みにくい**」で「0～4点」の回答が高くなっています。

【問1-1：過去調査との比較】



【問1-1：クロス集計（関連項目）】

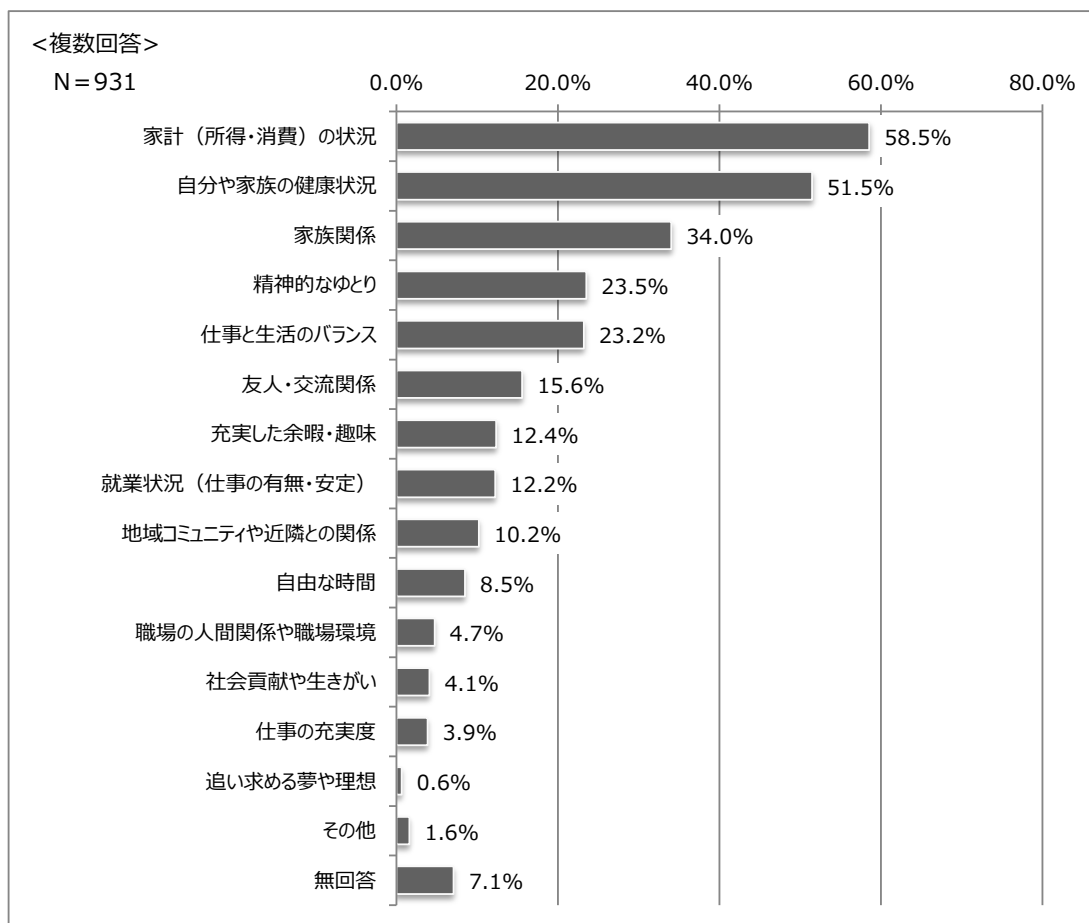


2-2 幸せであるために重要なこと

〔調査票／問1-2〕

あなたが幸せであるために重要だと思うことは何ですか。(あてはまる3つまでに○)

【問1-2：全体集計】



【回答結果】

<全体分析>

- 自身の幸せであるための重要事項についてみると、「**家計（所得・消費）の状況**」が**58.5%**と最も高く、次いで、「**自分や家族の健康状況**」が51.5%、「**家族関係**」が34.0%となっています。この上位項目は平成28年度調査と同順で回答率がいずれも微増しています。
- 年齢別でみると、「家計（所得・消費）の状況」は「**30～44歳**」で特に高く、「自分や家族の健康状況」は「**65歳以上**」で高い傾向となっています。
- 若い年齢層では「仕事と生活のバランス」への回答が高く、上位となっています。
- 家族構成別でみると、「単身」で「友人・交流関係」、「高齢者・介護者のいる家族」で「地域コミュニティや近隣関係」への回答が高くなっています。

【回答結果】

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

○幸福度別でみると、「9～10点」の幸福度が高い方では、「**家族関係**」「**友人・交流関係**」の回答率が高く、**人との絆を幸せであるための重要なことと考える傾向が高くなっています。**

□ ネガティブ評価

○幸福度別でみると、幸福度が低いほど「**家計（所得・消費）の状況**」の回答率が高く、**経済面での不安が幸福度を下げる要因となっていることがわかります。**

【問1-2：過去調査との比較】 ※上位項目

平成29年度調査(N=931)		平成28年度調査(N=1,212)	
家計（所得・消費）の状況	58.5%	家計（所得・消費）の状況	57.3%
自分や家族の健康状況	51.5%	自分や家族の健康状況	49.9%
家族関係	34.0%	家族関係	33.6%
精神的なゆとり	23.5%	仕事と生活のバランス	23.3%
仕事と生活のバランス	23.2%	精神的なゆとり	21.6%
友人・交流関係	15.6%	友人・交流関係	15.0%
充実した余暇・趣味	12.4%	就業状況（仕事の有無・安定）	13.4%
就業状況（仕事の有無・安定）	12.2%	充実した余暇・趣味	12.5%

【問1-2：年齢別クロス集計】 ※上位項目

18～29歳(N=67)		30～44歳(N=266)		45～64歳(N=230)		65歳以上(N=221)	
家計（所得・消費）の状況	50.7%	家計（所得・消費）の状況	62.0%	自分や家族の健康状況	58.7%	自分や家族の健康状況	59.7%
仕事と生活のバランス	34.3%	自分や家族の健康状況	44.4%	家計（所得・消費）の状況	57.8%	家計（所得・消費）の状況	56.1%
家族関係	34.3%	家族関係	43.6%	仕事と生活のバランス	27.8%	家族関係	31.7%
自分や家族の健康状況	28.4%	仕事と生活のバランス	32.3%	家族関係	27.0%	精神的なゆとり	22.6%
友人・交流関係	28.4%	精神的なゆとり	24.4%	精神的なゆとり	22.6%	地域コミュニティや近隣関係	22.6%
充実した余暇・趣味	23.9%	就業状況	16.9%	友人・交流関係	15.2%	友人・交流関係	13.6%
精神的なゆとり	20.9%	友人・交流関係	14.3%	就業状況	13.9%	充実した余暇・趣味	13.6%
就業状況	16.4%	充実した余暇・趣味	10.5%	充実した余暇・趣味	9.6%	自由な時間	10.9%

2. 粕屋町での暮らしについて

【問1-2：幸福度別クロス集計】 ※上位項目

9～10点(N=101)		7～8点 (N=391)		5～6点 (N=290)		0～4点(N=67)	
自分や家族の健康状況	52.5%	家計（所得・消費）の状況	60.9%	家計（所得・消費）の状況	64.5%	家計（所得・消費）の状況	67.2%
家族関係	50.5%	自分や家族の健康状況	56.0%	自分や家族の健康状況	50.0%	自分や家族の健康状況	55.2%
家計（所得・消費）の状況	43.6%	家族関係	34.8%	家族関係	31.4%	精神的なゆとり	34.3%
友人・交流関係	26.7%	精神的なゆとり	24.8%	精神的なゆとり	24.1%	家族関係	29.9%
仕事と生活のバランス	23.8%	仕事と生活のバランス	24.6%	仕事と生活のバランス	22.8%	仕事と生活のバランス	23.9%
精神的なゆとり	20.8%	友人・交流関係	16.1%	就業状況	14.8%	友人・交流関係	11.9%
地域コミュニティや近隣関係	14.9%	就業状況	15.1%	友人・交流関係	14.5%	充実した余暇・趣味	10.4%
充実した余暇・趣味	10.9%	充実した余暇・趣味	13.0%	充実した余暇・趣味	12.8%	地域コミュニティや近隣関係	10.4%

【問1-2：家族構成別クロス集計】 ※上位項目

単身(N=117)		夫婦のみ (N=184)		小中学生以下の子どもがいる 家族 (N=249)		高齢者・介護者がいる家族 (N=109) ※子どもがいる家族除く	
家計（所得・消費）の状況	56.4%	自分や家族の健康状況	63.6%	家計（所得・消費）の状況	66.3%	家計（所得・消費）の状況	56.9%
自分や家族の健康状況	35.9%	家計（所得・消費）の状況	53.3%	自分や家族の健康状況	50.6%	自分や家族の健康状況	55.0%
精神的なゆとり	29.1%	家族関係	32.6%	家族関係	48.2%	家族関係	33.0%
仕事と生活のバランス	27.4%	精神的なゆとり	25.0%	仕事と生活のバランス	26.9%	精神的なゆとり	22.9%
友人・交流関係	26.5%	仕事と生活のバランス	19.6%	精神的なゆとり	19.3%	仕事と生活のバランス	22.0%
充実した余暇・趣味	19.7%	充実した余暇・趣味	16.3%	就業状況（仕事の有無・安定）	14.1%	地域コミュニティや近隣との関係	17.4%
就業状況（仕事の有無・安定）	15.4%	地域コミュニティや近隣との関係	14.1%	友人・交流関係	10.8%	友人・交流関係	13.8%
家族関係	15.4%	友人・交流関係	11.4%	自由な時間	8.0%	就業状況（仕事の有無・安定）	11.9%

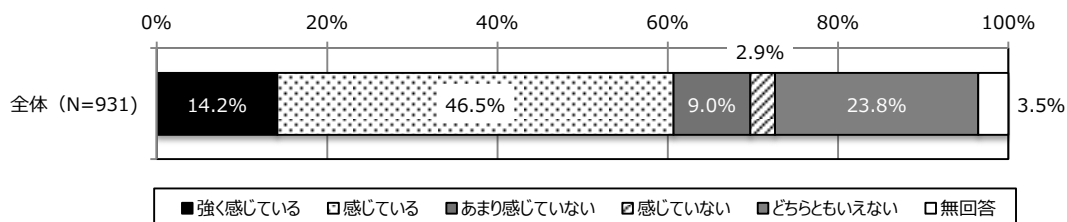
2-3 まちへの愛着度

〔調査票／問1-3〕

粕屋町にどのくらい愛着を感じますか。(1つだけに○)

【問1-3：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町への愛着を「**感じている**」方が**46.5%**とも最も多く、「**強く感じている**」方とあわせ**60.7%**が、『**愛着を感じている**』と回答しています。一方、『**愛着を感じていない**』（「感じていない」+「あまり感じていない」）方は**11.9%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、町への愛着度は、平成28年度調査より、**0.05ポイント微減**となっています。

<傾向分析>

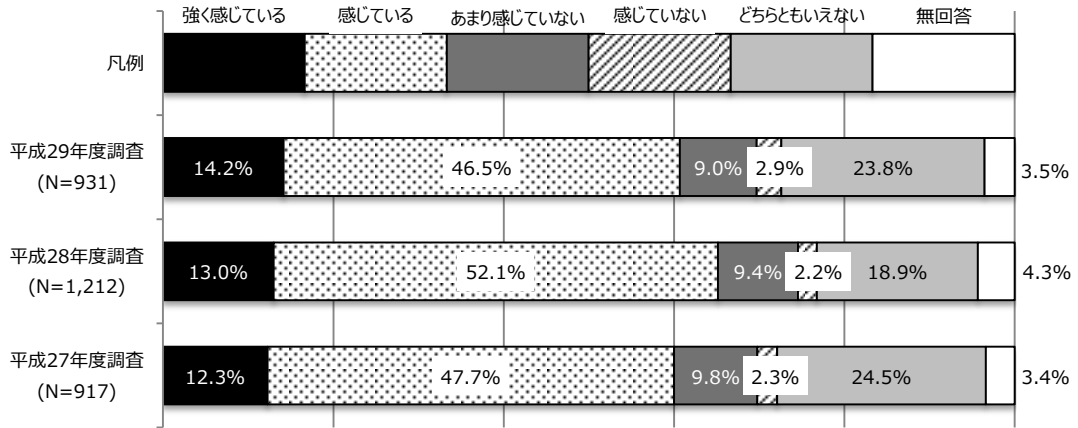
□ ポジティブ評価

- 幸福度別でみると、「**9～10点**」の方は、88.1%が『**愛着を感じている**』と回答しており、まちへの愛着度も高いことがわかります。
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で「**愛着を強く感じている**」方が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「**30年以上**」の方で「**愛着を強く感じている**」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別で「**18～29歳**」、居住年数別で「**5年未満**」の方は相対的に愛着度が低い傾向となっています。

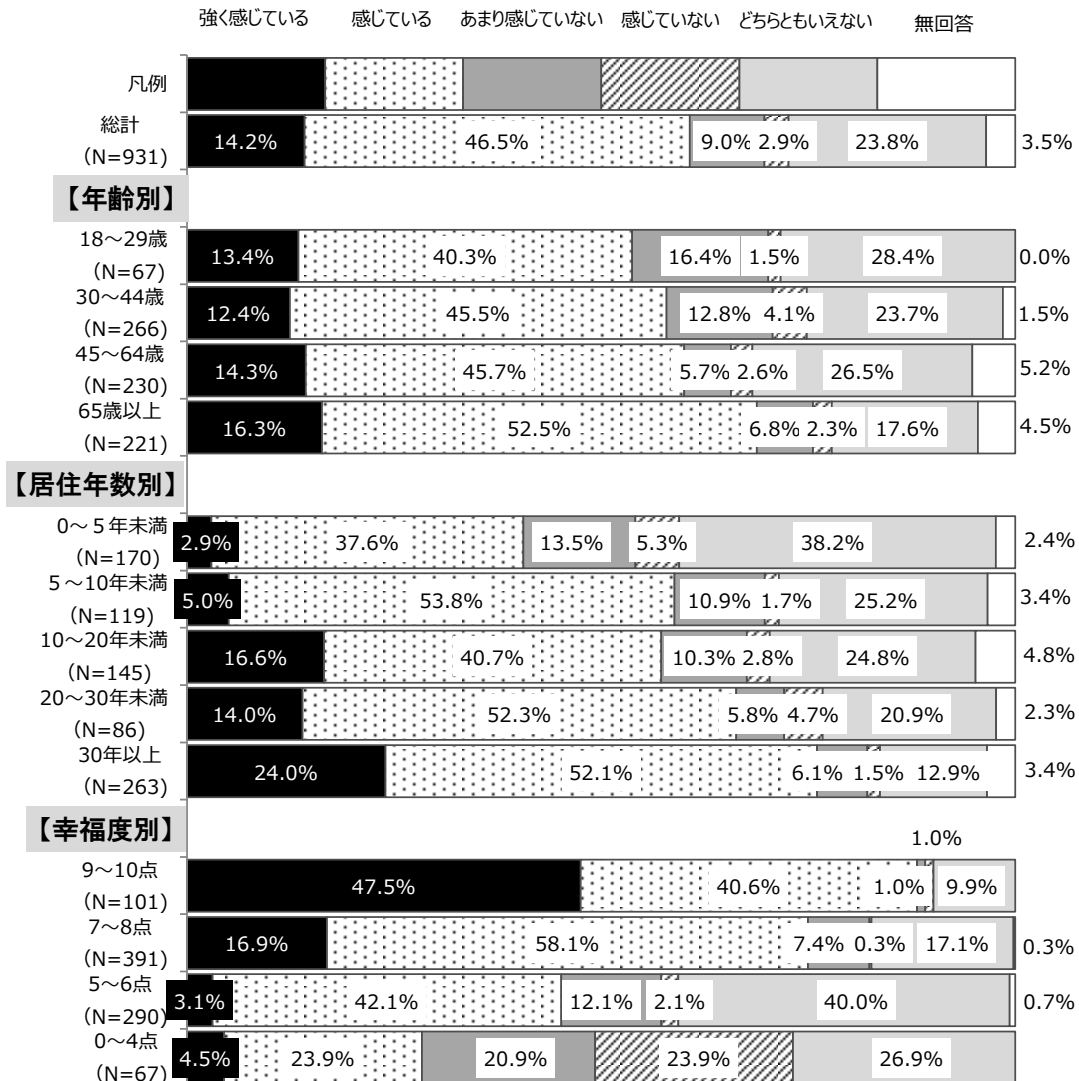
【問1-3：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.62	0.67	0.60

【問1-3：クロス集計（関連項目）】



< 住みよさ指標 >

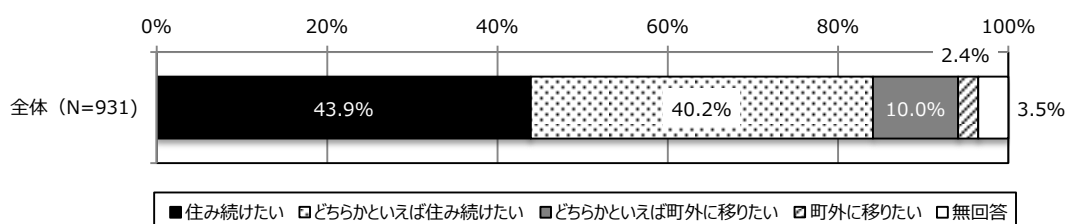
2-4 まちの定住意向

〔調査票/問2-1〕

今後も粕屋町に住みたいと思いますか。(1つだけに○)

【問2-1：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 今後も粕屋町に「住み続けたい」方は、**43.9%**と最も高く、「どちらかといえば住み続けたい」とあわせ、**84.1%**の方が『住み続けたい』と回答しています。一方、『移りたい』（「移りたい」+「どちらかといえば移りたい」）方は**12.4%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、まちへの定住意向は、過去調査と比べ**最も高くな**っています。
- 幸福度別でみると、幸福度が高いほどまちへの定住意向は高くなっています。

<傾向分析>

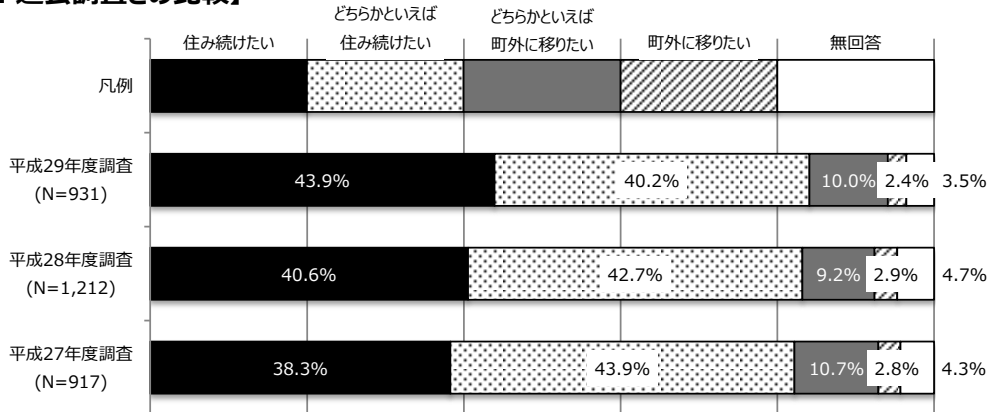
□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」の「住み続けたい」方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」で「住み続けたい」方が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「**30年以上**」で「住み続けたい」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で町外に『移りたい』が**20.9%**となり、平成28年度調査（15.6%）を上回り、移住意向が高まっています。

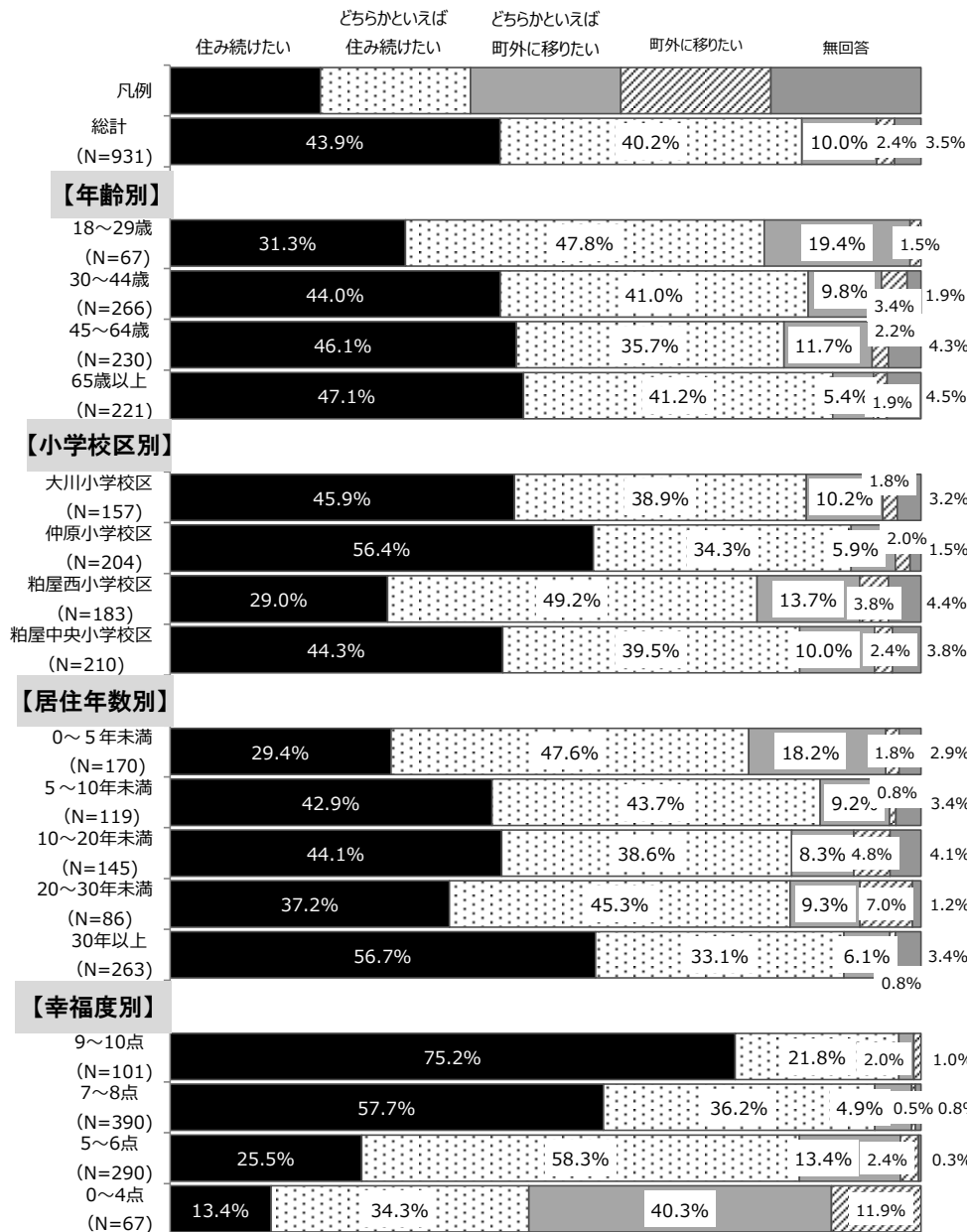
【問2-1：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
1.17	1.14	1.09

【問2-1：クロス集計（関連事項）】



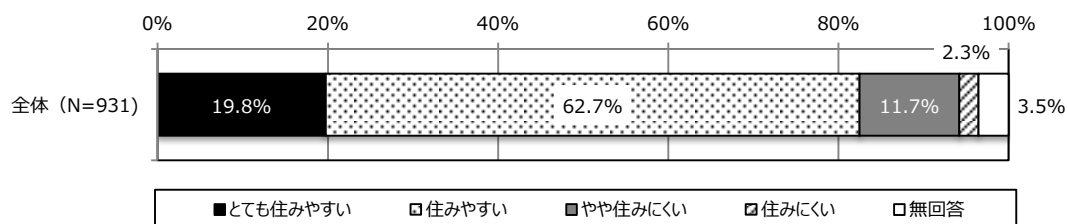
2-5 まちの住みやすさ

〔調査票／問2-2〕

粕屋町は、住みやすいと思いますか。(1つだけに○)

【問2-2：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

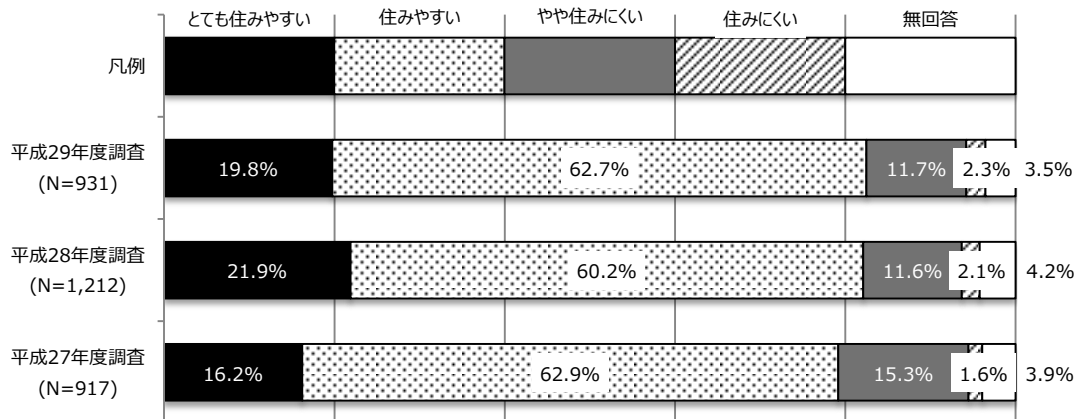
- 粕屋町の住み良さについて、「**住みやすい**」方が**62.7%**と最も高く、「とても住みやすい」方とあわせ、**82.5%**の方が『**住みやすい**』と回答しています。一方、『**住みにくい**』（「住みにくい」+「やや住みにくい」）方は**14.0%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、まちの住みやすさは、過去調査と比べ**最も高くなっています**。
- 幸福度別でみると、幸福度が高いほどまちの住みやすさは高くなっています。
- 愛着度別でみると、愛着度が高いほどまちの住みやすさは高くなっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で「とても住みやすい」が28.4%と高く、「住みやすい」とあわせ91.1%の方が『住みやすい』と回答しています。

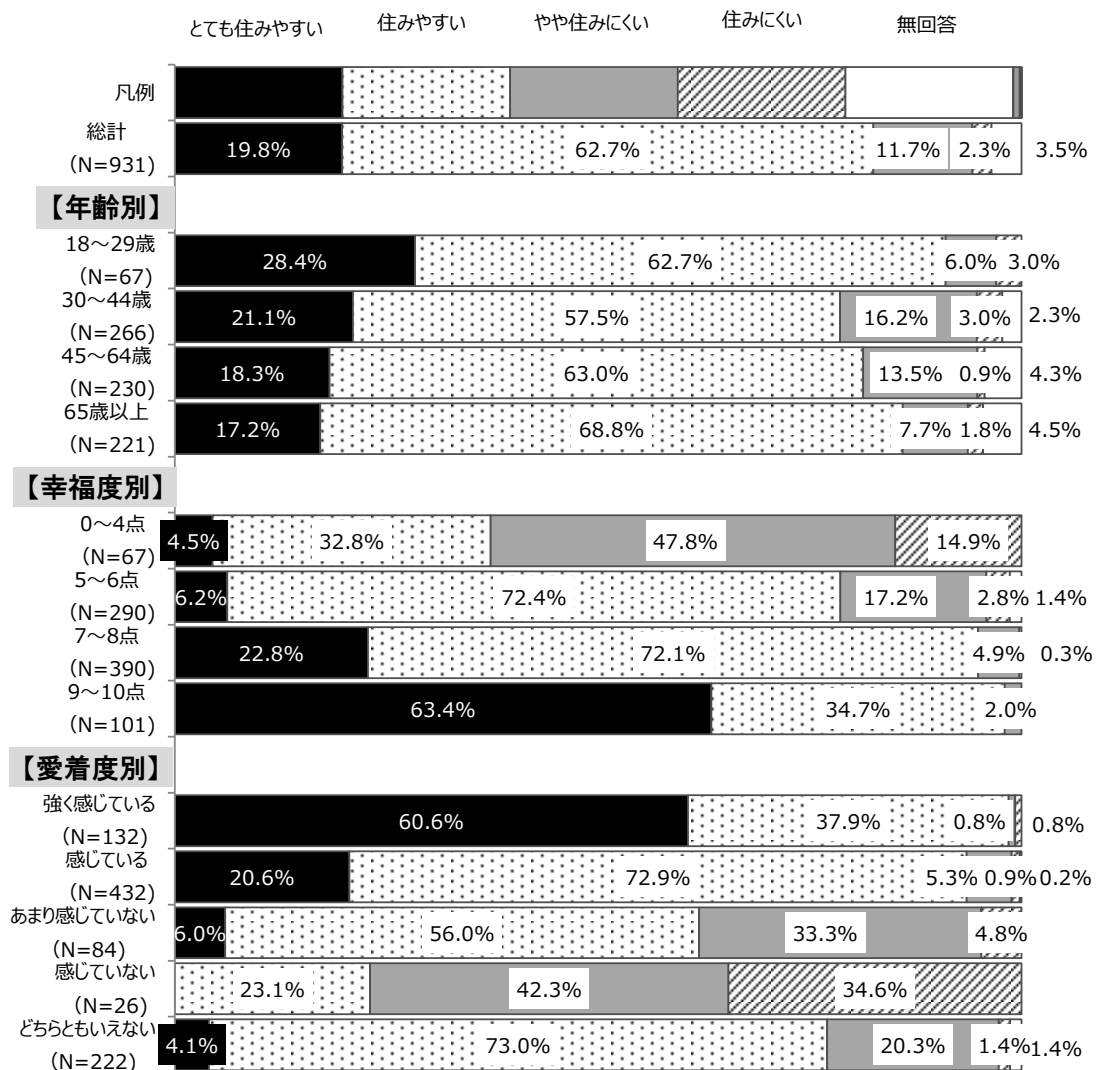
【問2-2：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.89	0.92	0.80

【問2-2：クロス集計（関連事項）】



2. 粕屋町での暮らしについて

2-6 住みやすい、住みにくい理由

〔調査票／問2-3〕

問2-2の回答について、どのような点から住みやすい(住みにくい)と思いますか。その理由をお書きください。
(自由記述)

<住みやすい理由 : 回答数 751件 ※キーワードにあわせ細分類>

【上位キーワード項目】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
交通の便が良い、公共交通機関が近い、多い (262件)	○JRやバスなどの交通機関が便利なところが住みやすいところ(30～44歳／女性) ○交通が便利(インターチェンジが近い、電車の利用が近い)(65歳以上／男性)
商業施設が近い、買い物が便利 (109件)	○たくさんのお店があるため、買い物に困らない(30～44歳／女性) ○ショッピングセンターなど商業施設が近くにある(65歳以上／男性) ○徒歩圏内にスーパーやコンビニなど生活に必要な施設がある(30～44歳／女性)
福岡市(博多・天神)に近い (70件)	○博多、天神に近く、交通の便も良い(65歳以上／女性) ○福岡市内へのアクセスが近い(30～44歳／男性)
程よい田舎、都会と田舎のバランスがよい (48件)	○都会すぎず、田舎すぎず住みやすい(30～44歳／女性) ○都会に近いが田舎らしい雰囲気が残っている事(45～64歳／男性)
自然が豊か、多い (37件)	○静かで自然が多く、のんびりとした環境があり、落ち着く所(30～44歳／男性)
公共施設や生活環境が整っていて便利 (34件)	○公共機関や生活する上で環境が充実してきていると思う(45～64歳／男性) ○町内にいろんな施設がそろっている(30～44歳／女性)
病院が近くにある、多い (28件)	○病院等多くあるので便利(65歳以上／女性) ○近隣にスーパー、病院等、あるべきものがそろっている(30～44歳／女性)
公園が近くにある (19件)	○公園やかすやこども館などがあり、子供が遊びやすい(30～44歳／女性) ○子供が遊べる公園や公共施設がある(45～64歳／男性)
子育てしやすい、子育て環境が充実している (14件)	○子育て環境(小学校の教育方針も含めて)が充実しているから(30～44歳／女性) ○妊産婦、乳幼児健診等行き届いている(65歳以上／女性)
町民同士の交流、ふれあいが良い (13件)	○地域コミュニティや近隣との関係が整っている。住民の交流がよい。見守りが出来る環境である(65歳以上／女性) ○地域との交流があり安心できる(45～64歳／女性)
生まれ育ったまちだから愛着がある (11件)	○自分が生まれ育った場所だから、愛着があり、友人、知人もいるから(65歳以上／男性)
保育園・学校が近くにある (6件)	○保育園や学校も近くにあるという点で、住みやすい(30～44歳／女性)
図書館が充実している(6件)	○図書館等の公共施設が他の町と比べて画期的で利用しやすい(18～29歳／男性)
静か、穏やかなまち (5件)	○周りの雰囲気や街並みが穏やかと思う(30～44歳／女性)
その他 (52件)	○職場が近い(45～64歳／男性) ○農産物がつくれる(65歳以上／女性)

<住みにくい理由 : 回答数 109件 ※キーワードにあわせ細分類>

出現ワード／出現件数(上位順)	共起出現パターン／出現件数(上位順)
交通が不便 (35件)	○車が無いと不自由な面が多い(45～64歳／男性) ○道路の渋滞で車通勤者にとって時間がかかる(30～44歳／女性) ○原町駅だけ快速が止まらない(30～44歳／男性)
道路が悪い (19件)	○狭い道が多く、車の通行が不便(30～44歳／女性) ○歩道が整備されていない(30～44歳／男性)
子育て環境が悪い (9件)	○待機児童が多く幼稚園や保育園に入園しづらい環境(30～44歳／女性) ○人口増加に伴い、保育所は入所困難。子どもたちにとっても親にとっても生活しにくい(30～44歳／女性)
商業施設が少ない (6件)	○周辺に駅、お店(スーパー、飲食店)がない(45～64歳／女性)
ガス、電気、ゴミ料金が 高い (6件)	○ゴミ袋などが他の町に比べて高い(30～44歳／男性) ○水道代や税金が福岡市より高い(45～64歳／女性)
地域コミュニティが煩わしい (5件)	○町内会で無駄な行事が多々あること(45～64歳／女性)
その他 (18件)	○住宅購入の敷居が高い(30～44歳／男性) ○治安が悪い(30～44歳／女性)

< つながり指標 >

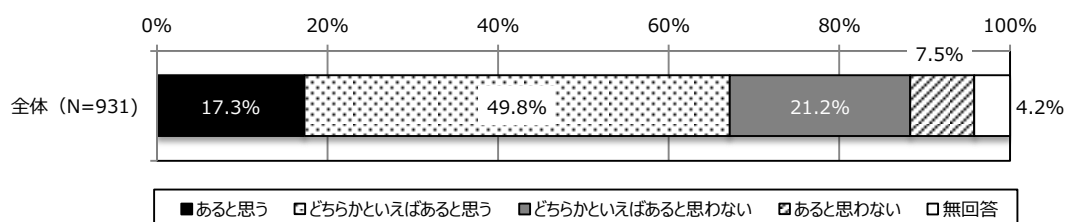
2-7 地域での人と人のつながり

〔調査票／問3-1〕

粕屋町では、地域で人と人のつながりがあると思いますか。(1つだけに○)

【問3-1：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

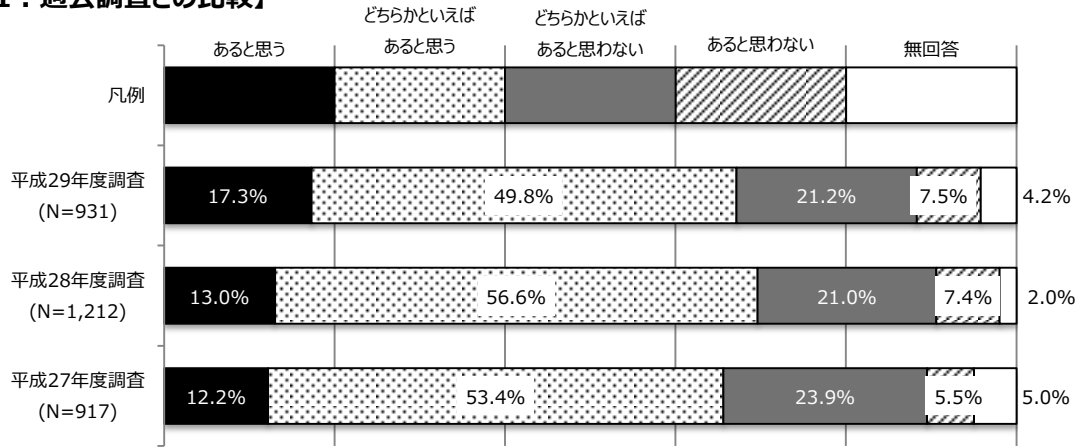
- 粕屋町では、地域で人と人のつながりが「**どちらかといえばあると思う**」方が**49.8%**と最も高く、「あると思う」とあわせ、**67.1%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（あると思わない+どちらかといえばあると思わない）方は**28.7%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、地域での人と人のつながりは、過去調査と比べ**最も高くな**っています。
- 幸福度別で見ると、幸福度が高いほど、地域で人と人のつながりが「あると思う」回答が高くなっています。
- 愛着度別で見ると、愛着度が高いほど、地域で人と人のつながりが「あると思う」回答が高くなっています。

<傾向分析>

□ **ポジティブ評価**

- 年齢別で見ると、「**65歳以上**」では地域で人と人のつながりが「あると思う」方が高くなっています。

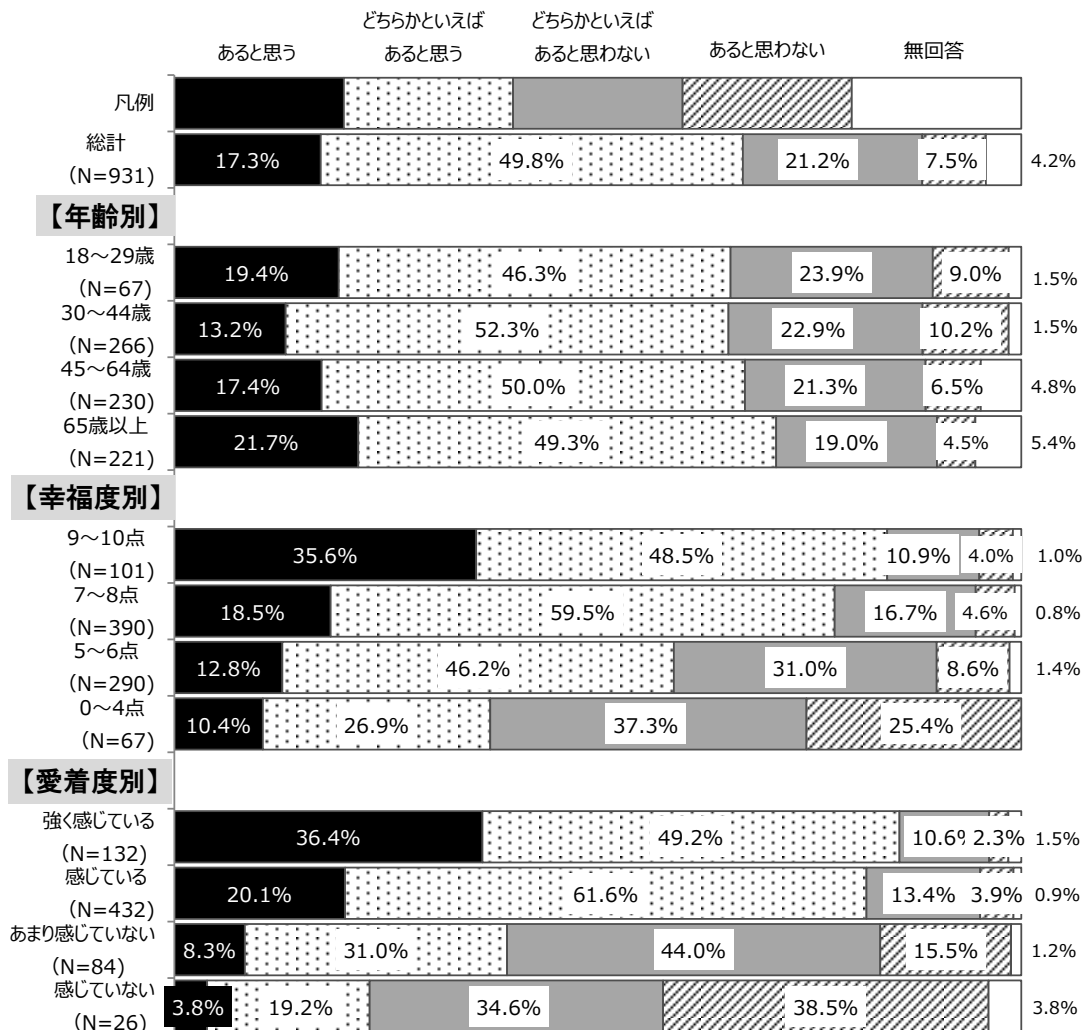
【問3-1：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.50	0.48	0.45

【問3-1：クロス集計（関連事項）】



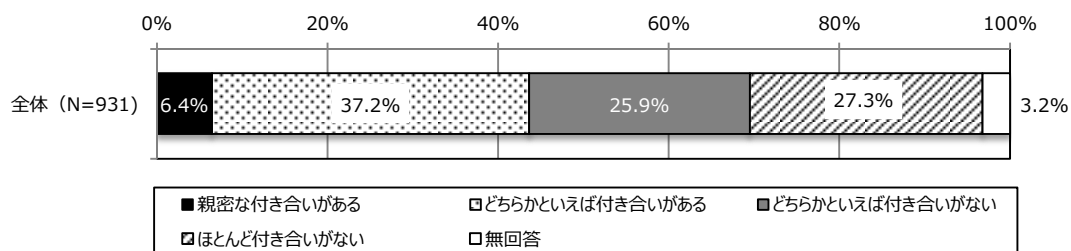
2-8 隣近所とのつきあい

〔調査票／問3-2〕

あなたは、隣近所とはどの程度のお付き合いをされていますか。(1つだけに○)

【問3-2：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 隣近所との付き合いについて、「どちらかといえば付き合いがある」方が**37.2%**と最も高く、「親密なつきあいがある」とあわせた**43.6%**が『付き合いがある』と回答しています。一方、『付き合いがない』（「ほとんど付き合いがない」+「どちらかといえば付き合いがない」）方も**53.2%**と半数以上となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、隣近所とのつきあいは、過去調査と比べ**最も低く**なっています。

<傾向分析>

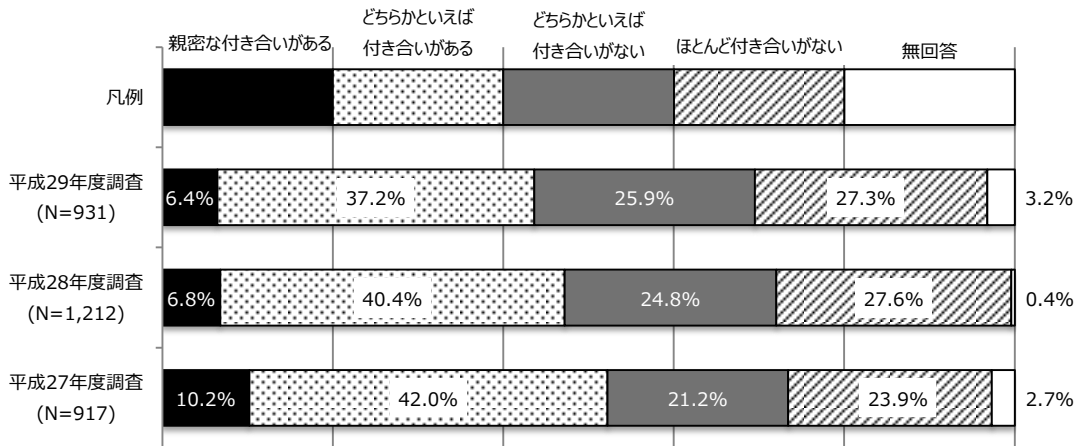
□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『付き合いがある』方が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「**30年以上**」で、「親密な付き合いがある」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で、「ほとんど付き合いがない」方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**粕屋西小学校区**」で、『付き合いがない』方が高く、他地区に比べ地域のつながりが少ない傾向がみられます。
- 居住年数別でみると、「**5年未満**」で、「ほとんど付き合いがない」方が高くなっています。

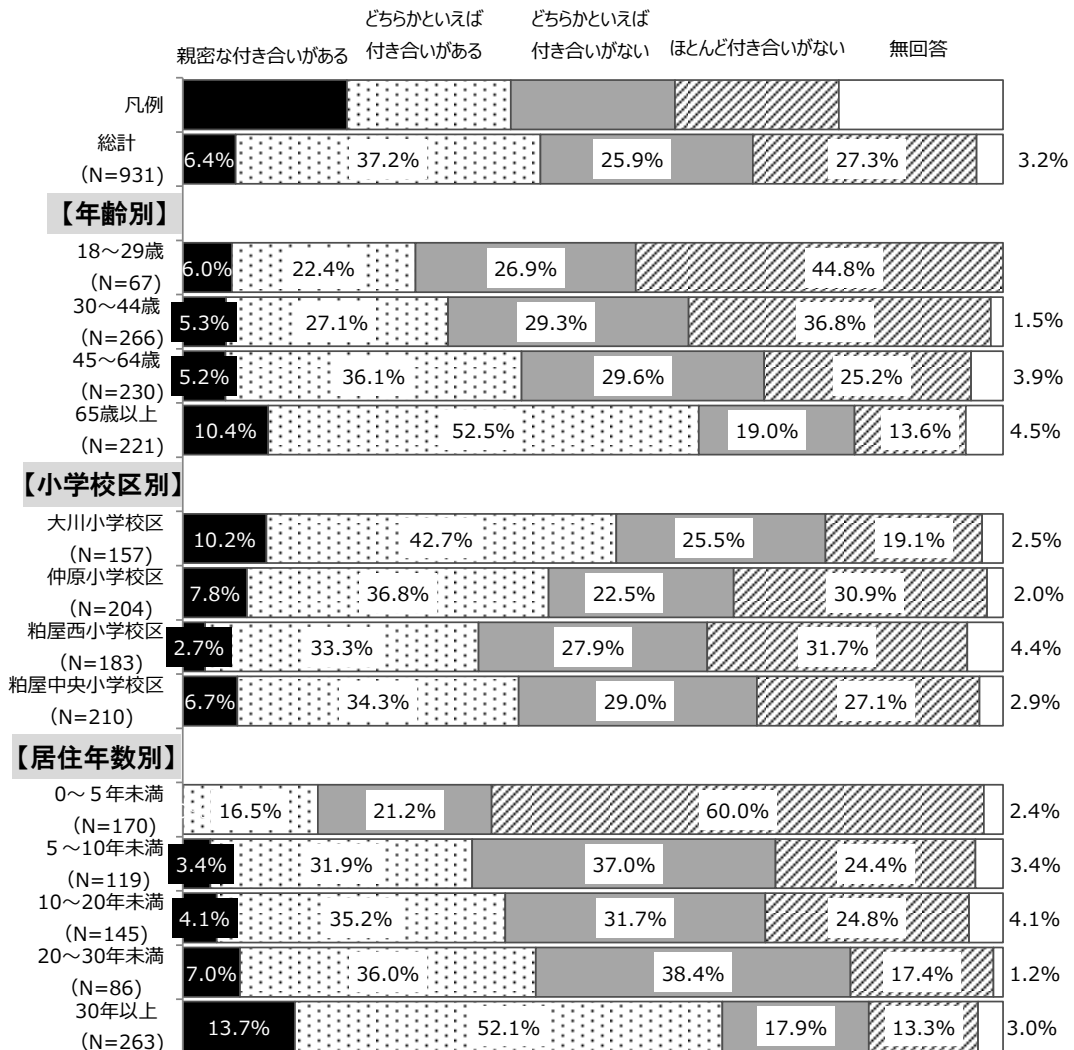
【問3-2：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.31	-0.26	-0.07

【問3-2：クロス集計（関連項目）】



< 活力指標 >

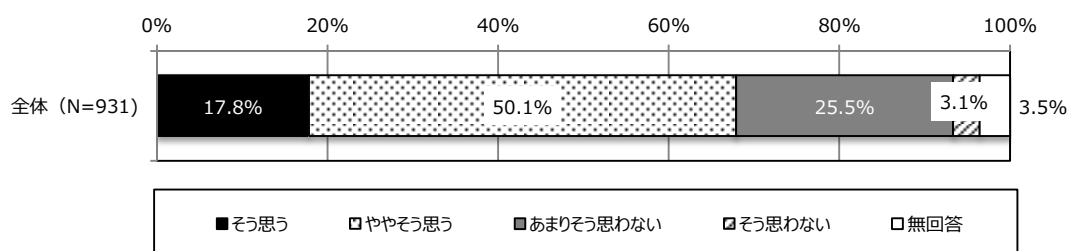
2-9 活力ある元気なまち

〔調査票／問4〕

粕屋町は、活力ある元気なまちだと思いますか。(1つだけに○)

【問4：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町は、活力ある元気なまちだと「ややそう思う」方が**50.1%**と最も多く、「そう思う」方とあわせ、**67.9%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**28.6%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、活力ある元気なまちへの評価は平成28年度と同じ水準となっています。

<傾向分析>

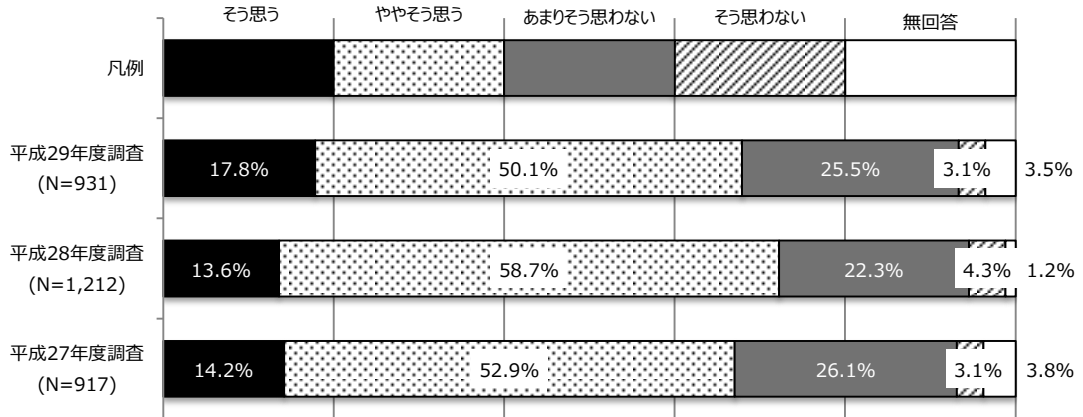
□ ポジティブ評価

- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」では活力ある元気なまちだと『**思う**』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 小学校区別でみると、「**粕屋西小学校区**」では活力ある元気なまちだと『**思わない**』方が高くなっています。

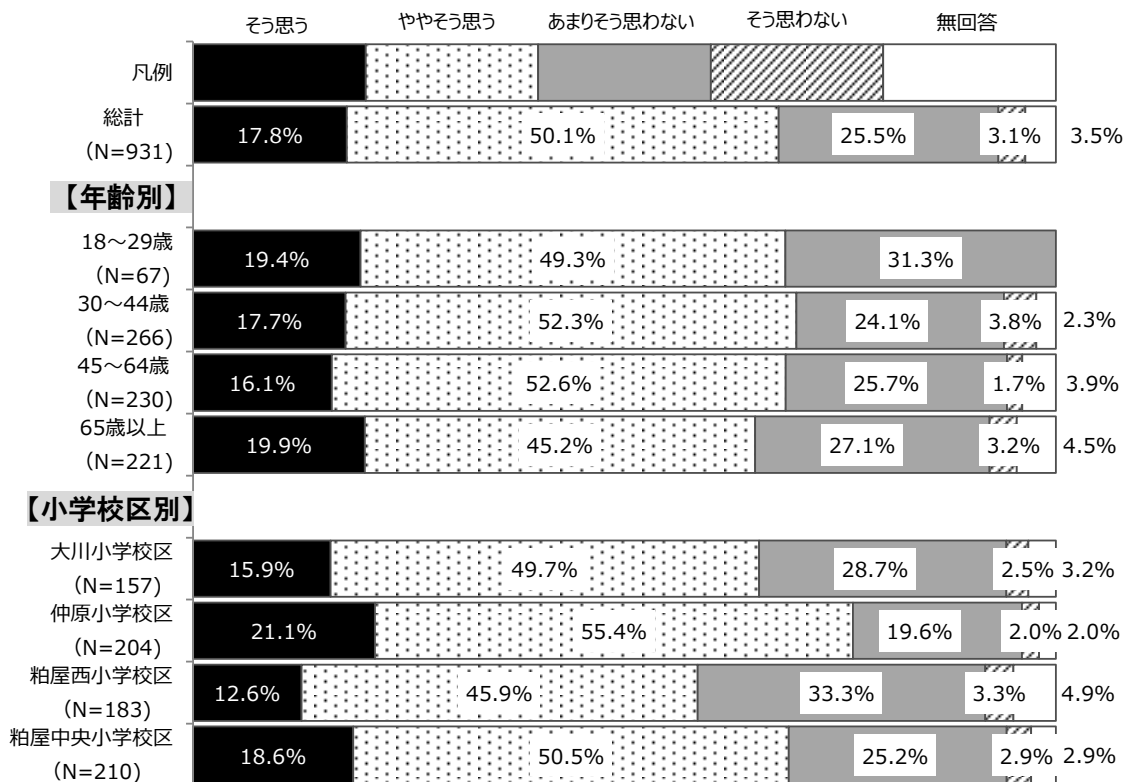
【問4：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.56	0.56	0.51

【問4：クロス集計（関連事項）】



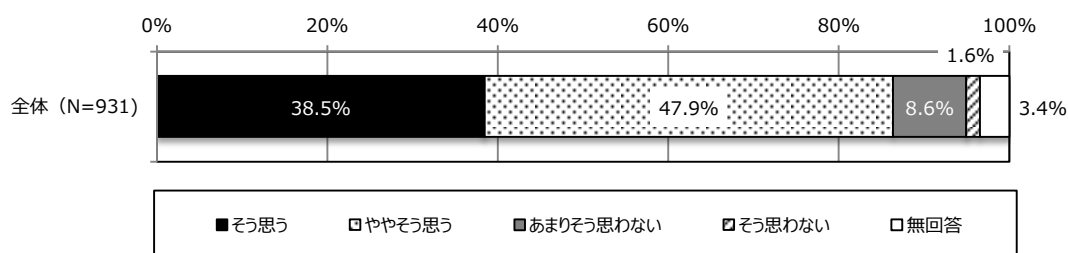
< 健やか指標 >

2-10 健康な暮らし

〔調査票/問5〕

あなたは、粕屋町で健康に暮らせていると思いますか。(1つだけに○)

【問5：全体集計】



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町で健康に暮らせていると「**ややそう思う**」方が**47.9%**と最も高く、「**そう思う**」とあわせ**86.4%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（「**そう思わない**」+「**あまりそう思わない**」）方は**10.2%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、健康な暮らしへの評価は過去調査と比較して**最も高くな**っています。

<傾向分析>

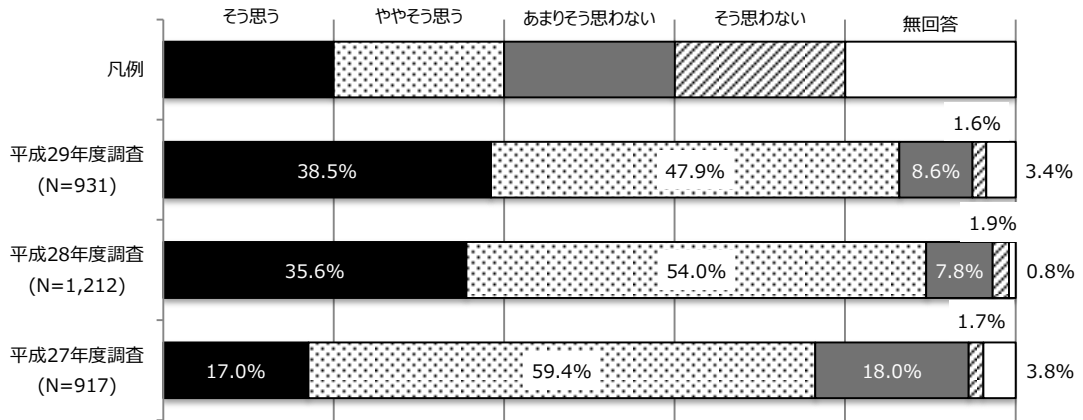
□ **ポジティブ評価**

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で『**思う**』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」で『**思う**』方が高くなっています。

□ **ネガティブ評価**

- 小学校区別でみると、「**大川小学校区**」では『**思わない**』方が高くなっています。

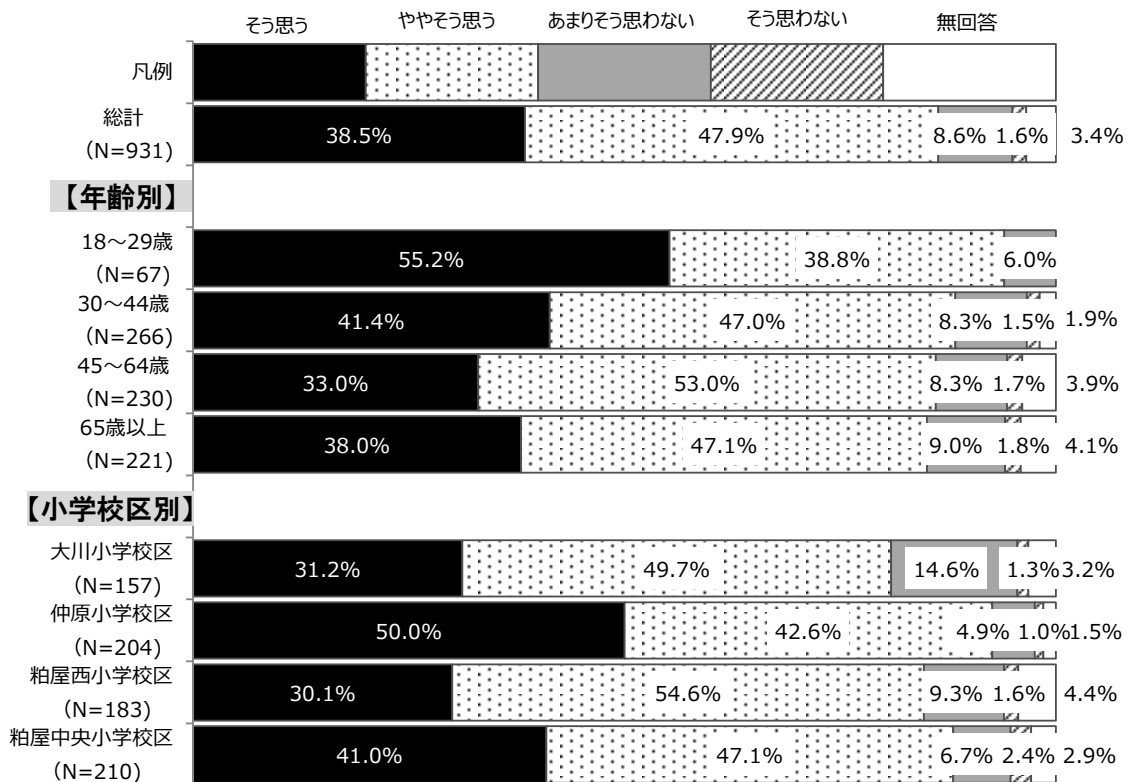
【問5：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

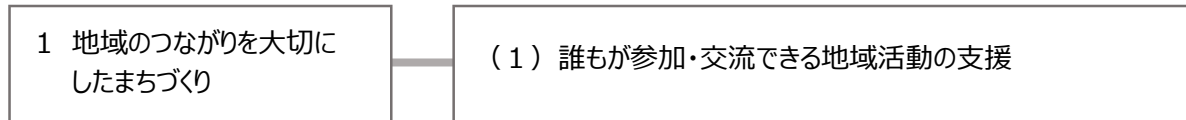
平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
1.17	1.15	0.75

【問5：クロス集計（関連事項）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策



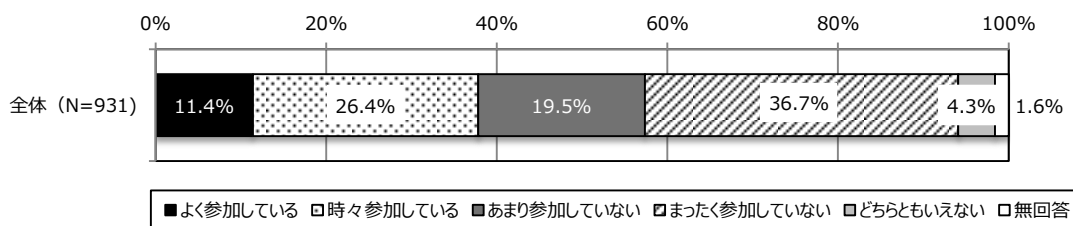
3-1 地域活動の参加状況

〔調査票／問6〕

【地域活動】あなたは、地域行事(夏祭りや餅つきなど)に日頃から参加していますか。(1つだけに○)

【問6：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 地域行事の参加状況についてみると、「まったく参加していない」方が**36.7%**と最も高く、「あまり参加していない」とあわせ**56.2%**の方が『参加していない』と回答しています。一方、『参加している』（よく参加している+時々参加している）方は**37.8%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、地域行事の参加状況は、平成28年度と比べやや高くなっていますが、依然として、マイナス評価（参加していない人が多い）となっています。
- 愛着度別にみると、愛着度が高いほど、地域行事へ『参加している』回答の割合が高くなっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

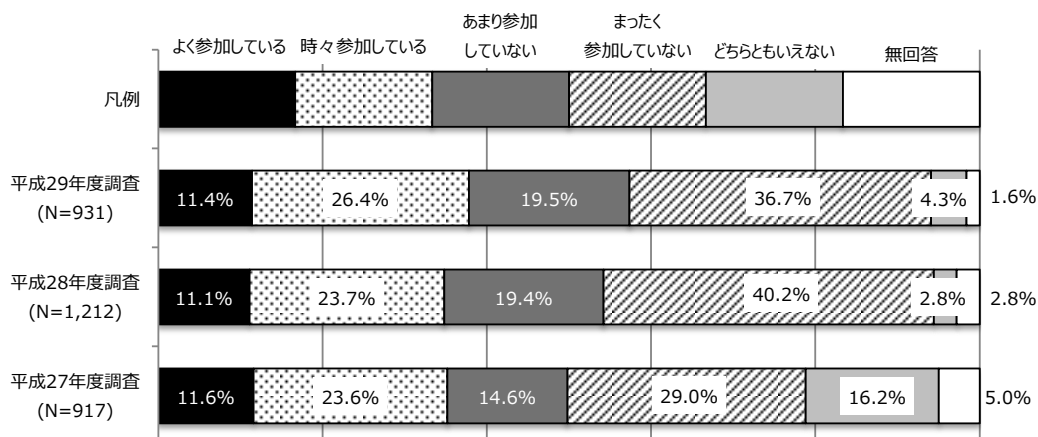
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」、小学校区別でみると、「**大川小学校区**」、居住年数別でみると、「**30年以上**」で「よく参加している」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」、居住年数別でみると、「**5年未満**」で「まったく参加していない」方が高くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

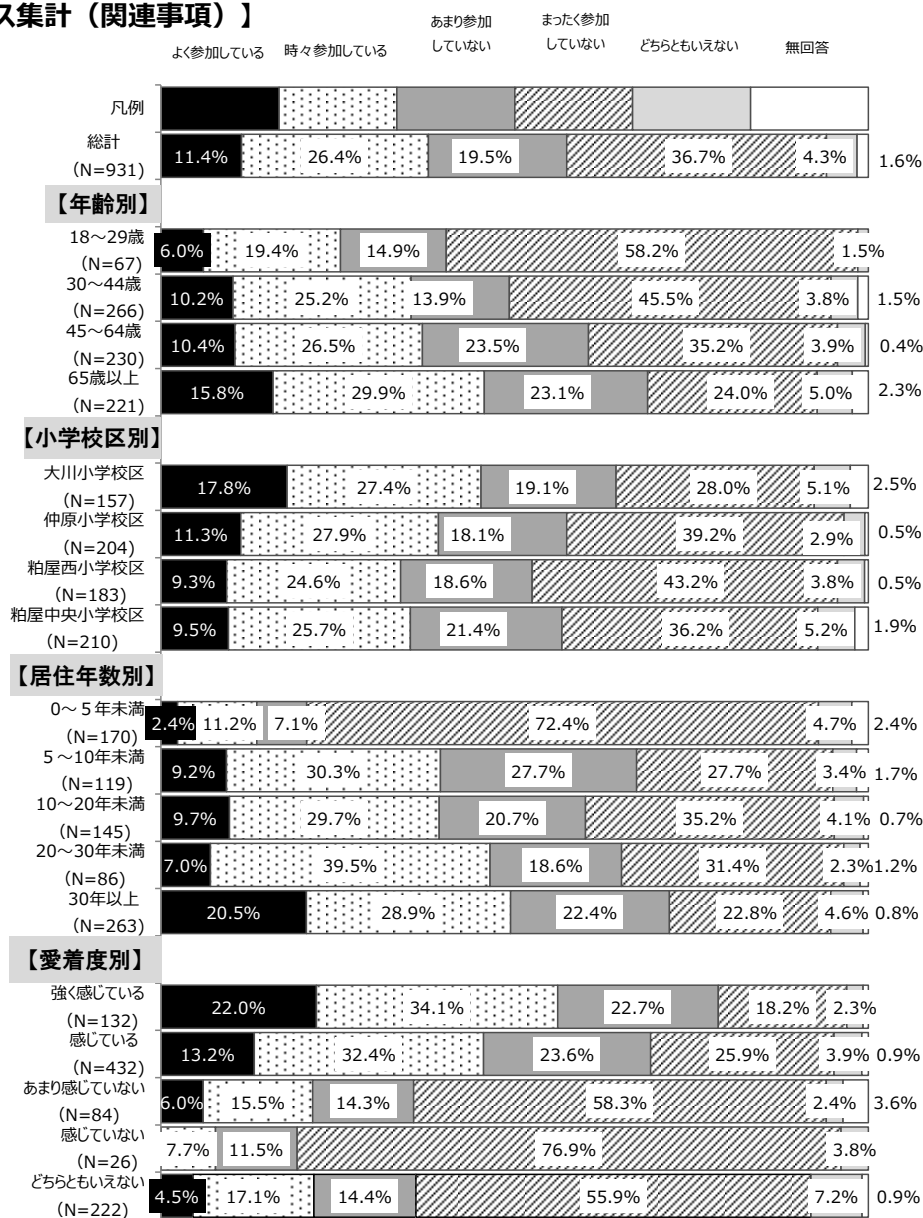
【問6：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.45	-0.55	-0.27

【問6：クロス集計（関連事項）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策

1 地域のつながりを大切に
したまちづくり

(2) 人と地域が輝くまちづくり活動の推進

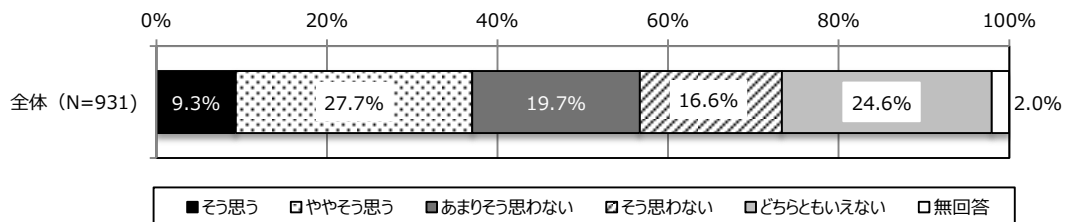
3-2 まちづくりへの参加意向

〔調査票／問7〕

【ボランティア】あなたは、ボランティアなどのまちづくりに参加したいと思いますか。(1つだけに○)

【問7：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- まちづくりへの参加意向について、「ややそう思う」方は**27.7%**と最も高く、「そう思う」とあわせ、**37.0%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**36.3%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、まちづくりへの参加意向は、過去調査と比べ**最も高くな**っていますが、依然としてマイナス評価（思わない人が多い）となっています。
- 幸福度別にみると、幸福度が高いほど、まちづくりへの参加意向が高くなっています。

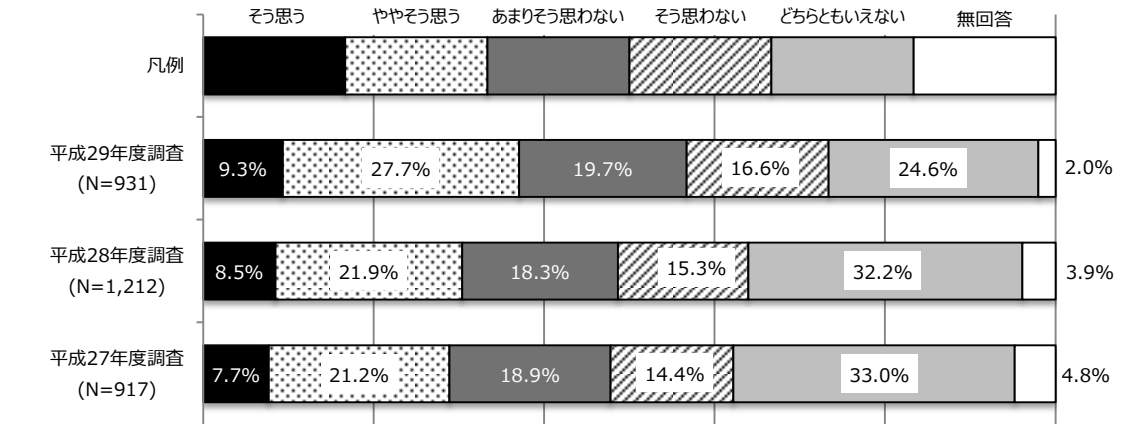
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**45～64歳**」で、『参加したいと思う』方が**40.8%**と高くなっており、平成28年度調査と比較してかなり高くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

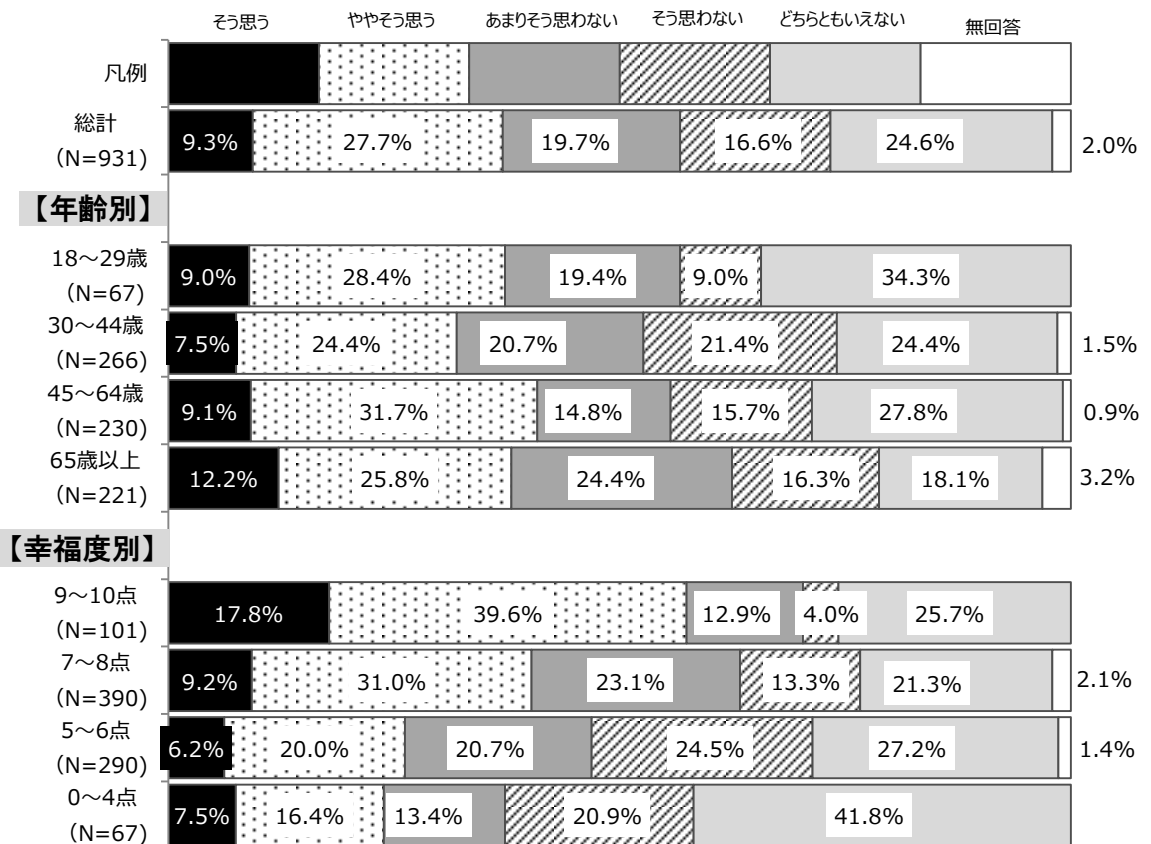
【問7：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.07	-0.10	-0.12

【問7：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 地域とともに助け合う安全
なまちづくり

(1) 災害に強い地域社会の実現

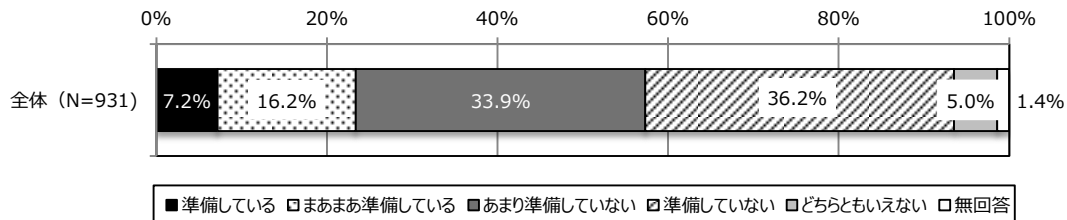
3-3 災害用備品の準備

〔調査票／問8〕

【防災】あなたは、日頃から災害用備品を準備していますか。(1つだけに○)

【問8：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 日頃から災害用備品を「準備していない」方が**36.2%**と最も多く、「あまり準備していない」とあわせ、**70.1%**の方が『準備していない』と回答しており、依然として防災の備えが進んでいないことがわかります。一方、『準備している』(準備している+まあまあ準備している)方は**23.4%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、災害用備品の準備は、平成28年度調査と比べ**やや高くな**っていますが、依然として高いマイナス評価（準備していない人が多い）となっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

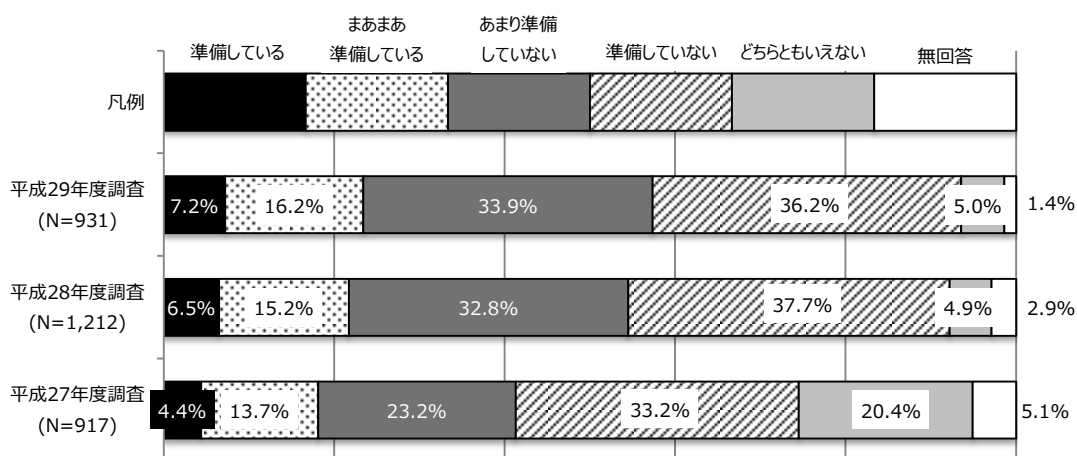
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」では『準備している』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」では『準備している』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」、居住年数別でみると、「**5年未満**」で「準備していない」方が高くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

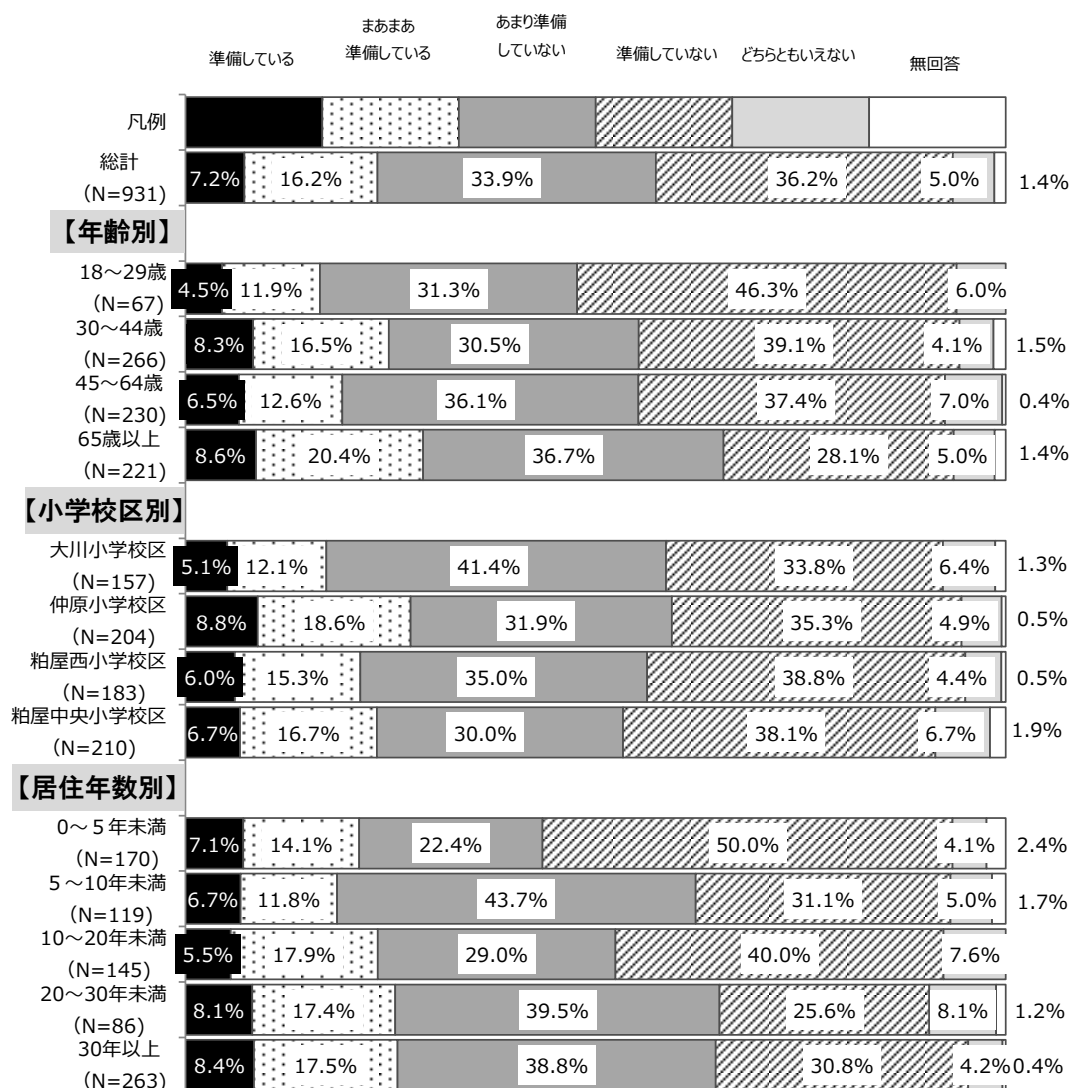
【問8：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.77	-0.82	-0.71

【問8：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 地域でともに助け合う安全
なまちづくり

(2) 事故や犯罪が起こりにくい地域社会の実現

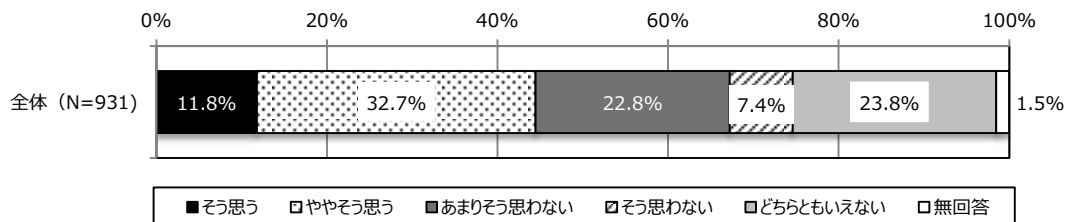
3-4 事故や犯罪が少なく安全な町だと思いますか

〔調査票／問9〕

【防犯】粕屋町は、事故や犯罪が少なく安全な町だと思いますか。(1つだけに○)

【問9：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町は、事故や犯罪が少なく安全な町だと「ややそう思う」方が**32.7%**と最も高く、「そう思う」とあわせ、**44.5%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（そう思わない+あまりそう思わない）方は**30.2%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、事故や犯罪が少なく安全な町の評価は、過去調査と比べ**最も低**くなり、防犯に対する課題意識が高いことがわかります。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

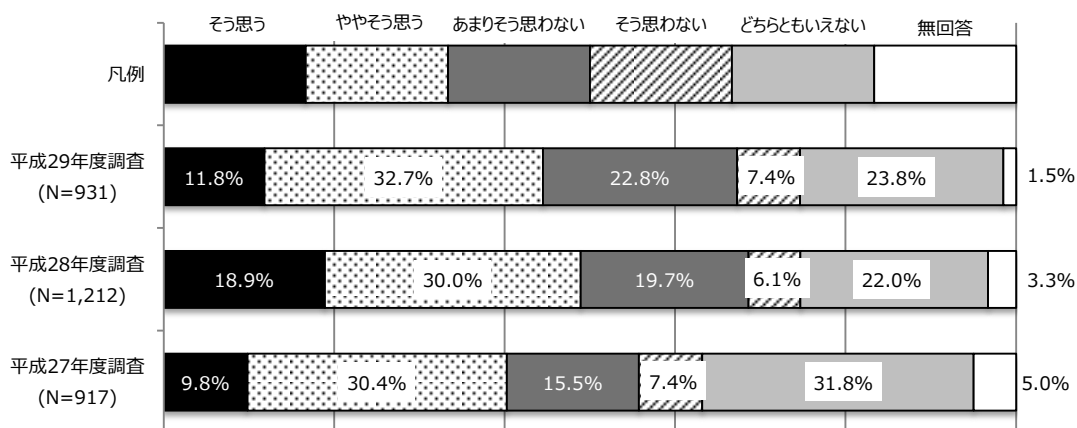
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」「**18～29歳**」で『**思う**』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると「**30～44歳**」で『**思わない**』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると「**仲原小学校区**」で『**思わない**』方が高くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

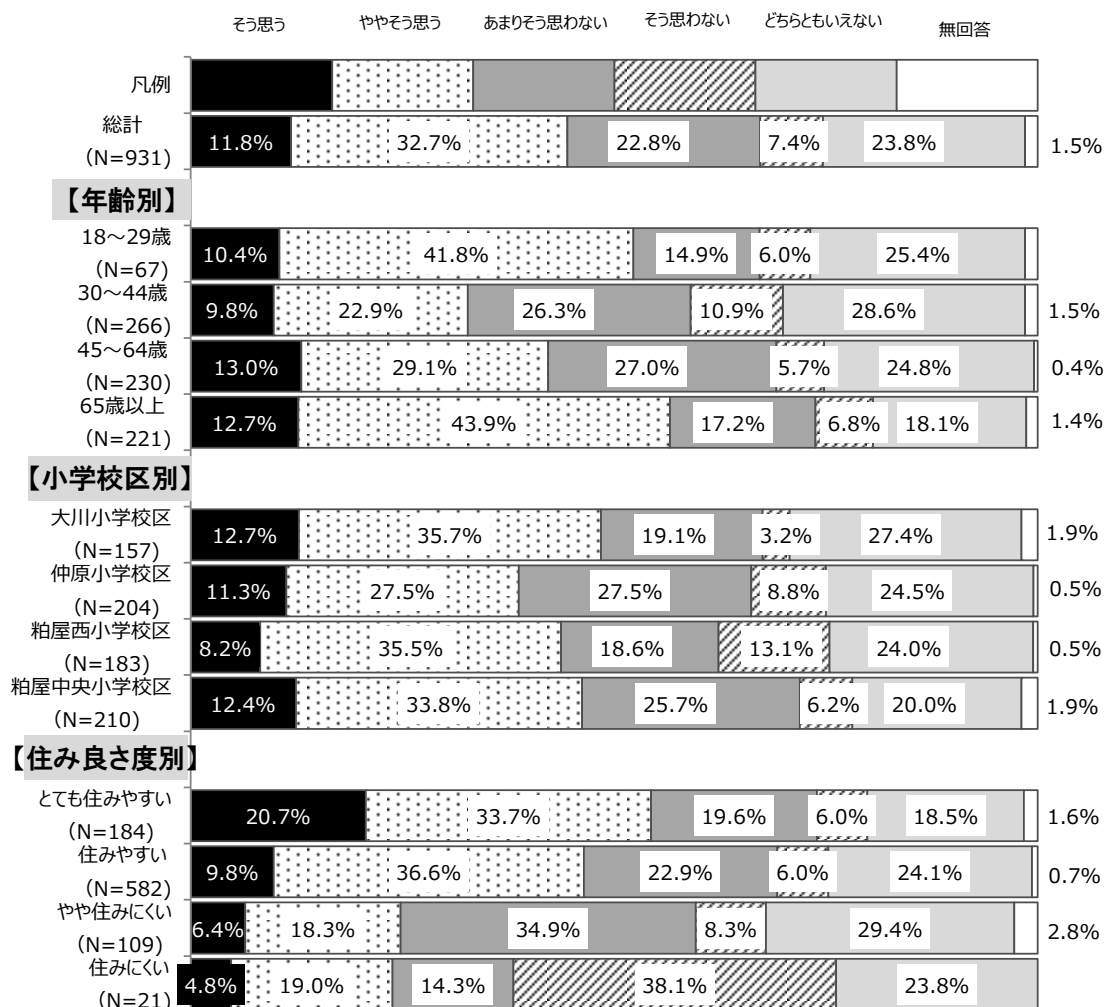
【問9：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

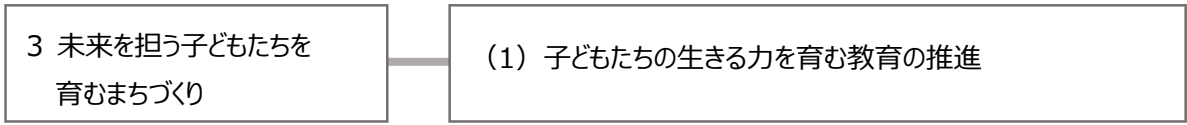
平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.19	0.37	0.21

【問9：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策



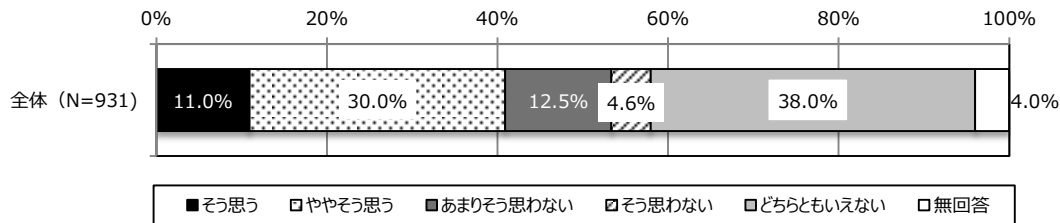
3-5 教育環境が整っていると思いますか

〔調査票／問10〕

【学校教育】粕屋町では、小中学校の教育環境が整っていると思いますか。(1つだけに○)

【問10：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 小中学校の教育環境が整っていると思うかについて、「どちらともいえない」方が38.0%と最も高くなっています。
- 教育環境が整っていると『思う』（「そう思う」+「ややそう思う」）方は**41.0%**となり、『思わない』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**17.1%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、小中学校の教育環境への評価は、平成28年度調査と比べ**やや低**くなっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

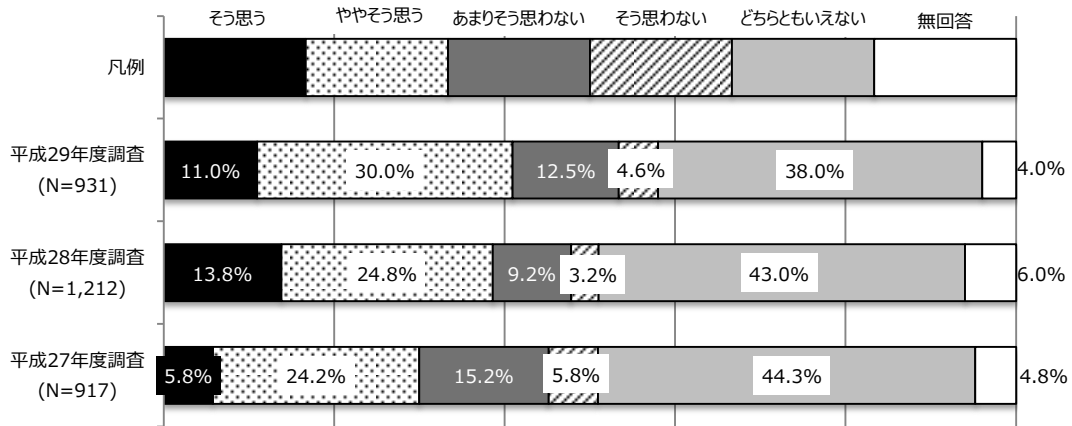
- 家族構成でみると、当事者にあたる「**小中学生以下の子どもがいる家族**」では44.1%の方が『思う』と回答しており、全体集計を上回っています。

□ ネガティブ評価

- 小学校区別でみると、「**粕屋西小学校区**」では『思う』方が31.7%と、他の小学校区と比較して低くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

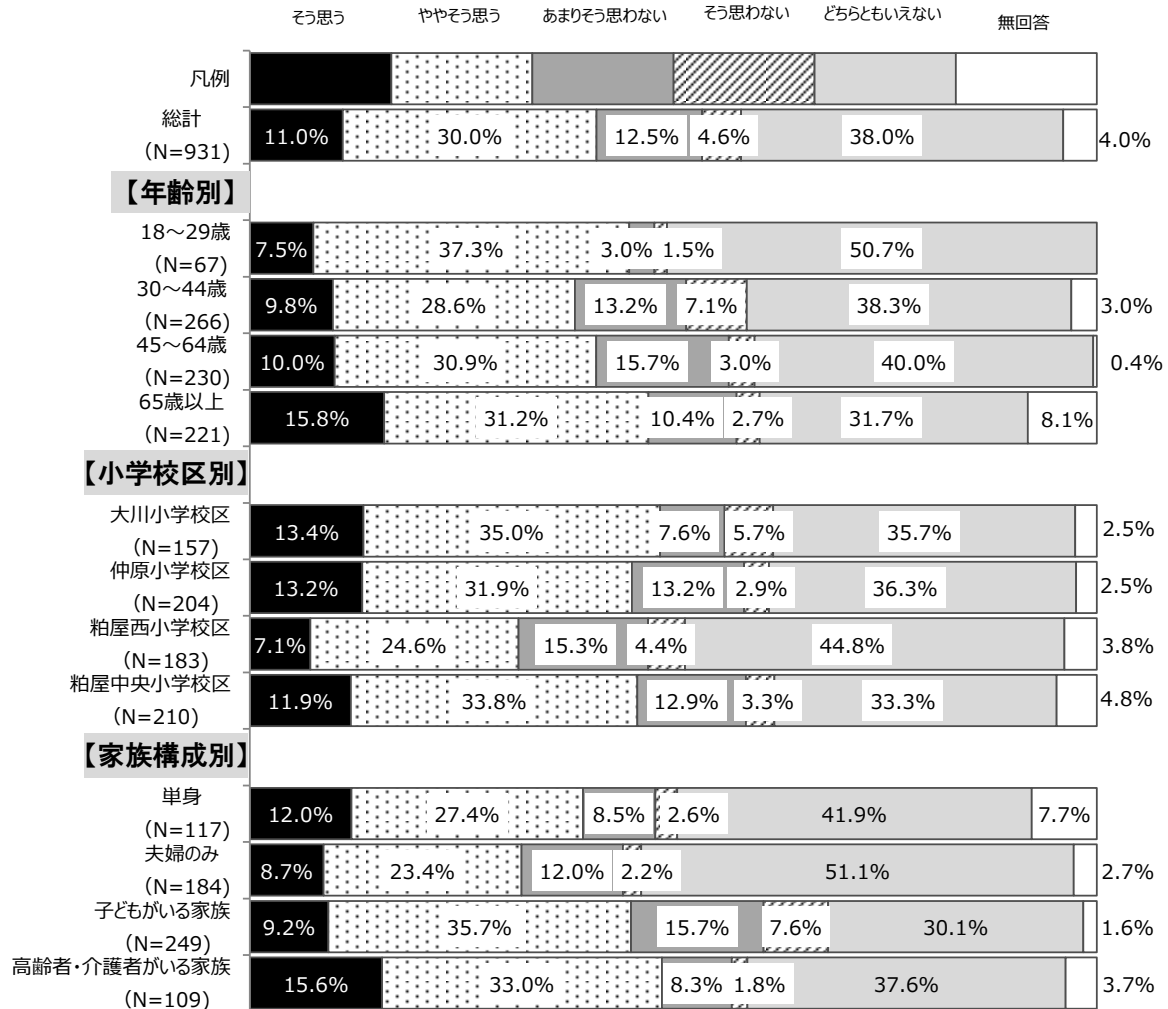
【問10：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.31	0.39	0.09

【問10：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策

3 未来を担う子どもたちを
育むまちづくり

(2) 地域ぐるみで育む子どもたちの健全な育成

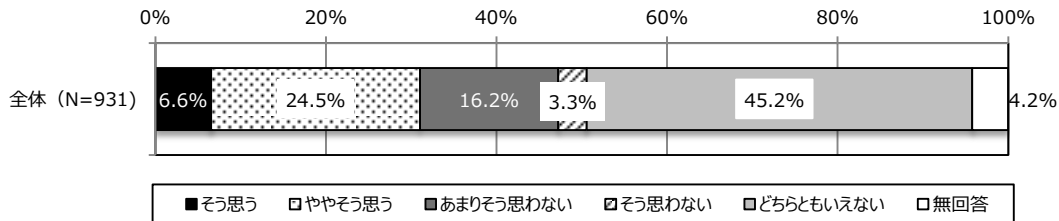
3-6 学校・家庭・地域の連携による青少年の育成

〔調査票／問11〕

【青少年の健全育成】粕屋町では、青少年の育成について学校・家庭・地域の連携が十分だと思いますか。
(1つだけに○)

【問11：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 青少年の育成について学校・家庭・地域の連携が十分だと思うかについて、「**どちらともいえない**」方が45.2%と最も高くなっています。
- 青少年の育成について学校・家庭・地域の連携が十分だと『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方が**31.1%**となり、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**19.5%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、学校・家庭・地域の連携による青少年の育成への評価は、過去調査と比べ**最も高くなり**、プラス評価へ転じています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

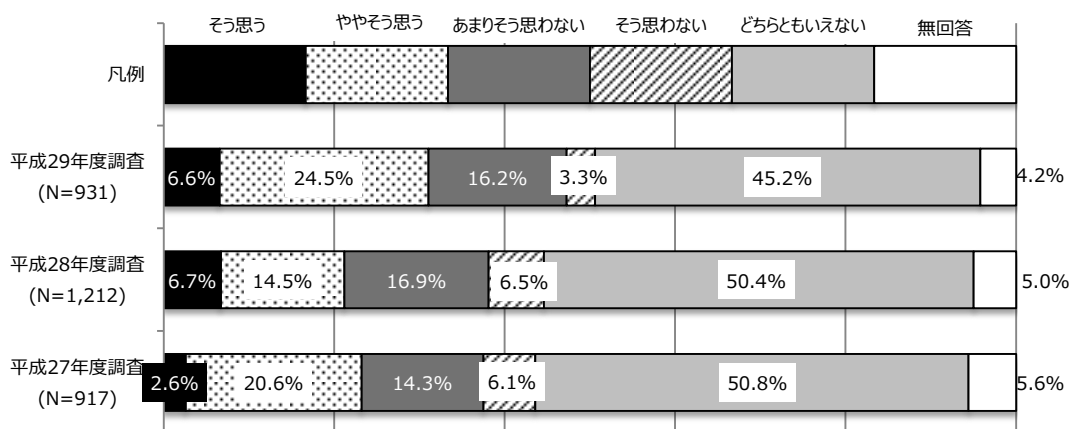
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『思う』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**大川小学校区**」で『思う』方が高くなっています。
- 人とのつながり別でみると、「**つながりがあると思う**」で「そう思う」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18歳～29歳**」で『思う』方が低くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

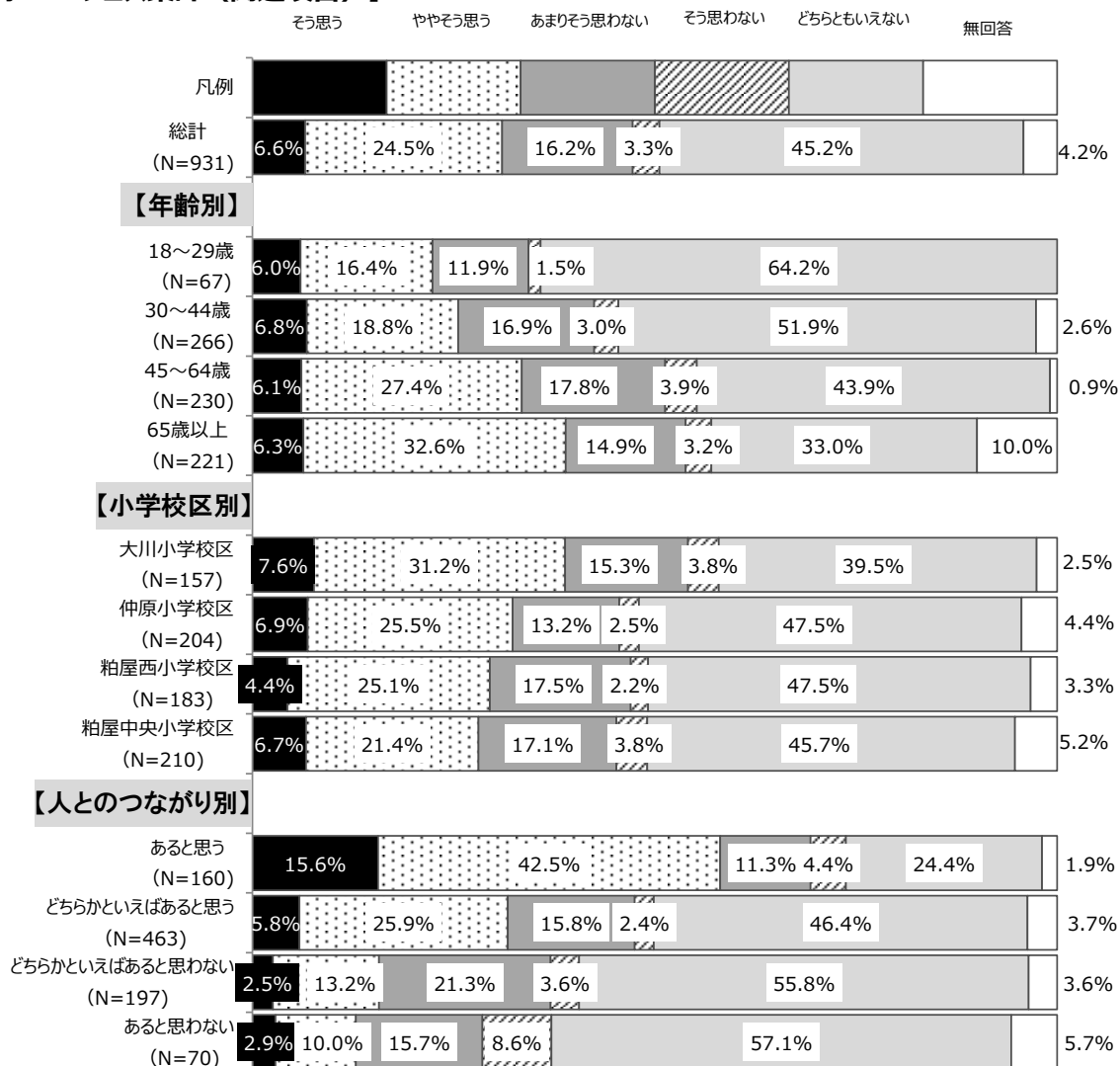
【問11：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.15	-0.02	-0.01

【問11：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策

4 身近な学びと交流がある
まちづくり

(1) ライフステージに応じた学びと交流の推進

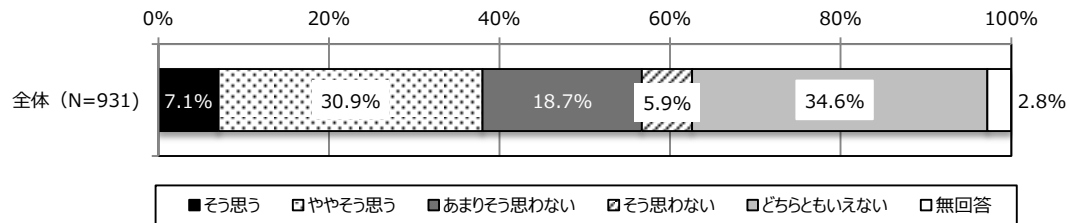
3-7 身近な生涯学習の機会

〔調査票／問12〕

【生涯学習】粕屋町では、生涯を通して身近に学びの機会があると思いますか。(1つだけに○)

【問12：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 生涯を通して身近に学びの機会があると思うかについて、「**どちらともいえない**」が34.6%と最も高くなっています。
- 生涯を通して身近に学びの機会があると『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方は**38.0%**となり、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**24.6%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、身近な生涯学習の機会への評価は、過去調査と比べ**最も高くな**っています。

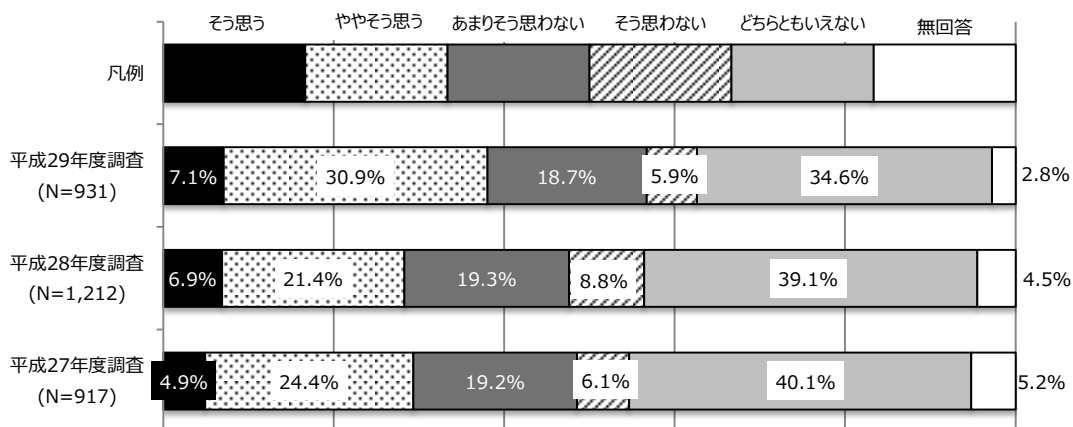
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『**思う**』方が48.8%と高くなっています。
- 人とのつながり別でみると、「**あると思う**」で『**そう思う**』方が高くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

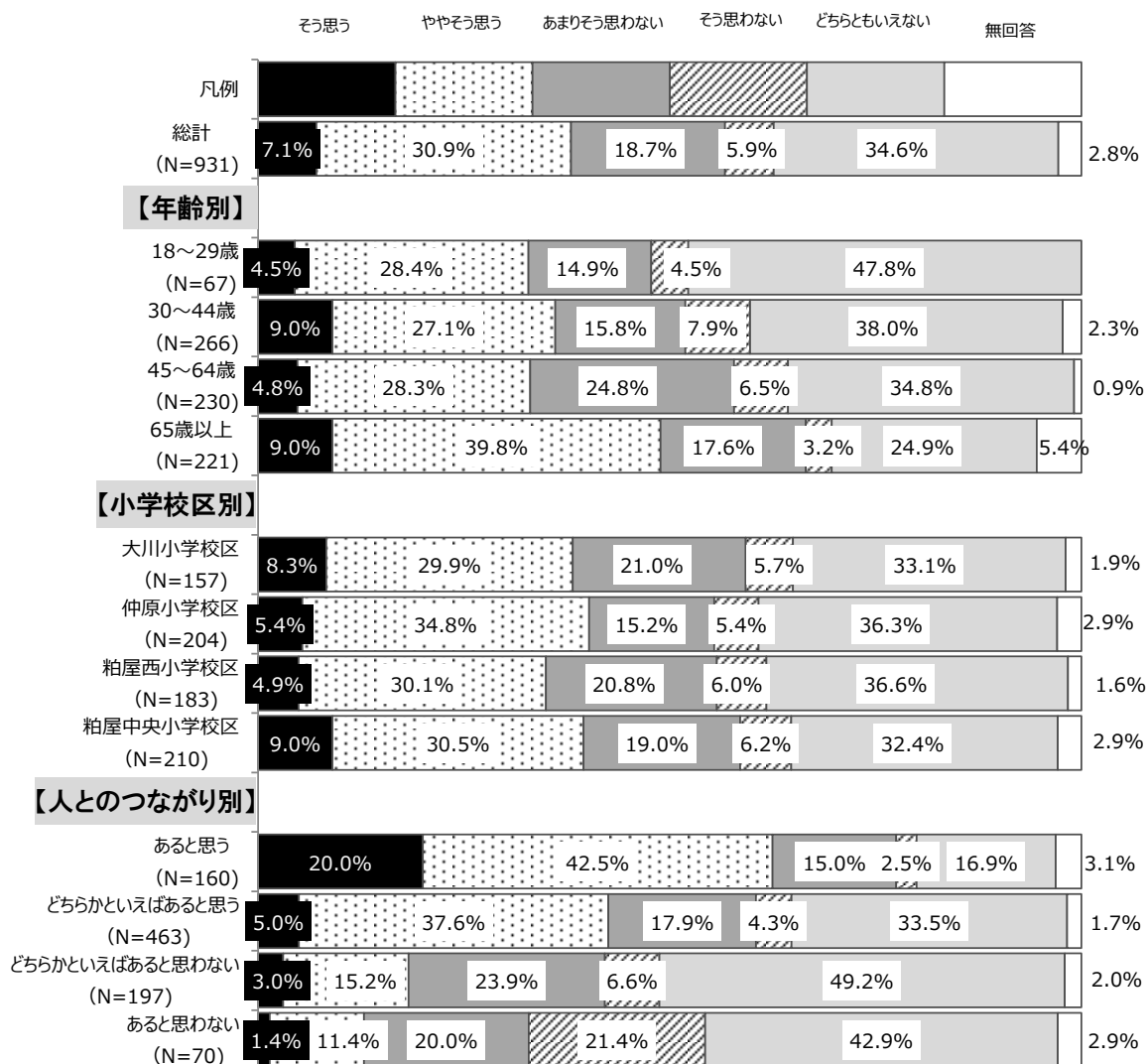
【問12：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.15	-0.02	0.03

【問12：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

■政策・基本施策

4 身近な学びと交流がある
まちづくり

(2) 郷土を愛し、地域の歴史と文化を継承する社会の実現

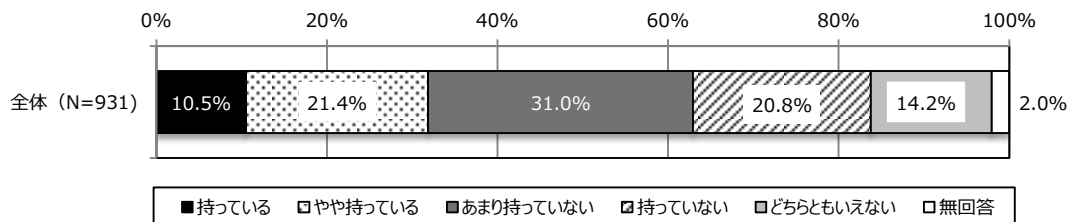
3-8 町の歴史に関する興味

〔調査票／問13〕

【歴史文化】あなたは、町の歴史に興味を持っていますか。(1つだけに○)

【問13：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 町の歴史について興味を「あまり持っていない」方が**31.0%**と最も高く、「持っていない」方とあわせた**51.8%**の方が『興味を持っていない』と回答しています。一方、『興味を持っている』（「持っている」+「やや持っている」）方は**31.9%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、町の歴史に関する興味は、過去調査と比べ、**最も低く**なっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

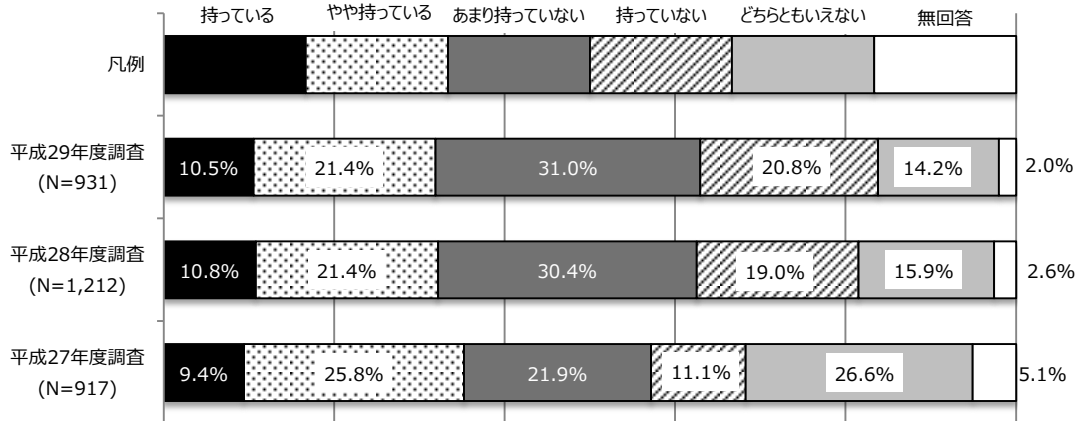
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で、「興味を持っている」方が高くなっています。
- 愛着度別でみると、「**強く感じる**」で、「興味を持っている」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で「興味を持っていない」方が高くなっています。

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

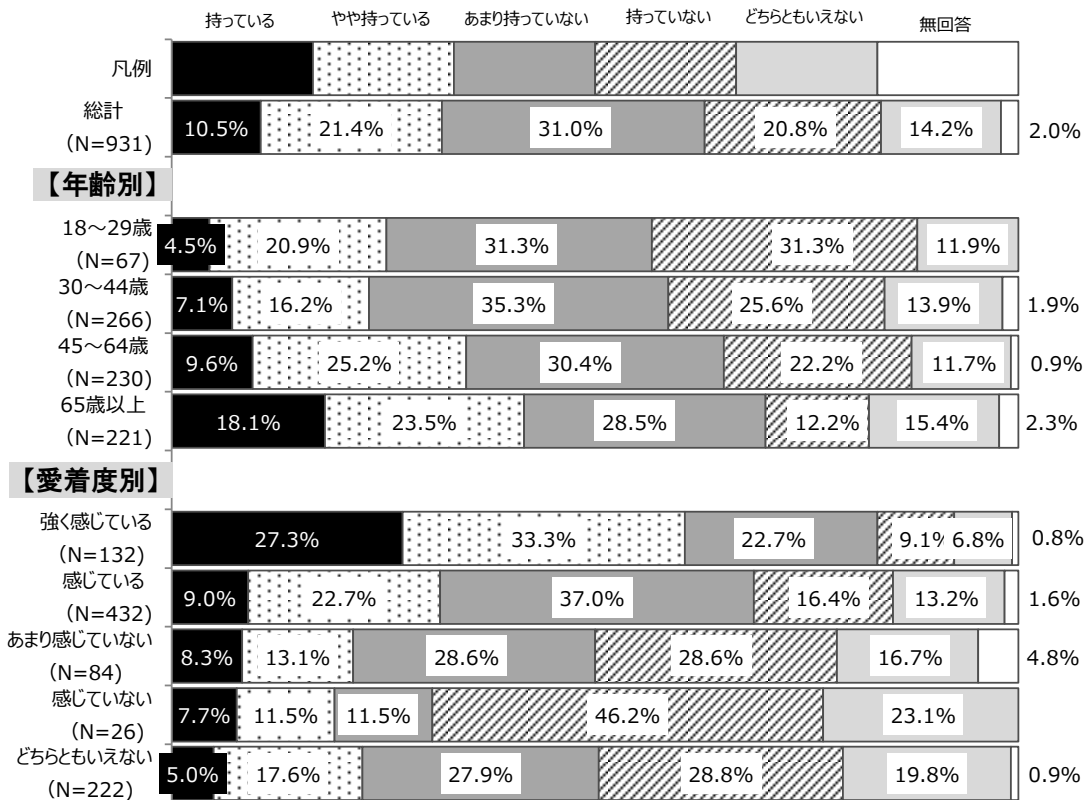
【問13：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.31	-0.26	0.01

【問13：クロス集計（関連項目）】



3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

【問14：「協働・地域活動」「防災・安全」「教育文化」分野の中で、特に、重要な課題について】

該当分野の重点課題として選択した問番号にあわせ、選んだ理由を出現ワードで分析した。

地域活動【問6】：57件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
子ども、若者の地域活動への参加促進 (6件)	○若い世代の家庭が地域行事の参加が少ない(30～44歳／男性) ○夏祭りも餅つきも行事としてあるけど、もっと多くの人に参加して、餅つきなど、年配の方が若い方に教えて、続いて行くことを望みます(65歳以上／女性)
区長、役員等の人手不足 (6件)	○各地域の子供会は全員入会を義務付けた方が良いと思う。高学年になると脱退する家庭が多く役員のなり手がいない(30～44歳／男性) ○地域行事は、区長、組長、体育委員の負担が大きすぎる(30～44歳／男性)
地域活動に参加しやすい環境づくり (4件)	○高齢者が気軽に参加できる行事を行い、高齢者同志が結び付き協力できるような環境づくり(30～44歳／男性)

ボランティア【問7】：22件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
情報不足、情報発信の強化 (3件)	○ボランティアでも社会貢献をしたいと思っていますが、情報が少なく、どのような活動をすれば良いか、わからないため、情報量を増やしてほしいです(30～44歳／男性)
高齢者の参加・人材活用 (2件)	○元気な高齢者もいるため、ボランティア(有償でも)の幅をもたせていけば、生きがいにつながるかと思う(45～64歳／女性)

防災【問8】：92件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
防災意識の向上 (19件)	○災害から身を守るために、日頃から意識するように提示ポスターやイベントを行う(30～44歳／女性) ○防災訓練を定期的に行うとか、避難場所の設定とかをもっと具体的に行うと良いのでは(45～64歳／女性)
町の防災対策の充実 (14件)	○災害危険区域等の指定はするが、そのフォローを町として行っていない(45～64歳／男性) ○防災無線の放送について、聞き取りにくい(65歳以上／男性)
災害増加に対する不安 (13件)	○地震や豪雨、どこで起きてもおかしくない現状なので、地域単位でも避難訓練が必要であると思う(30～44歳／女性) ○地震や水害など、いつ身近に起こるかわからないから(45～64歳／男性)
避難対策 (11件)	○災害が起こったときの避難場所をよくわかっていないので、広報誌で取り上げてくれるとうれしい(45～64歳／男性)

3. つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまちの取り組みについて

□防犯【問9】：204件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
交通事故対策・道路安全 (47件)	○車通りの多い裏道で歩道の整備が進んでいない(45～64歳／男性) ○細い道が多いが、カーブミラーがないところがある。原町交差点の所は特に狭くて、歩道もないので、危ない。(18～29歳／男性)
街灯が少ない、夜道が暗い (36件)	○夜道が危ないところが多い。街灯をふやしてほしい(45～64歳／男性) ○夜間に道路に設置している街灯が少ないため、歩行、自転車運転時に不安を感じる(45～64歳／男性)
子どもの防犯対策 (28件)	○子どもたちを犯罪から守るために、地域ぐるみの防犯活動をさらに拡大することが必要である(30～44歳／女性) ○こどもを安心して外で遊ばせることが難しい。(30～44歳／女性)

□学校教育【問10】：108件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
人口増加に対する学校環境の整備 (14件)	○人口増加で教室が足りているのか？もう一つ小学校が必要なのではないと思います(30～44歳／女性) ○これから子育て人口が増えると思うので、前倒しで人口対策(学校設備等)してほしい(45～64歳／男性)
教育の質向上 (12件)	○学校の教育レベルが低いと感じます。(公立中・小から進学高校へ行く率が低すぎるため)(30～44歳／女性) ○タブレットでの授業や、英会話授業をしてほしい(30～44歳／女性)
通学路の改善 (6件)	○道路が危ないと思うので、できるだけ改善と注意喚起をお願いします(30～44歳／女性)

□青少年の健全育成【問11】：37件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
青少年の非行問題 (5件)	○中学生、小学生が夜遅くに、原町公園やスーパーにたむろしている(30～44歳／男性)

□生涯学習【問12】：38件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
講座・教室の充実 (8件)	○定年後、仕事をしなくなった時、学べる場、機会があるといい(45～64歳／女性)

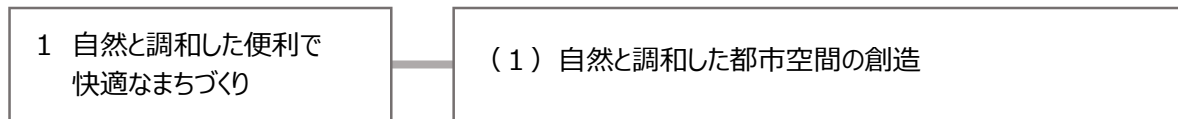
□歴史文化【問13】：23件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
情報発信の強化 (6件)	○粕屋町には歴史がないと思われていますが、大隈丸山古墳をはじめ、町のアピール不足ではないかと思います(45～64歳／女性)

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち の取り組みについて

■政策・基本施策



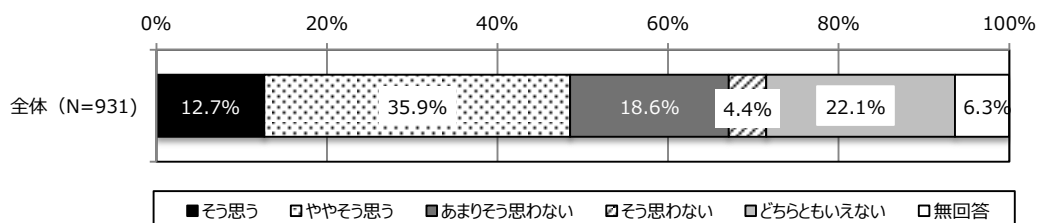
4-1 都市と自然の調和したまちづくり

〔調査票／問15〕

【土地利用】粕屋町では、都市と自然の調和したまちづくりが行われていると思いますか。(1つだけに○)

【問15：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町では、都市と自然の調和したまちづくりが行われていると思うかについて、「ややそう思う」が**35.9%**と最も高く、「そう思う」とあわせ**48.6%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**23.0%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、都市と自然の調和したまちづくりへの評価は過去調査と比べて**最も高くなっています**。

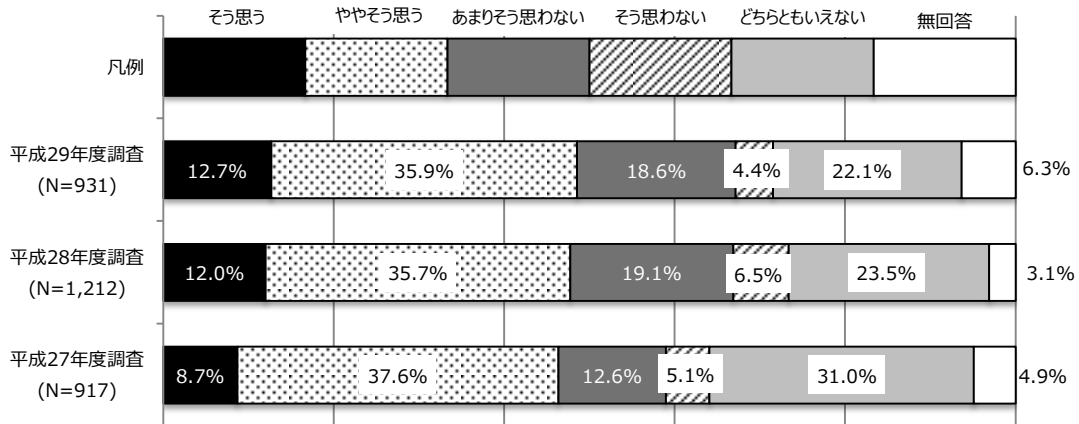
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で「そう思う」方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」「**粕屋中央小学校区**」で『**思う**』方が高くなっています。
- 住み良さ度でみると、「**とても住みやすい**」で「そう思う」方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

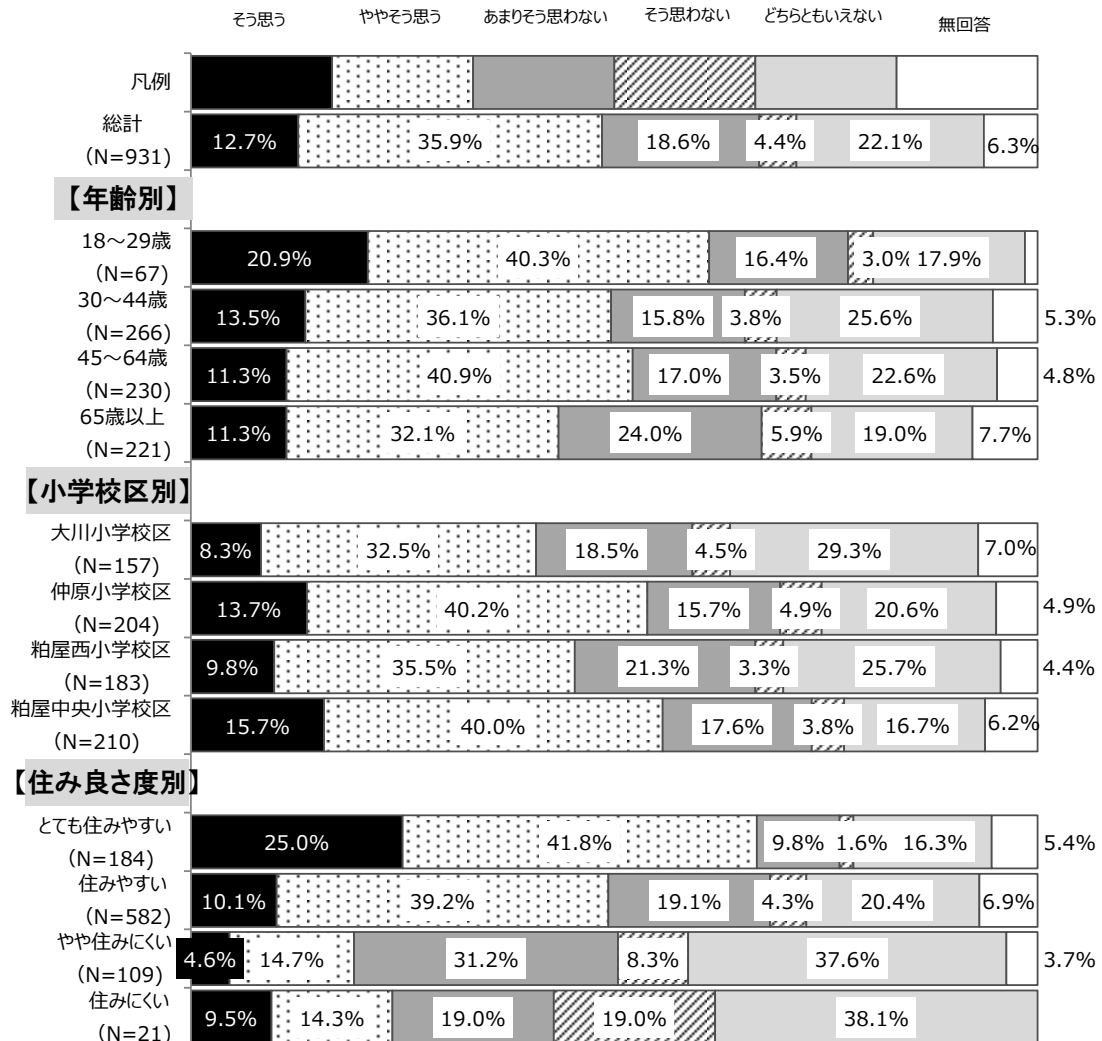
【問15：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

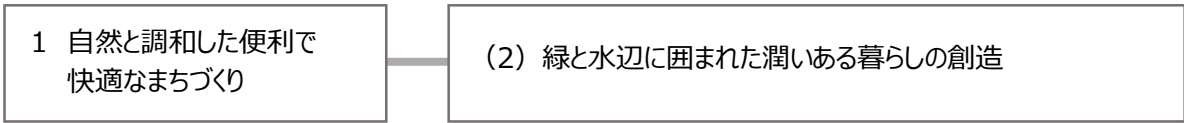
平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.36	0.28	0.34

【問15：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策



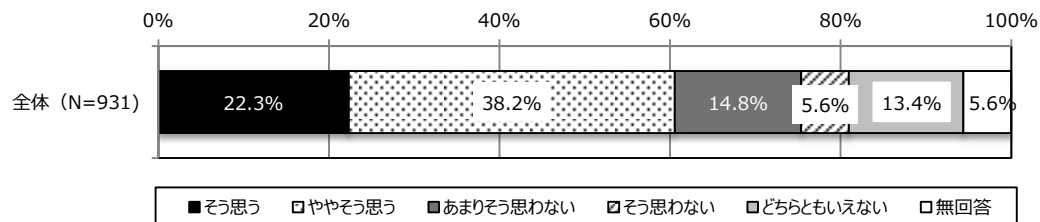
4-2 憩いや交流としての公園の活用

〔調査票／問16〕

【公園・緑地】粕屋町では、憩いや交流の場として公園が活用されていると思いますか。(1つだけに○)

【問16：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 憩いや交流としての公園が活用されていると「ややそう思う」方が38.2%と最も多く、「そう思う」とあわせ、60.5%の方が『思う』と回答しています。一方、『思わない』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は20.4%となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、憩いや交流としての公園の活用への評価は過去調査と比べて最も高くなっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

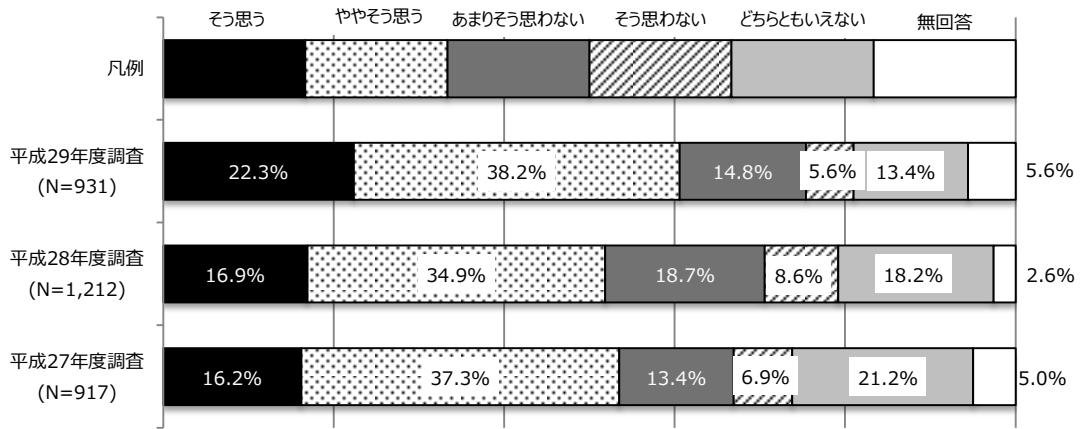
- 年齢別でみると、「18～29歳」で『思う（そう思う+ややそう思う）』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「粕屋中央小学校区」で『思う（そう思う+ややそう思う）』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 小学校区別でみると、「粕屋西小学校区」で『思わない』方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

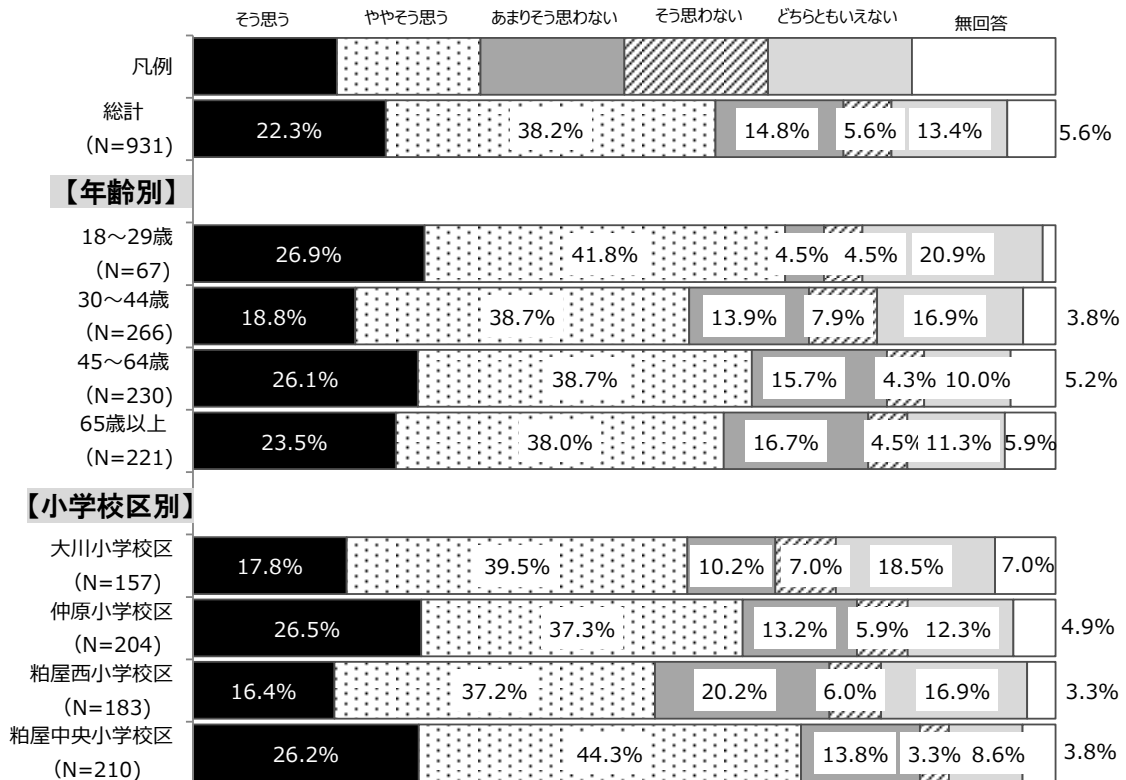
【問16：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.60	0.34	0.45

【問16：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり

(1) 安全で快適な道路ネットワークの充実

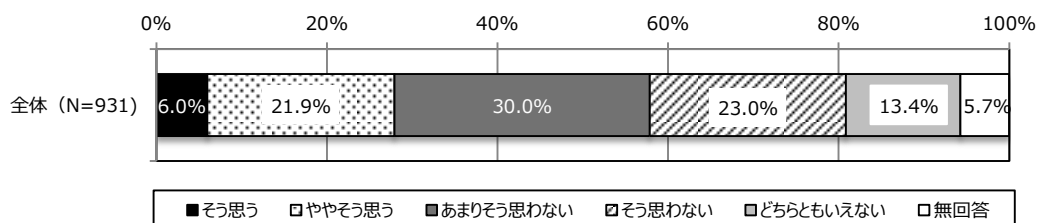
4-3 円滑に通行できる道路網の整備

〔調査票／問17〕

【道路】粕屋町では、円滑に車で通行できる道路網が整備されていると思いますか。(1つだけに○)

【問17：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町では、円滑に車で通行できる道路網が整備されていると思うかについて、「あまりそう思わない」方が**30.0%**と最も高く、「そう思わない」とあわせ**53.0%**の方が『**思わない**』と回答しています。一方、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方は**27.9%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、円滑に車で通行できる道路網の整備への評価は、平成28年度調査よりやや高くなっているものの、依然として高いマイナス評価となっています。
- 住み良さ度でみると、「住みやすい」、「住みにくい」によって道路網の整備に対する評価が大きく分かれています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

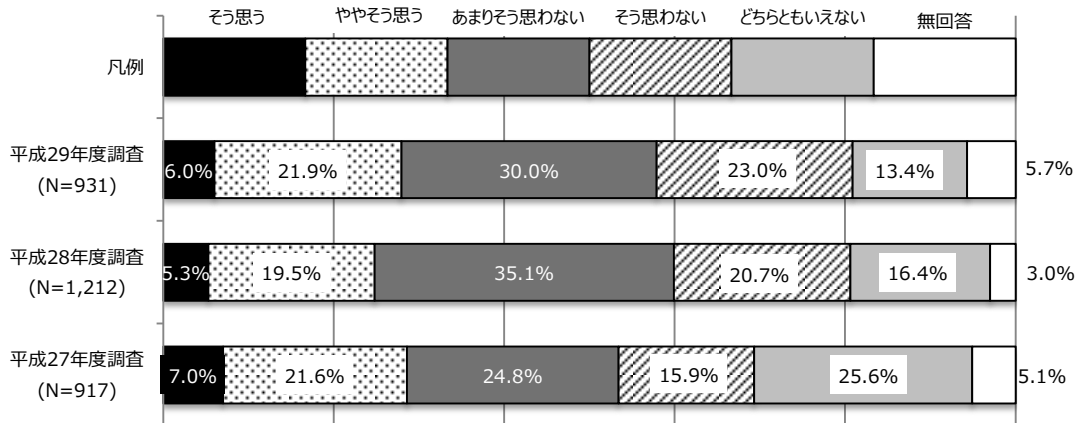
- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で『**思う**』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**30～44歳**」で『**思わない**』方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

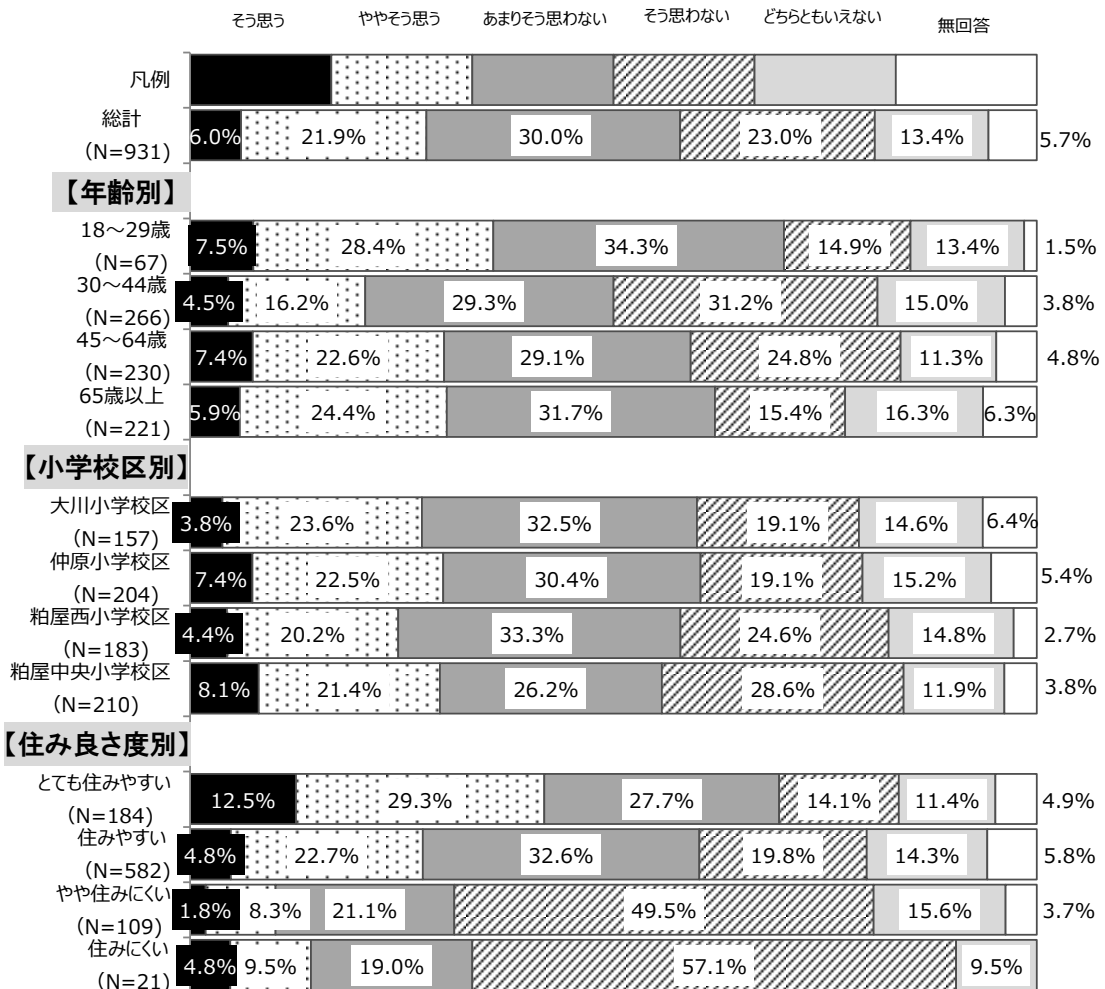
【問17：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.45	-0.48	-0.22

【問17：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 安心で快適な生活基盤
を備えたまちづくり

(2) 安全で快適な生活を支える交通環境の創造

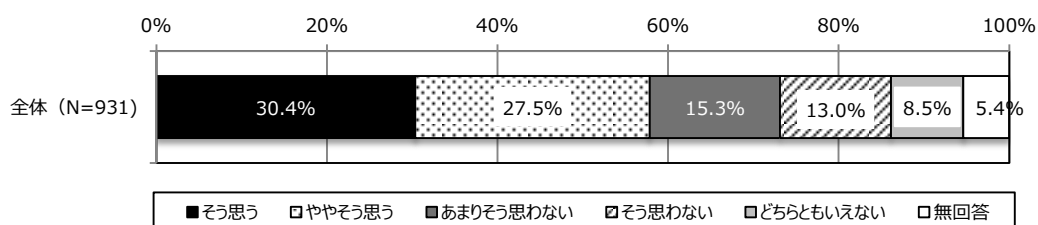
4-4 公共交通の利用

〔調査票／問18〕

【交通】粕屋町では、公共交通を利用しやすいと思いますか。(1つだけに○)

【問18：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 公共交通を利用しやすいと「**そう思う**」が**30.4%**と最も高くなっており、「ややそう思う」とあわせ、**57.9%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**28.3%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、公共交通の利用への評価は、過去調査と比較して**最も高くな**っています。
- 住み良さ度でみると、「住みやすい」、「住みにくい」によって公共交通の利用に対する評価が大きく分かれています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

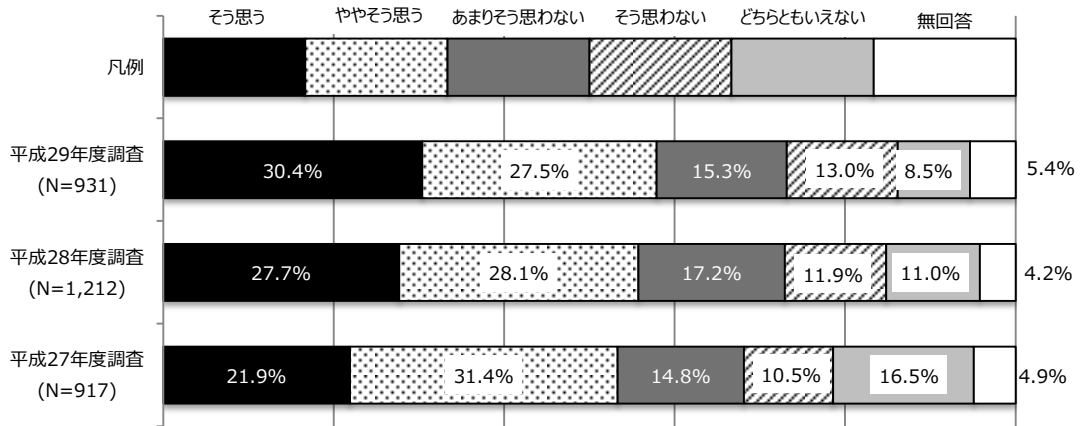
- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で『**思う**』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」「**粕屋中央小学校区**」で『**思う**』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 小学校区別でみると、「**粕屋西小学校区**」で『**思わない**』方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

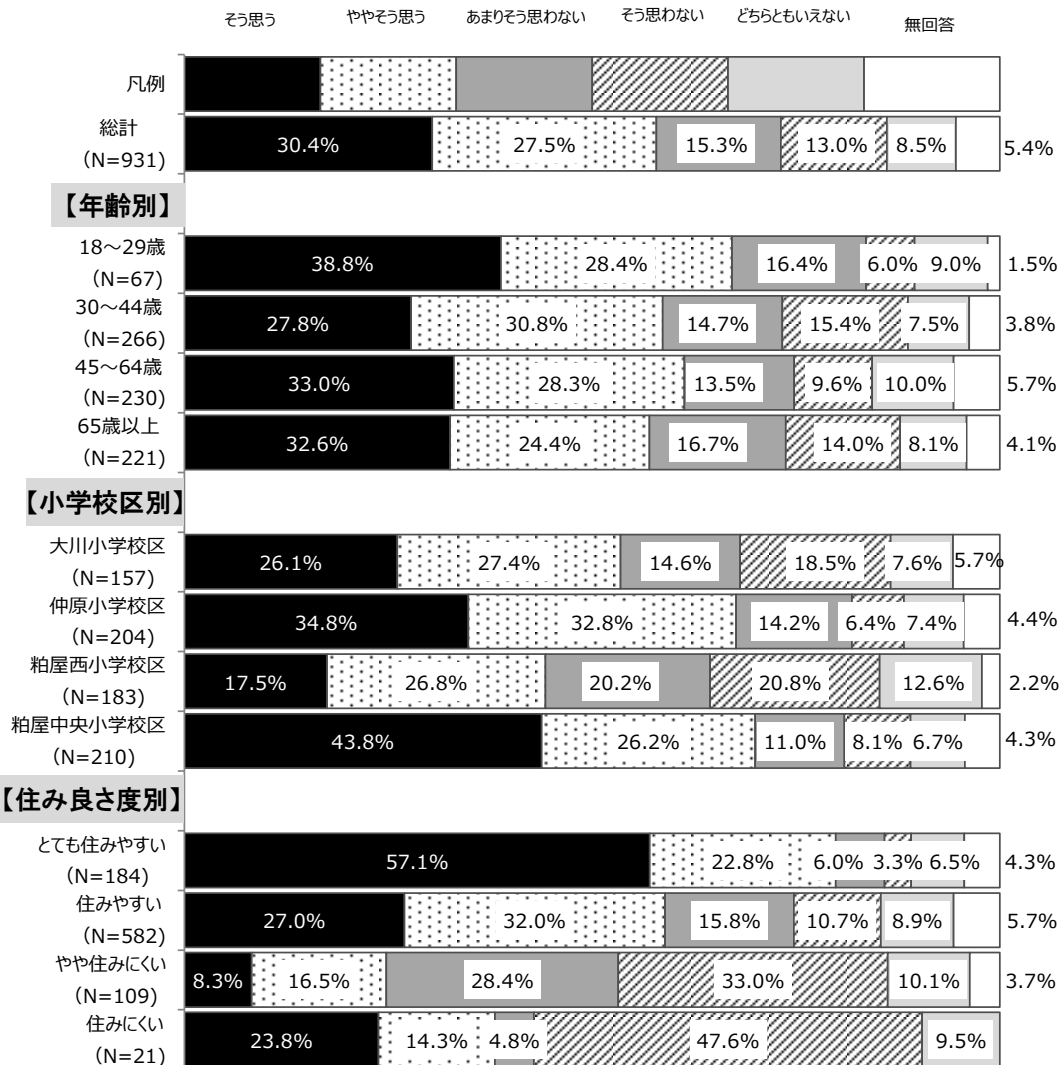
【問18：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.50	0.44	0.41

【問18：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 安心で快適な生活基盤
を備えたまちづくり

(3) 安全で安心な水源の確保と水環境の基盤強化

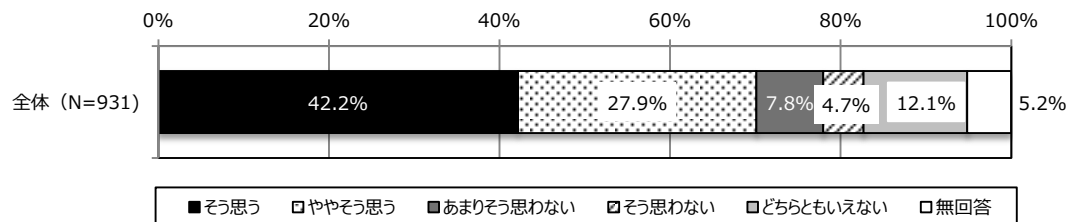
4-5 いつでも安心して水を利用できると思いますか

〔調査票／問19〕

【水道】粕屋町では、いつでも安心して水を利用できると思いますか。(1つだけに○)

【問19：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- いつでも安心して水を利用できると「**そう思う**」方が47.2%と最も多く、「ややそう思う」とあわせ**70.1%**の方が『思う』と回答しています。一方、『思わない』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は12.5%となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、安心した水の利用の評価は、過去調査と比べ最も高くなっています。

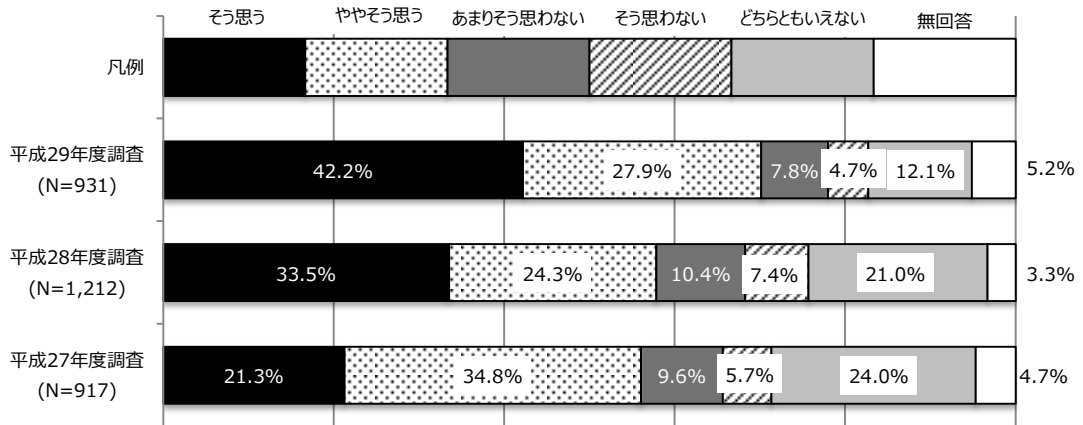
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」「**65歳以上**」で『思う』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**仲原小学校区**」で『思う』方が7高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

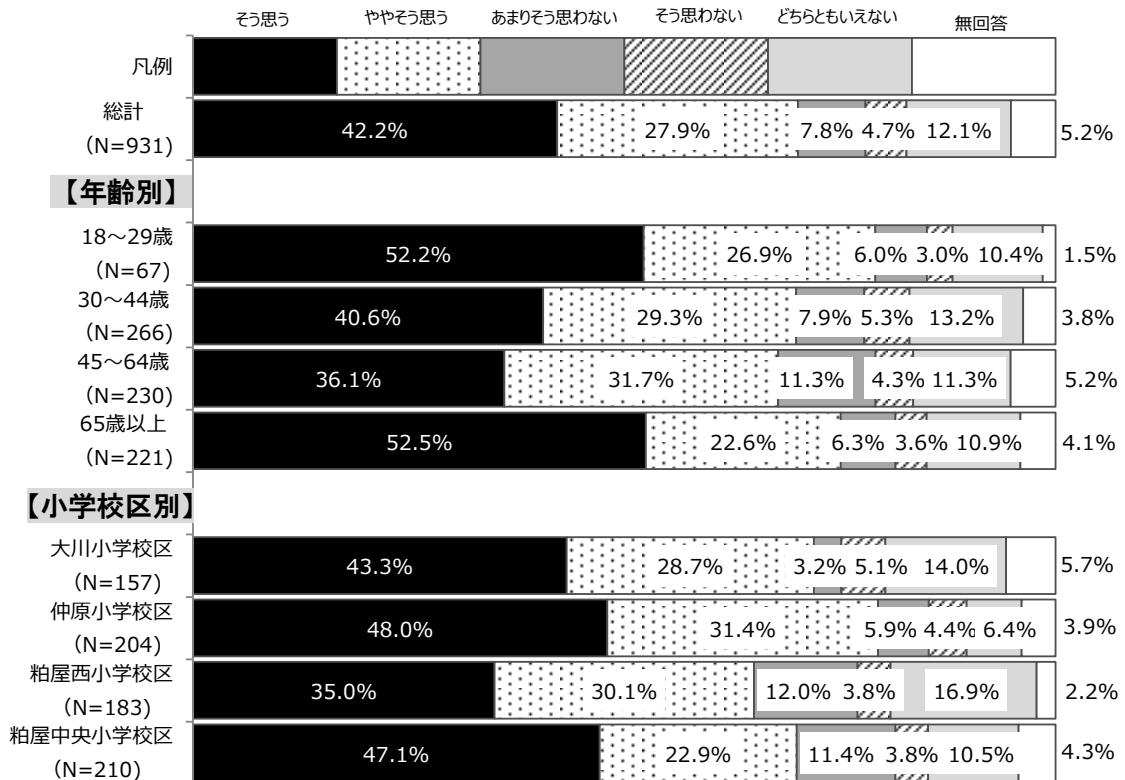
【問19：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
1.00	0.68	0.59

【問19：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

3 自然にやさしく住みよい
環境のまちづくり

(1) 次世代に継承する自然環境の保全

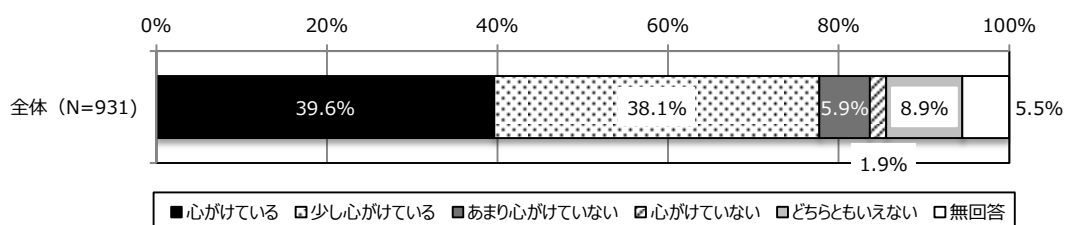
4-6 自然を大切にすることを心がけていますか

〔調査票／問20〕

【自然保護】あなたは、自然を大切にすることを心がけていますか。(1つだけに○)

【問20：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 自然を大切にすることを「**心がけている**」方が**39.6%**と最も高く、「**少し心がけている**」とあわせ、**77.7%**の方が『**心がけている**』と回答しています。一方、『**心がけていない**』（「心がけていない」+「あまり心がけていない」）方は**7.8%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、自然を大切にすることへの評価は、過去調査と比べ**最も低く**なっています。

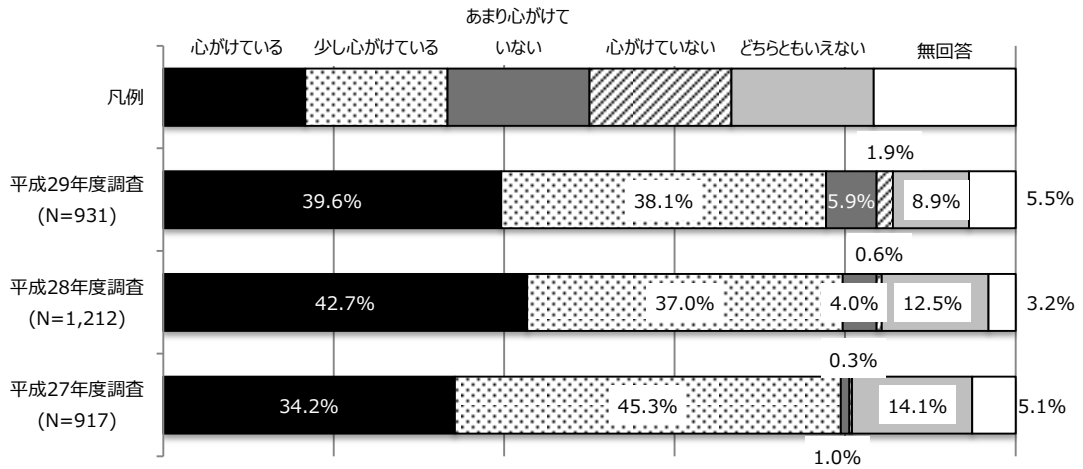
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別で見ると、「**65歳以上**」で「心がけている」方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

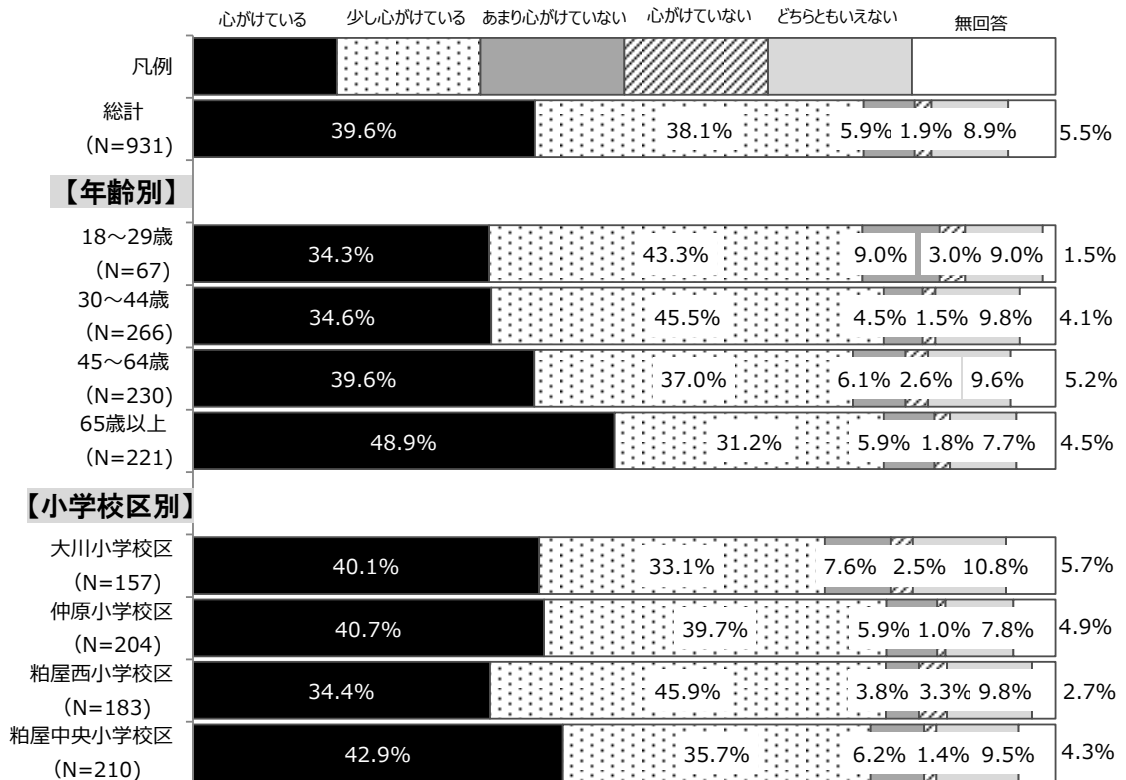
【問20：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
1.14	1.21	1.18

【問20：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

3 自然にやさしく住みよい
環境のまちづくり

(2) 環境負荷の少ない循環型社会の創造

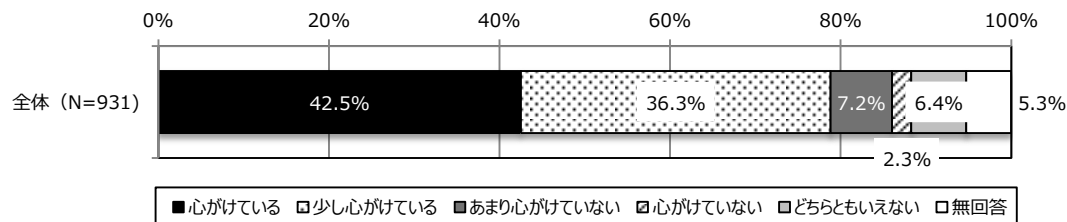
4-7 リサイクルを心がけていますか

〔調査票／問21〕

【ごみ・美化活動】あなたは、日頃からリサイクルを心がけていますか。(1つだけに○)

【問21：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 日頃からリサイクル活動を「**心がけている**」が**42.5%**と最も多く、「**少し心がけている**」とあわせ、**78.8%**の方が「**心がけている**」と回答しています。一方、「**心がけていない**」（「心がけていない」+「あまり心がけていない」）方は**9.5%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、リサイクル活動への心がけは過去調査と比べ**最も高くな**っています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

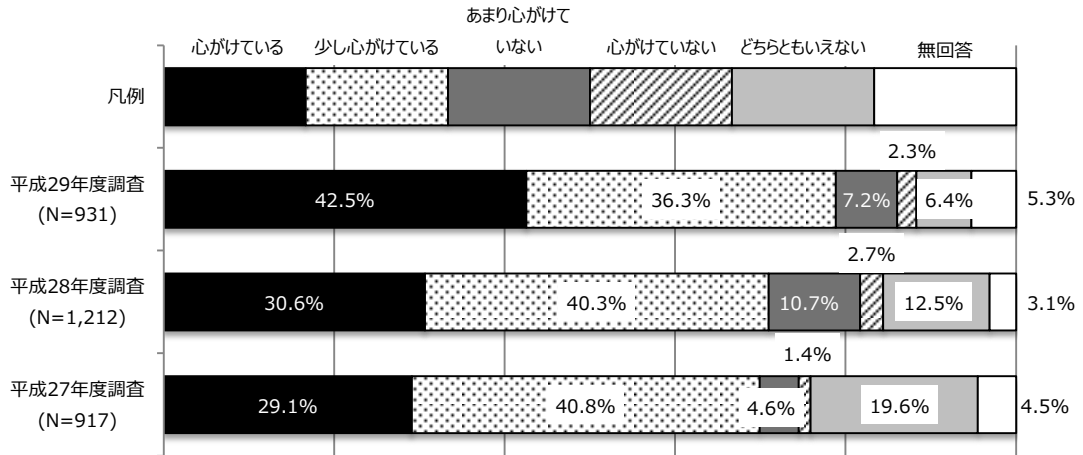
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で「**心がけている**」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で「**心がけている**」方が低くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

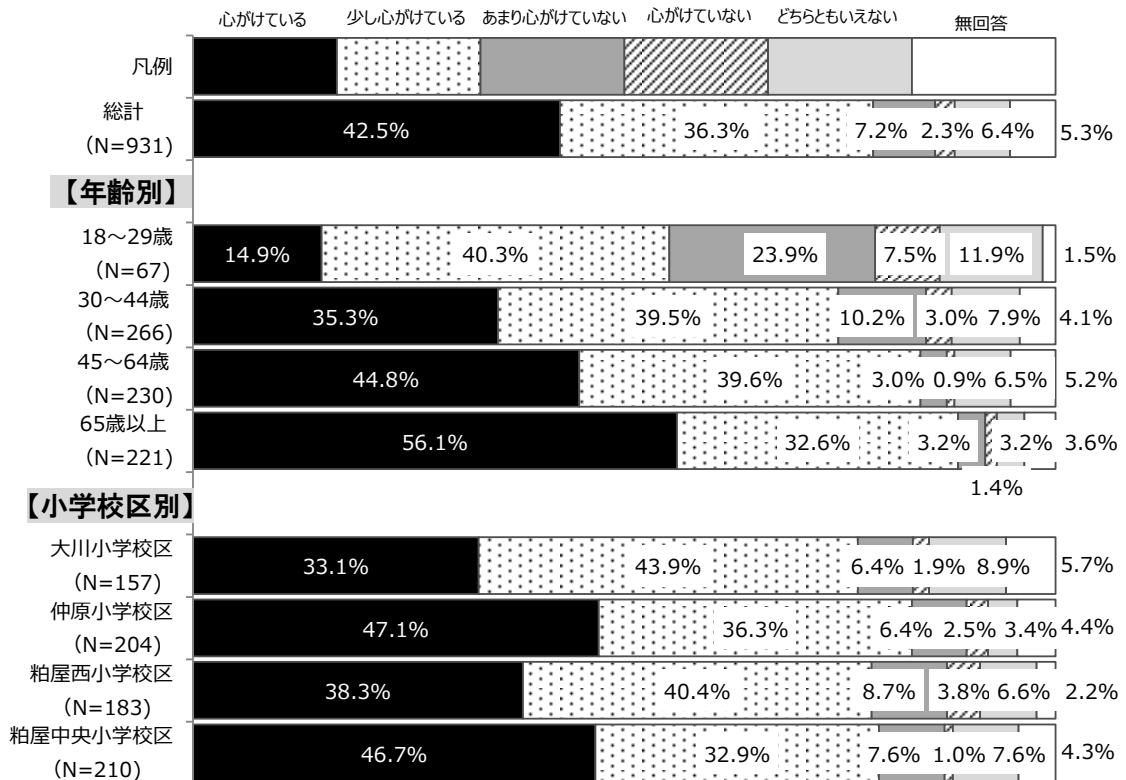
【問21：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
1.16	0.88	0.96

【問21：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり

(1) いのちを守り育む食と農の創造

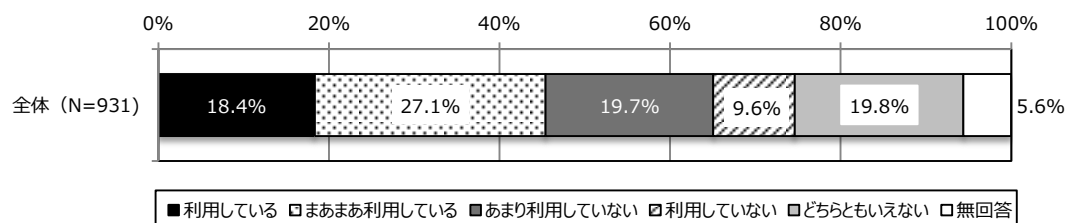
4-8 地元で採れた食材の利用

〔調査票／問22〕

【農業】あなたは、できるだけ地元で採れた食材を利用していますか。(1つだけに○)

【問22：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 地元で採れた食材を「**まあまあ利用している**」方が**27.1%**と最も多く、「利用している」とあわせ、**45.5%**の方が『**利用している**』と回答しています。一方、『**利用していない**』（「利用していない」+「あまり利用していない」）方は**29.3%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、地元で採れた食材の利用は、平成28年度調査と比べ**やや低くな**っています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

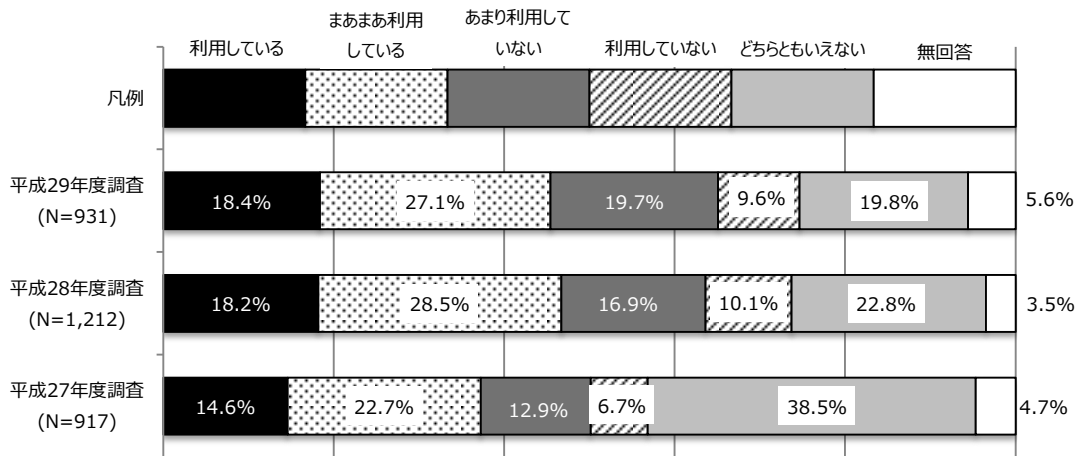
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」、居住年数別でみると、「**30年以上**」で「利用している」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で『**利用していない**』方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

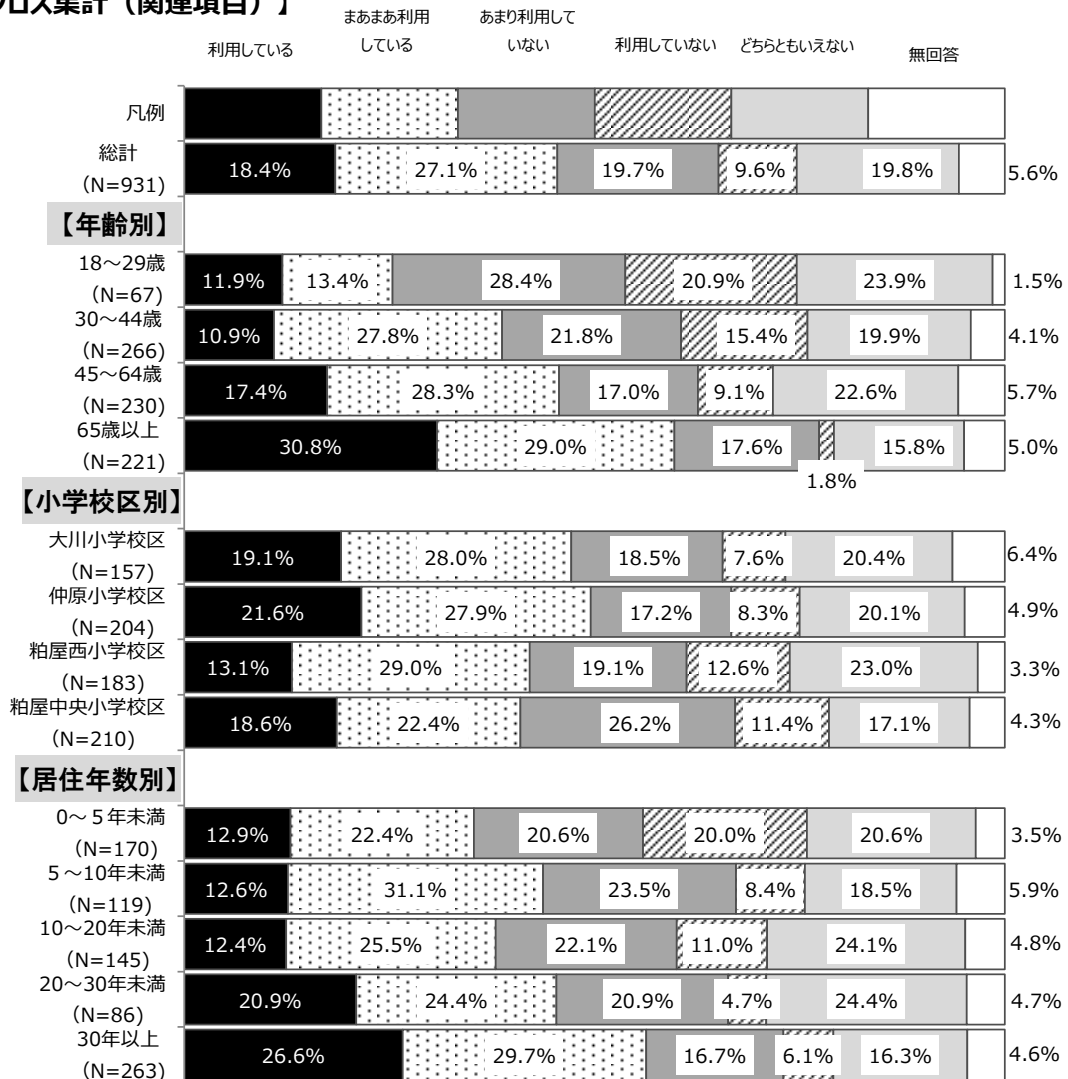
【問22：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.27	0.29	0.27

【問22：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

■政策・基本施策

4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり

(2) 地域に活力をもたらす商工業の振興

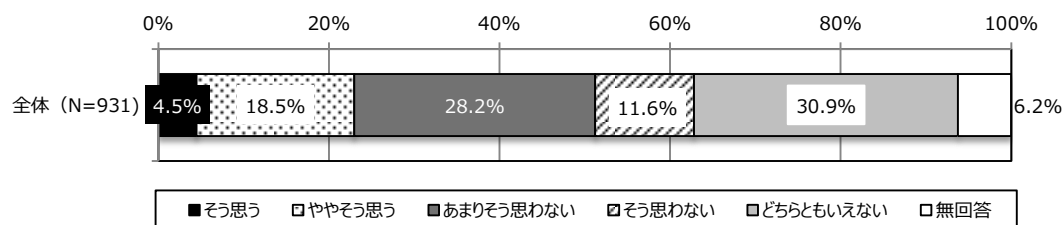
4-9 地域の商工業の活性化

〔調査票／問23〕

【商工業】粕屋町では、商工業が活性化していると思いますか。(1つだけに○)

【問23：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町では、商工業が活性化していると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が30.9%と最も高くなっています。
- 商工業が活性化していると『**思わない**』（そう思わない+あまりそう思わない）方が**39.8%**となり、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方の**23.0%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、地域の商工業の活性化への評価は平成28年度調査と比べやや高くなっているものの、依然としてマイナス評価（思わない人が多い）となっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

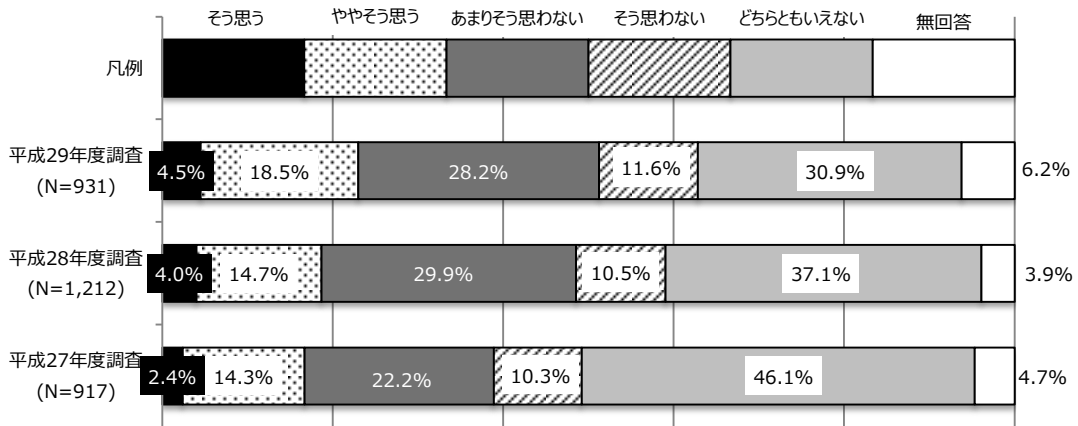
- 小学校区別でみると、「**粕屋西小学校区**」で『**思う**』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『**思わない**』方が高くなっています。

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

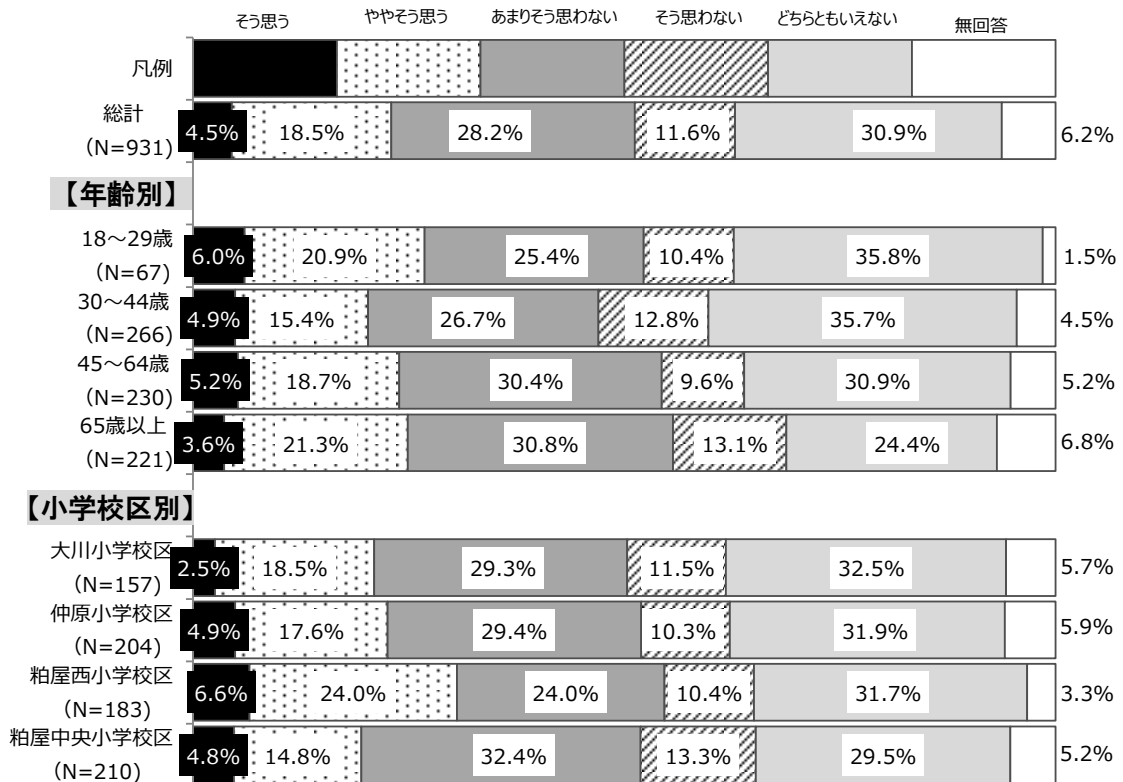
【問23：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.26	-0.29	-0.25

【問23：クロス集計（関連項目）】



4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

【問24：「土地利用」「公園・緑地」「道路・交通」「水道」「環境」「産業」分野の中で、特に、重要な課題について】

該当分野の重点課題として選択した問番号にあわせ、選んだ理由を出現ワードで分析した。

□土地利用【問15】：26件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
自然との調和 (9件)	○田畑や緑地は減っているように思います。開発と保護はバランスよくしてほしい(30～44歳／女性) ○ベッドタウン化により住宅が増え、自然がなくなっている(18～29歳／女性)
農地の活用 (4件)	○農業用地が急速に減っている。宅地化する前に自然環境への影響、交通量の増加など、将来を見据えて開発をしてほしい

□公園・緑地【問16】：67件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
公園が少ない (21件)	○近くに公園などが少ないため、安心して子供たちを遊ばせることができないので、改善してほしい(45～64歳／男性) ○子供達が遊べる公園が少ない。遊具も少ない。ボール遊びを禁止している公園が多い(30～44歳／女性)
駕与丁公園の環境整備 (20件)	○粕屋町の顔である駕与丁公園の橋を早く改修してもらいたい(30～44歳／男性) ○長者原駅から駕与丁公園までの道のりを楽しく、わかりやすい雰囲気を作ると公園の価値も高まると思います(45～64歳／男性)

□道路【問17】：258件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
歩道・通学路の改善 (75件)	○歩道の整備が不十分であると思う。子供だけの歩行でも、安心できる歩道、信号整備をしてほしい(30～44歳／男性) ○朝夕の時間帯の通学の規制強化(ゾーン30の拡大、取り締まりを強化してほしい)(45～64歳／男性) ○原町交差点等、人が通れない道や十分な広さの歩道の確保が必要だなと思うところがいくつかある(45～64歳／女性)
道路が狭い (64件)	○道がせまく、危険な場所が多くあるように思う(18～19歳／女性) ○狭い道路が多く、車は毎年多くなっている。道の整備が必要(65歳以上／男性) ○原町駅前の道がせますぎ事故多い。歩行者に危険(45～64歳／男性)
道路が渋滞する (60件)	○交通渋滞や事故などがひどく、道路整備、バイパスの設置など抜本的対策が急務(45～64歳／男性) ○通勤時間帯の渋滞について、道路の整備もしくは信号機の設置等、対策が必要であると感じる(30～44歳／男性)

4. 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまちの取り組みについて

□交通【問18】：110件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
バスの路線・便数が少ない(増便してほしい) (45件)	○JRの駅は多いのに、バス(西鉄バス)の利用に不便さを感じる(30～44歳／女性) ○今後、高齢者が増えると思われるので、ふれあいバスの充実を図ってほしい。そして無料ではなく、100円程度の一律運賃を取る(65歳以上／男性)
駅及び駅周辺の環境整備 (9件)	○伊賀駅に線路をまたいだ歩道橋がほしい(30～44歳／男性) ○原町駅が、バリアフリー化されていない。ベビーカー、車イスはどうするのか(30～44歳／女性)

□水道【問19】：32件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
水道代が高い (12件)	○他の市町村と比べて、水道料金が安い気がする(45～64歳／男性)
水質が悪い (9件)	○水道水がカルキ臭く、飲用や料理には使えない(18～29歳／男性)

□自然保護【問20】：5件

【主なテーマ及び意見】

主な意見	
自然が減少している (3件)	○これからは自然がなくなっていくような気がする。町民みんなで認識を深めていかなくては(65歳以上／女性)

□ごみ・美化活動【問21】：25件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
ゴミ・環境衛生の改善 (7件)	○道端や畑のまわりに缶やタバコ、ペットボトルがよく捨ててある(18～29歳／女性)
ゴミ収集方法 (6件)	○資源ごみの仕分けが出来ない人が多いように感じる(65歳以上／男性) ○粗大ごみの捨て方の手続きがとても面倒(45～64歳／女性)

□農業【問22】：29件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
地元食材が買えない、売っているところがわからない (15件)	○地元で採れた食材はどこに行けば購入できるのか分からない(18～29歳／女性)
地元産直の売場をつくる (8件)	○地域で採れる野菜などを販売できる道の駅を作れば良い(30～44歳／女性)

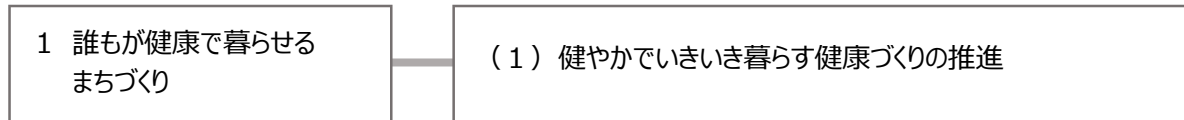
□商工業【問22】：45件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
お店が少ない、活気がない (18件)	○ベッドタウンだから仕方ないのかもしれませんが、お店が少ない(45～64歳／女性)

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち の取り組みについて

■政策・基本施策



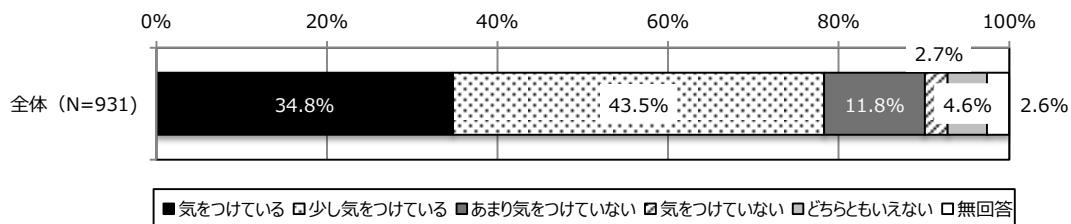
5-1 運動や食事など自分の健康に気をつけていますか

〔調査票／問25〕

【健康づくり】あなたは、運動や食事など、自分の健康に気をつけていますか。(1つだけに○)

【問25：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 運動や食事など、自分の健康に「少し気をつけている」が最も多く、「気をつけている」とあわせ、**78.3%**の方が『**気をつけている**』と回答しています。一方、『**気をつけていない**』（「気をつけていない」+「あまり気をつけていない」）方は**14.5%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、運動や食事などの自分の健康づくりへの評価は、平成28年度調査と比べ低くなっています。

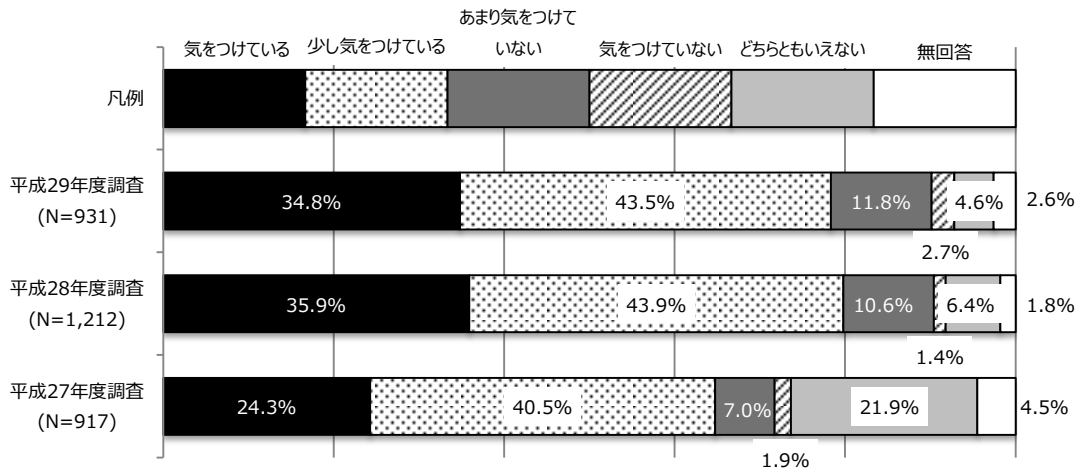
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『気をつけている』方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

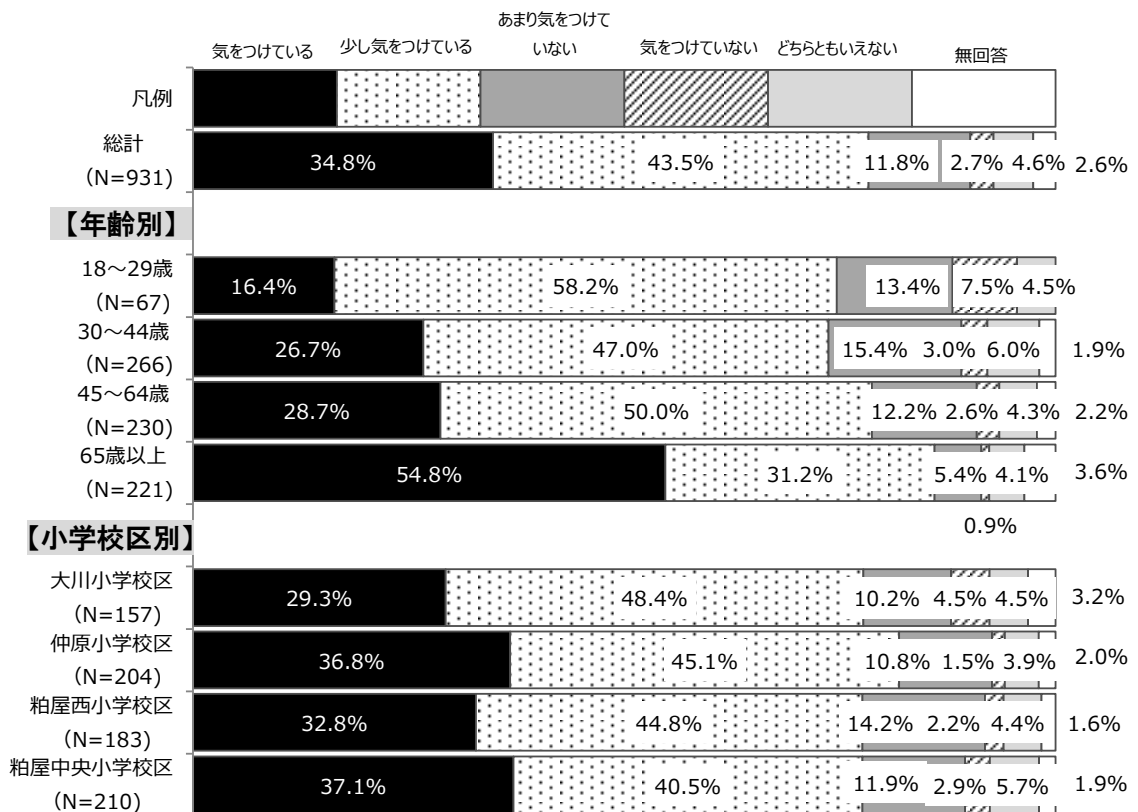
【問25：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.98	1.04	0.82

【問25：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり

(2) 子どもの健やかな成長を支える支援の充実

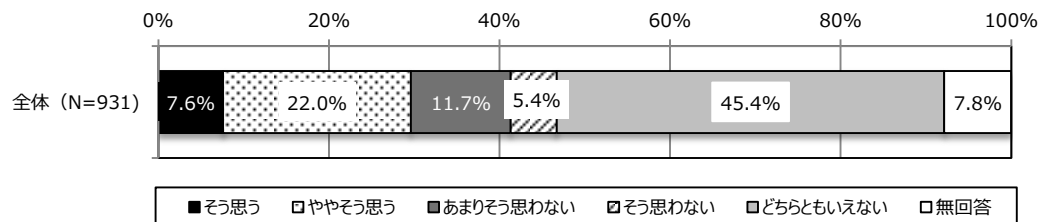
5-2 妊娠・出産期における支援

〔調査票／問26-1〕

【子育て支援】粕屋町では、妊娠・出産期の支援が充実していると思いますか。(1つだけに○)

【問26-1：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町では、妊娠・出産期の支援が充実していると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が45.4%と最も高くなっています。
- 妊娠・出産期の支援が充実していると『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方が**29.6%**となり、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**17.1%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、妊娠・出産期の支援への評価は、過去調査と比べ**最も高くな**っています。

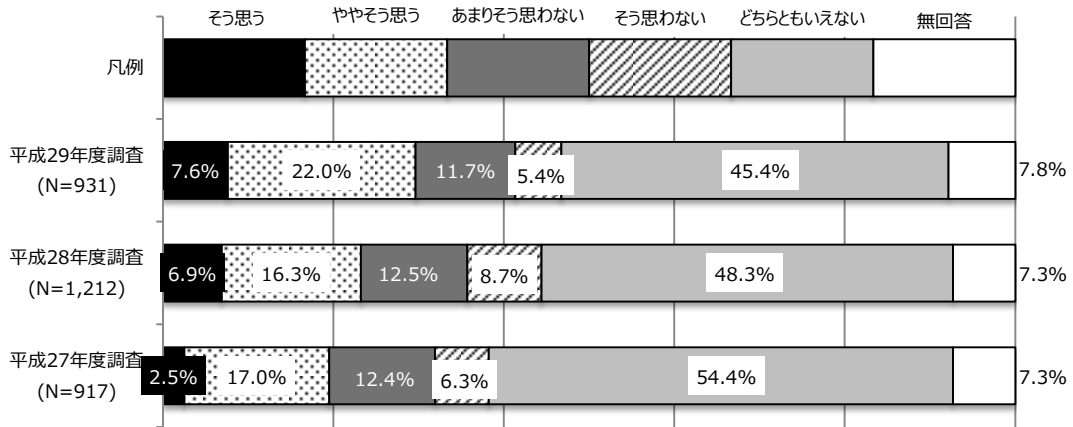
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 家族構成別でみると、「**小中学生以下の子どもがいる家族**」では、『**思う**』方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

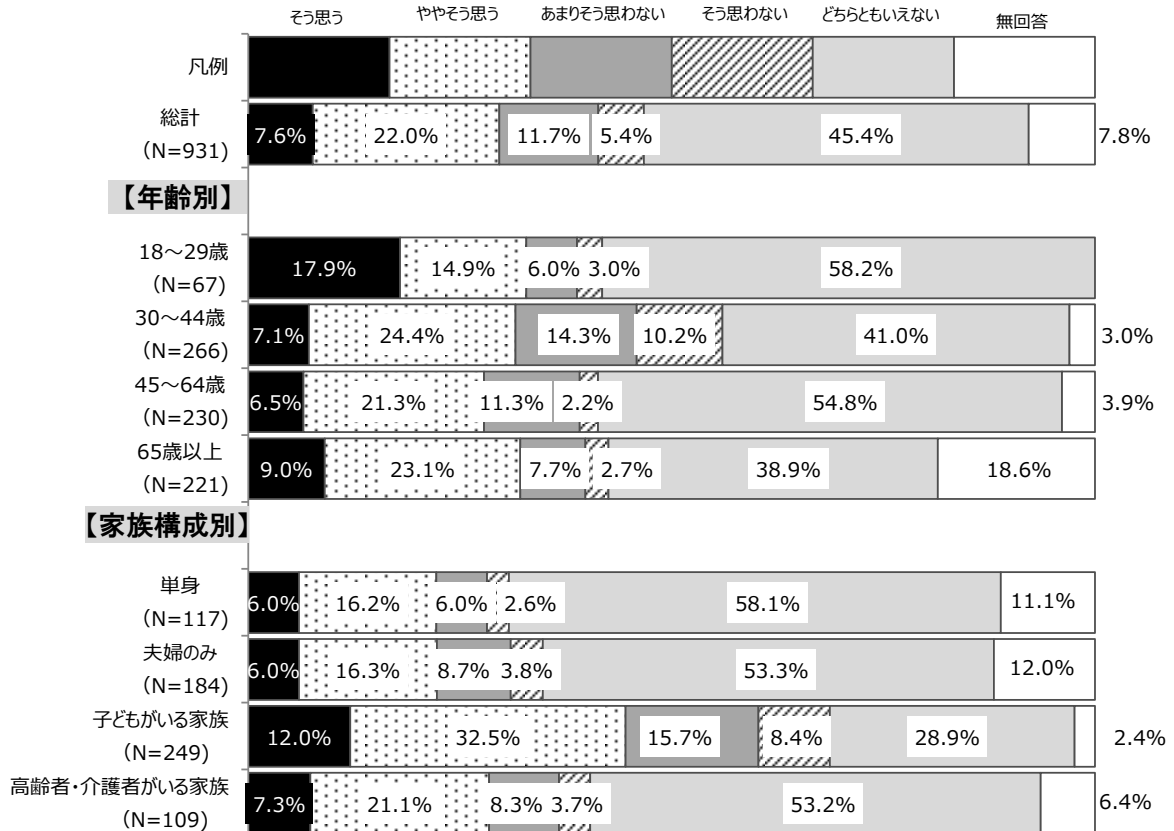
【問26-1：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.16	0.00	-0.03

【問26-1：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり

(1) 安心して子育てできる環境づくりの推進

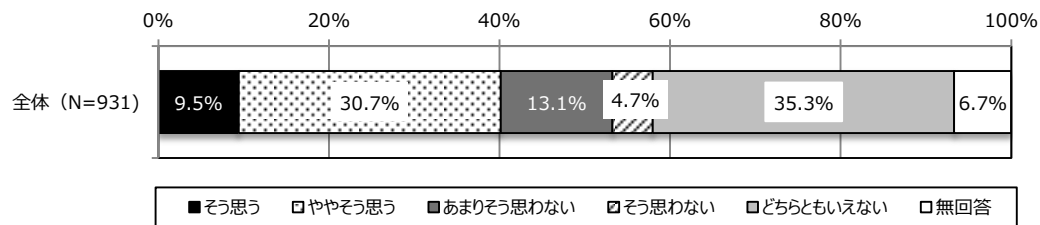
5-3 子育て環境が整っていると思いますか

〔調査票／問26-2〕

【子育て支援】粕屋町では、子育ての環境が整っていると思いますか。(1つだけに○)

【問26-2：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 子育て環境が整っているかについて、「**どちらともいえない**」方が**35.3%**と最も高くなっています。
- 子育て環境が整っていると『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方が**40.2%**となり、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**17.8%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、子育て環境の整備への評価は、平成28年度調査とほぼ同様の結果となっています。

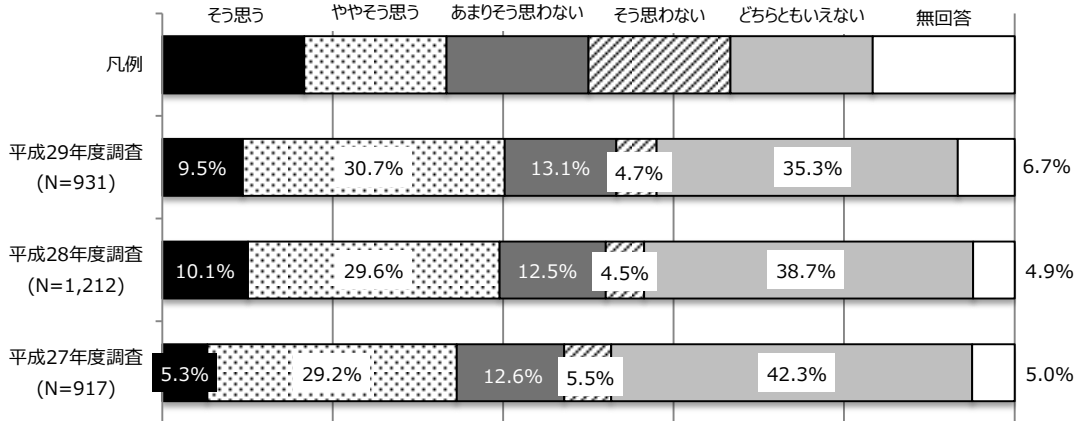
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で『**思う**』方が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「**小中学生以下の子どもがいる家族**」では、『**思う**』方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

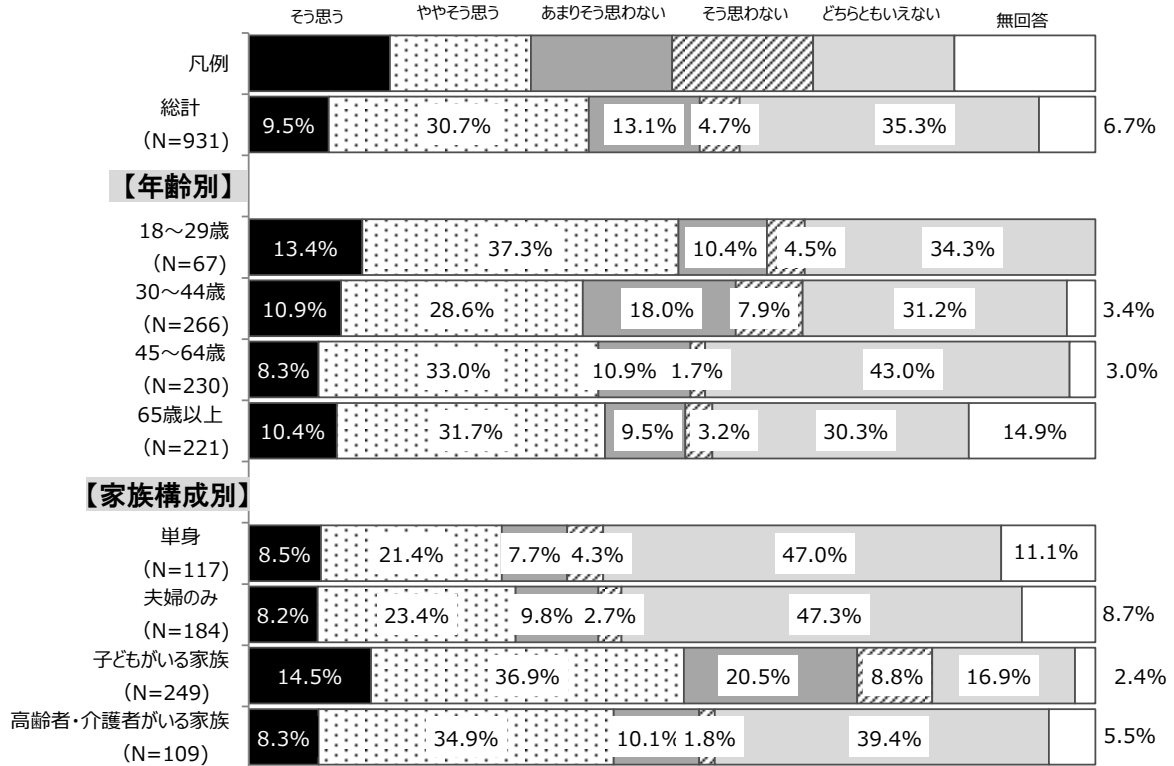
【問26-2：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.29	0.30	0.17

【問26-2：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

3 高齢者が元気に暮らせる
まちづくり

(1) 元気高齢者の活躍を促す環境づくりの推進

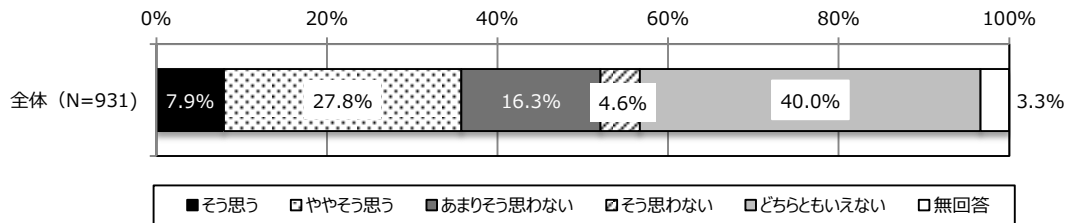
5-4 元気な高齢者が活躍する場

〔調査票／問27-1〕

【高齢者】粕屋町では、元気な高齢者が活躍する場があると思いますか。(1つだけに○)

【問27-1：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町では、元気な高齢者が活躍する場があると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が40%と最も多くなっています。
- 元気な高齢者が活躍する場があると『**思う**』（「**そう思う**」+「**ややそう思う**」）方は**35.7%**となり、『**思わない**』（「**そう思わない**」+「**あまりそう思わない**」）方の**20.9%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、元気な高齢者が活躍する場への評価は、過去調査と比べ最も高くなっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

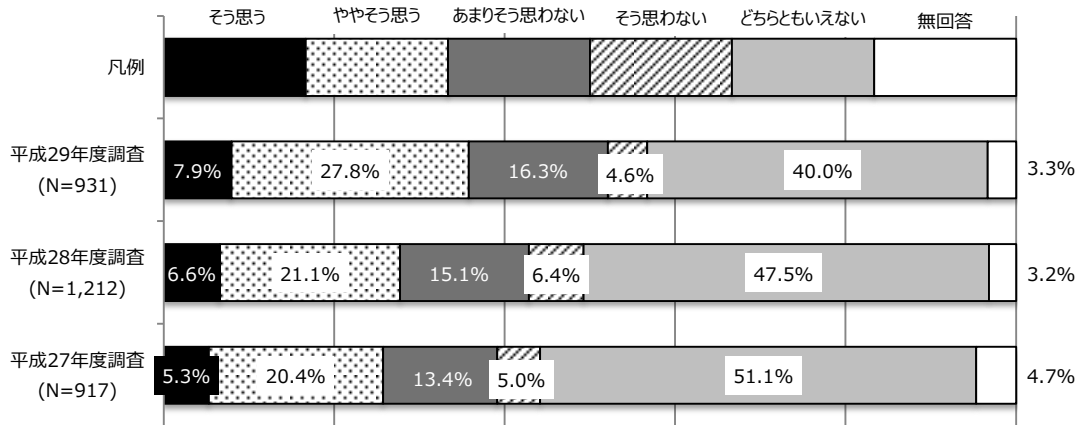
- 人とのつながり別でみると、「**つながりがあると思う**」で、「**そう思う**」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、設問の当事者にあたる「**65歳以上**」では『**思わない**』方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

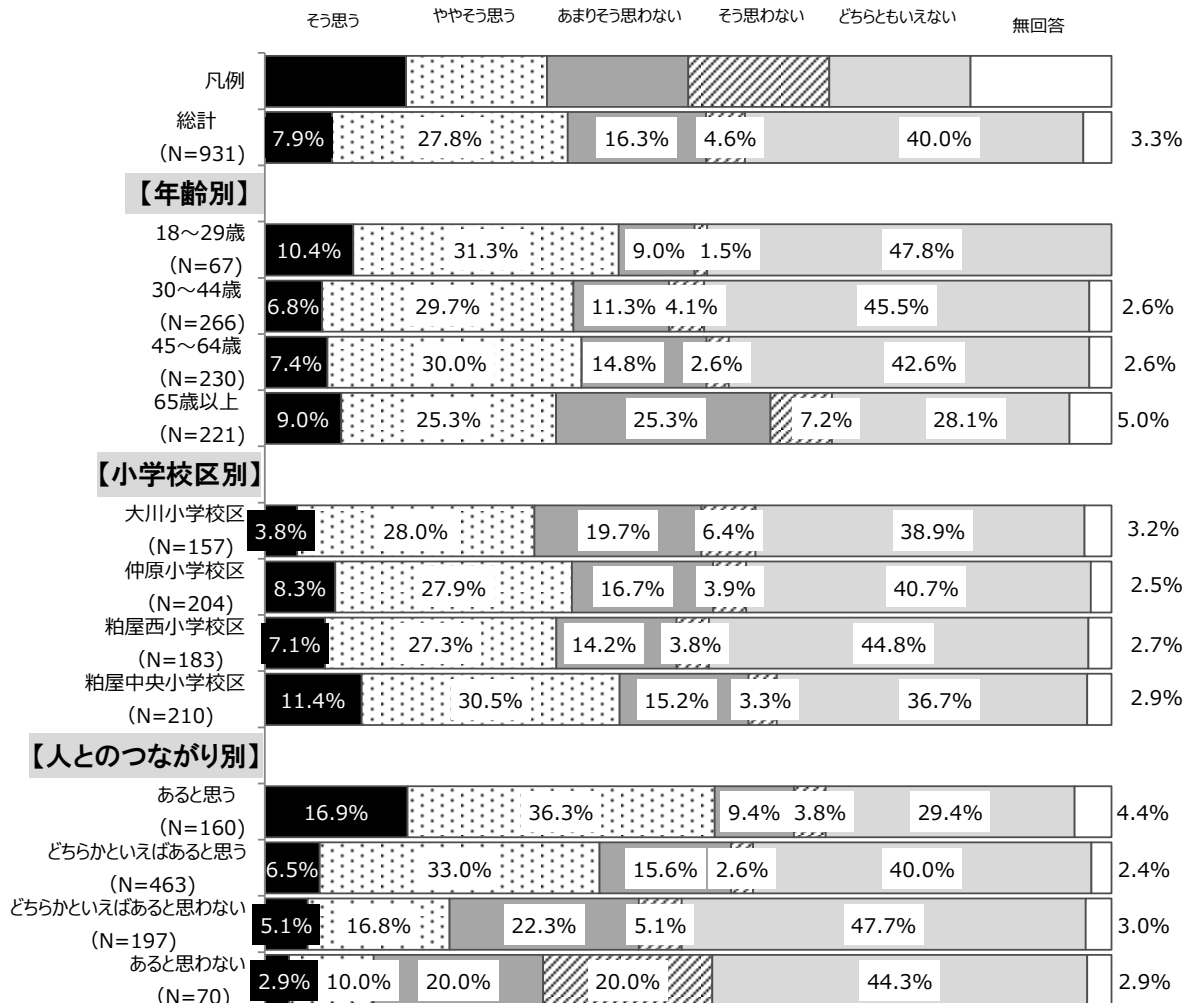
【問27-1：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.19	0.07	0.08

【問27-1：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

3 高齢者が元気に暮らせる
まちづくり

(2) 住み慣れた地域での生活を支える支援の充実

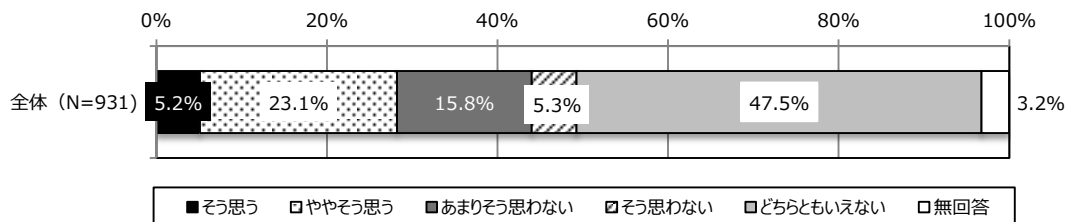
5-5 高齢者に対する支援の充実

〔調査票／問27-2〕

【高齢者】粕屋町では、高齢者に対する支援が充実していると思いますか。(1つだけに○)

【問27-2：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 高齢者に対する支援が充実していると思うかについて、「どちらともいえない」方が**47.5%**と最も多くなっています。
- 高齢者に対する支援が充実していると『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方は**28.3%**となり、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**21.1%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、高齢者に対する支援への評価は、過去調査と比べ最も高くなっています。
- 設問の当事者にあたる「**65歳以上**」では『**思う**』、『**思わない**』がともに**33.9%**と意見が分かれるかたちとなっています。

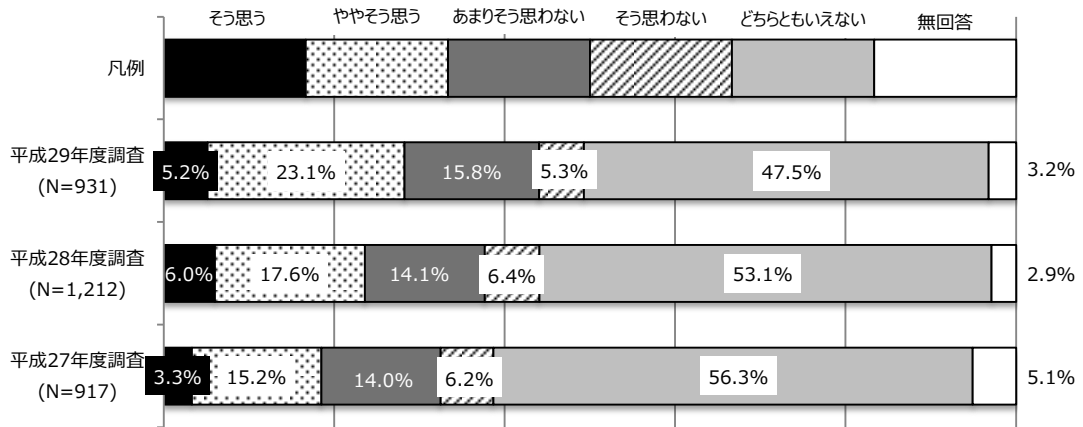
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 家族構成別で見ると、「**高齢者・介護者がいる家族**」では、『**思う**』方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

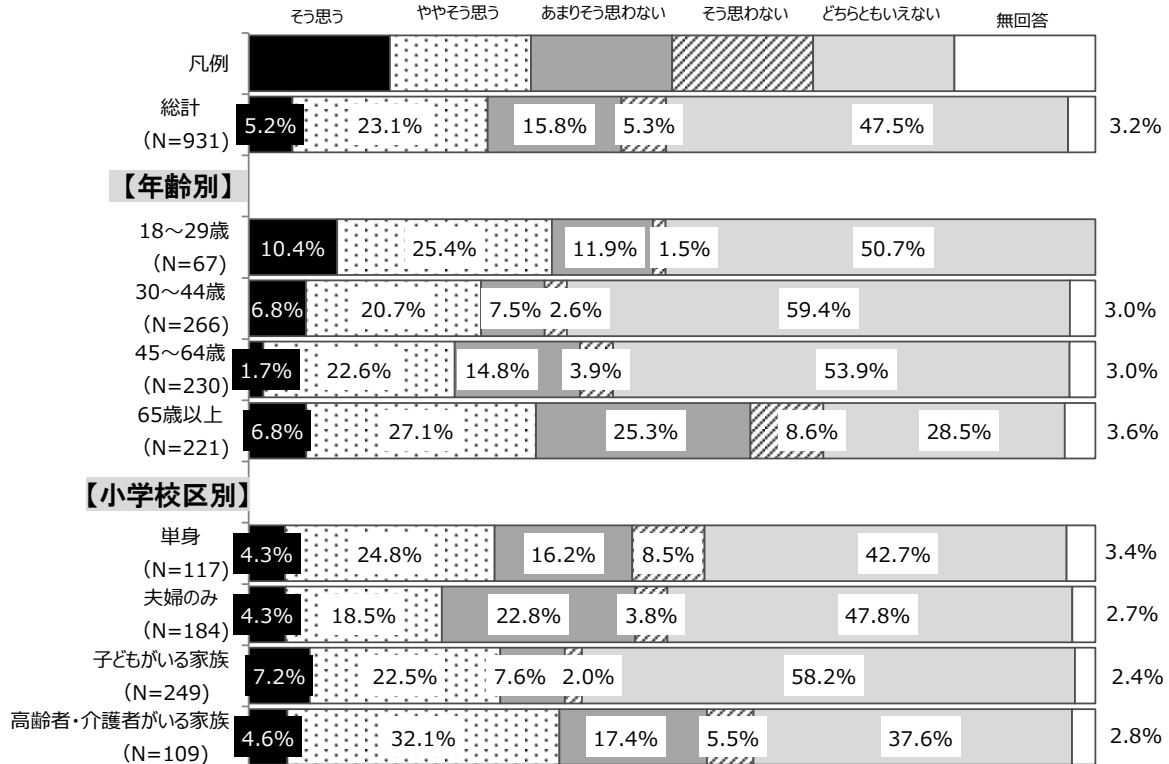
【問27-2：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.07	0.03	-0.05

【問27-2：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

4 障がい者がともに暮らせる
まちづくり

(1) 生きがいを感じ社会参加を促す環境づくりの推進

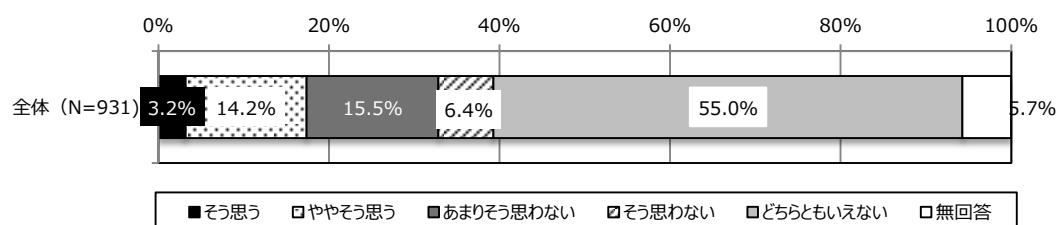
5-6 障がい者が地域や社会の中でともに暮らせていると思いますか

〔調査票／問28-1〕

【障がい者】粕屋町では、障がい者が地域や社会の中でともに暮らせていると思いますか。(1つだけに○)

【問28-1：全体集計】

<単数回答>



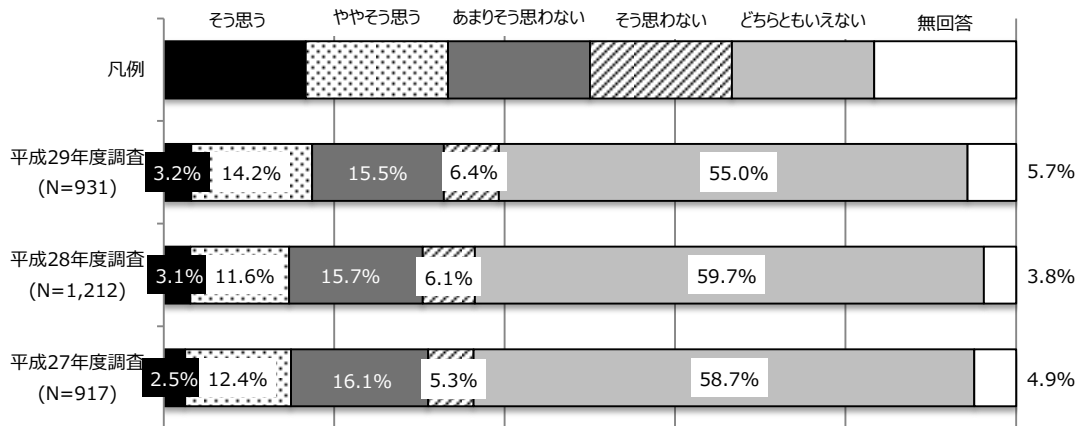
【回答結果】

<全体分析>

- 障がい者が地域や社会の中でともに暮らせていると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が**55.0%**と半数以上となっています。
- 障がい者が地域や社会の中でともに暮らせていると、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**21.9%**となり、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方の**17.4%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、障がい者が地域や社会の中でともに暮らせていると思う評価は、過去調査と比べ、若干高くなっていますが、依然としてマイナス評価（「思わない」人が多い）となっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

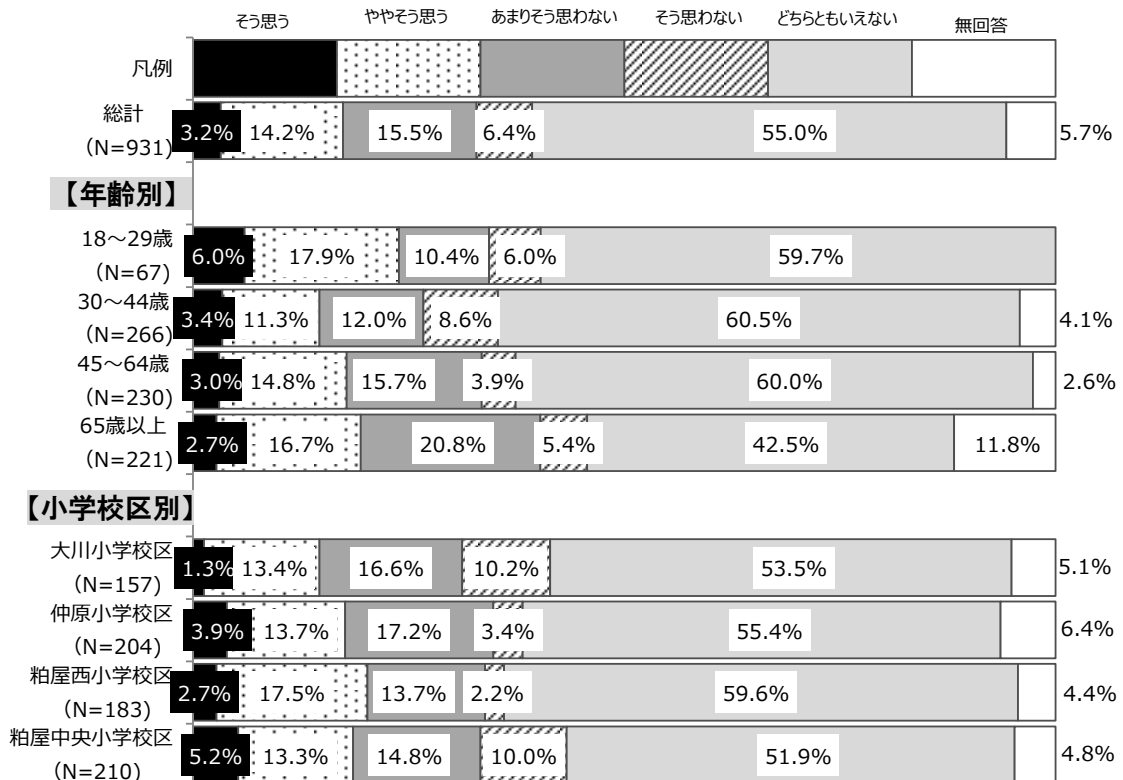
【問28-1：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.08	-0.10	-0.10

【問28-1：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

4 障がい者がともに暮らせる
まちづくり

(2) 地域で安心して暮らせる環境づくりの推進

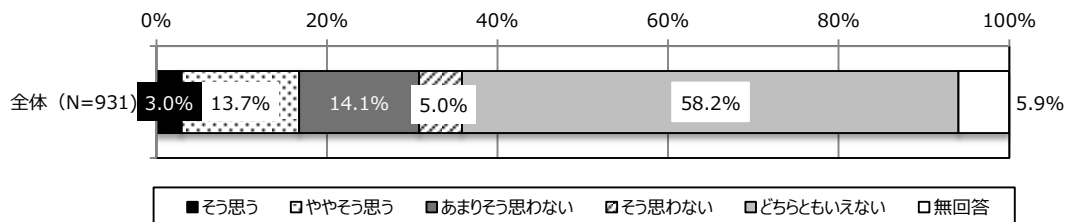
5-7 障がい者に対する支援の充実

〔調査票／問28-2〕

【障がい者】粕屋町では、障がい者に対する支援が充実していると思いますか。(1つだけに○)

【問28-2：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 障がい者に対する支援が充実していると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が58.2%と半数以上となっています。
- 障がい者に対する支援が充実していると思**わない**（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**19.1%**となり、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方の**16.7%**を上回っています
- 加重平均値により過去調査と比較すると、障がい者に対する支援への評価は、過去調査と比べ、**若干高くな**っていますが、依然としてマイナス評価（「思わない」人が多い）となっています。

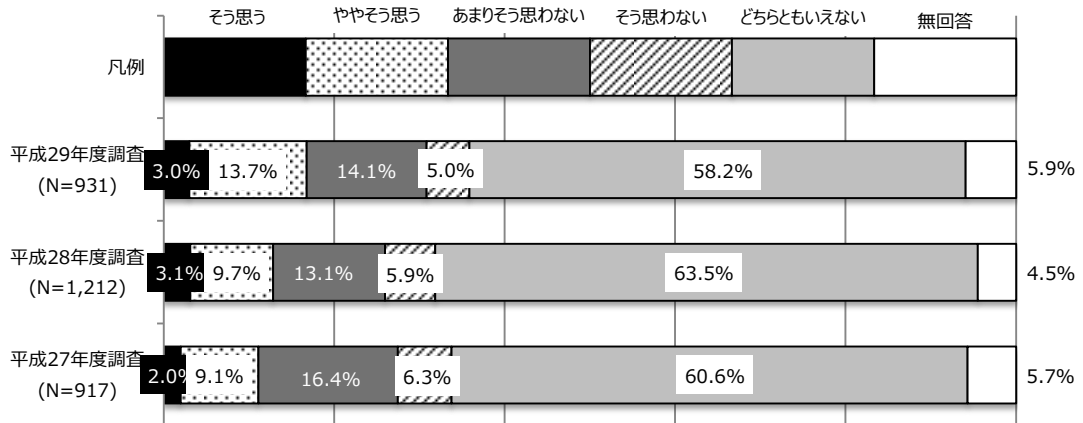
<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『**思う**』方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

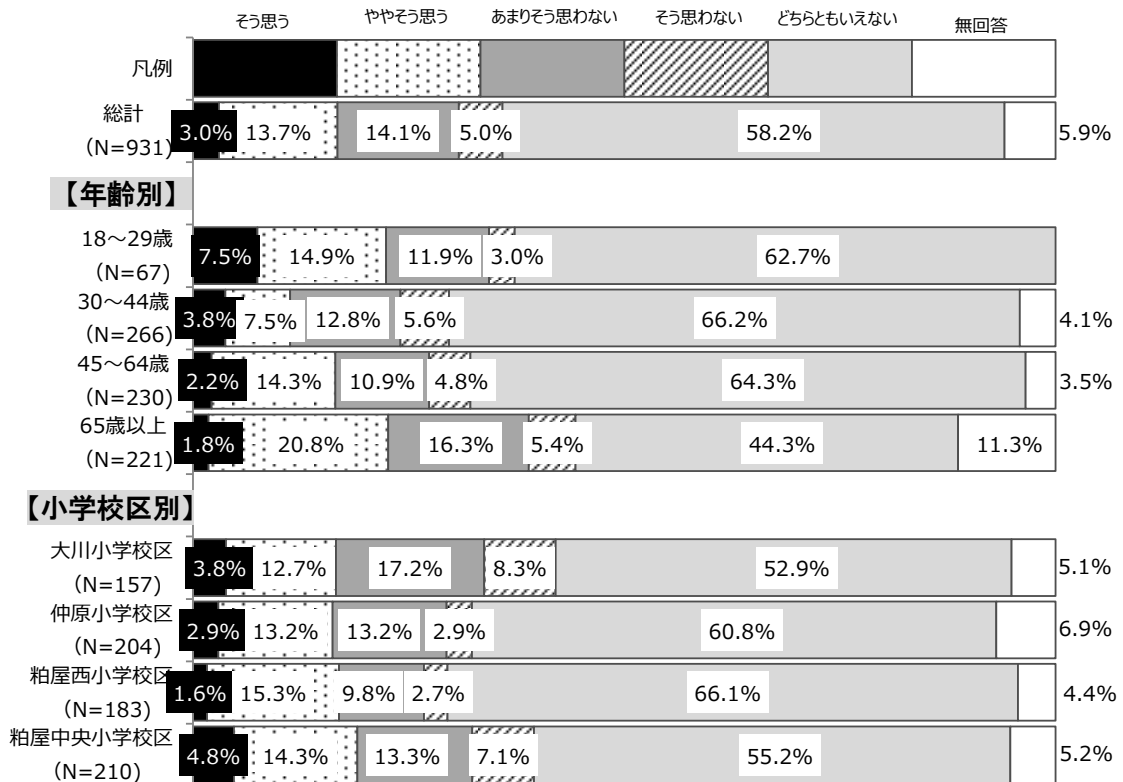
【問28-2：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.05	-0.09	-0.17

【問28-2：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

5 誰もが心豊かに暮らせる
まちづくり

(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営

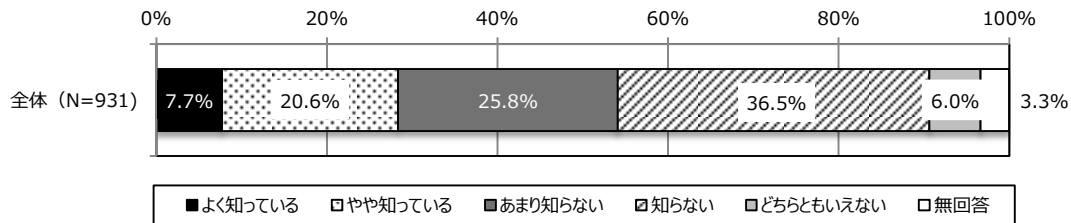
5-8 困ったときの福祉相談窓口の認知度

〔調査票／問29〕

【福祉相談】あなたは、困ったときの福祉相談窓口を知っていますか。(1つだけに○)

【問29：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 困ったときの福祉相談窓口を「知らない」方が**36.5%**と最も高く、「あまり知らない」とあわせ、**62.3%**の方が『知らない』と回答しています。一方、『知っている』（「よく知っている」+「やや知っている」）方は**28.3%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、福祉相談窓口の認知度は、平成28年度調査より若干高まっていますが、依然としてマイナス評価（「知らない」人が多い）となっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

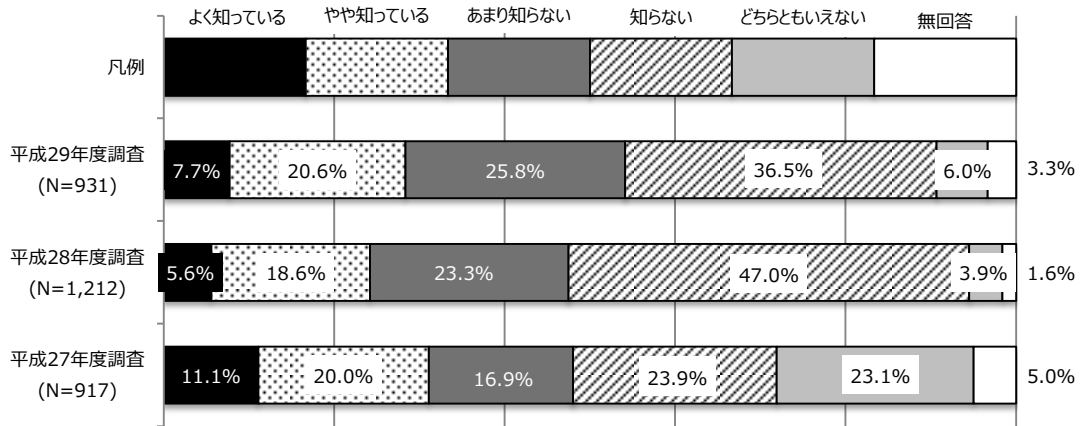
- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で「よく知っている」方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**30～44歳**」、居住年数別でみると、「**10年未満**」で「知らない」方が高くなっています。

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

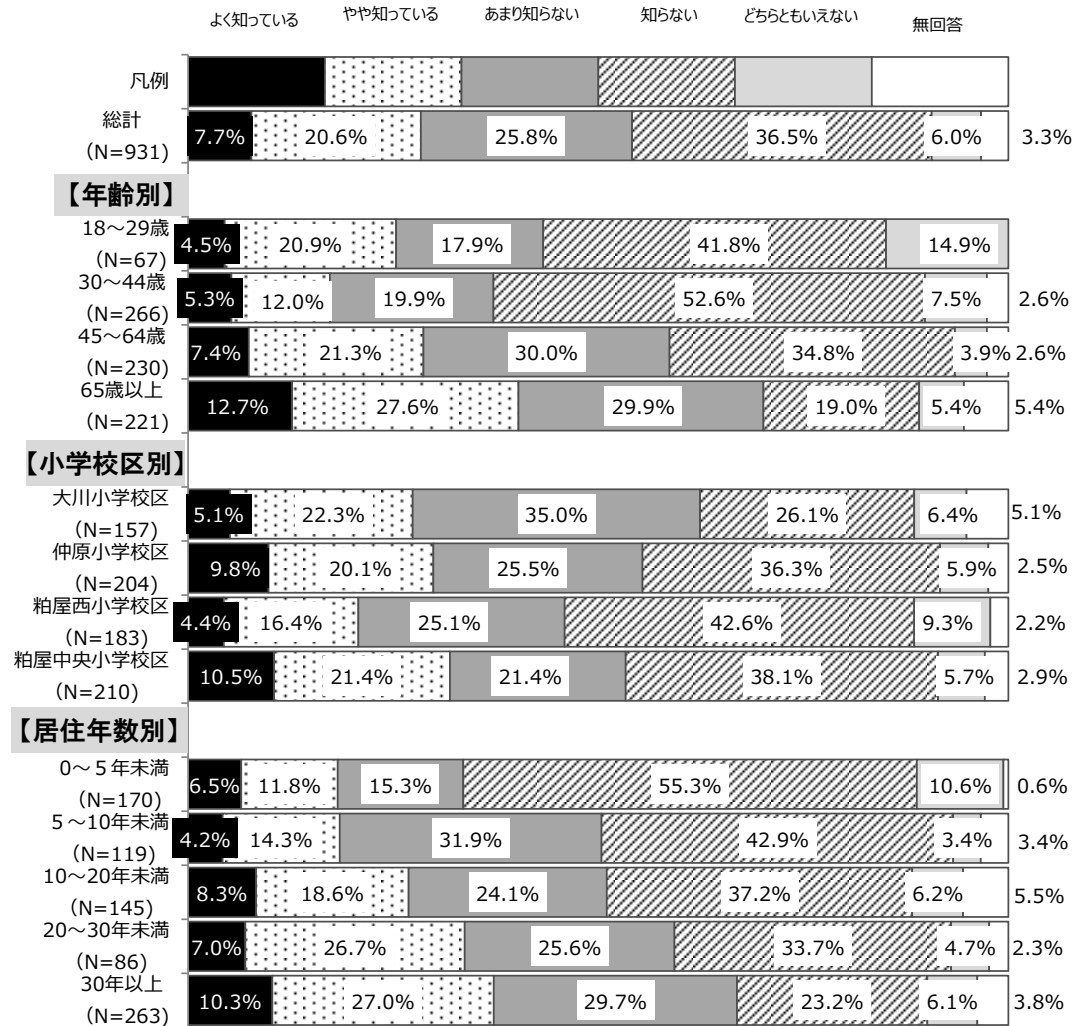
【問29：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.65	-0.89	-0.24

【問29：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

■政策・基本施策

5 誰もが心豊かに暮らせる
まちづくり

(1) 人権と平和を尊重し合う地域社会の確立

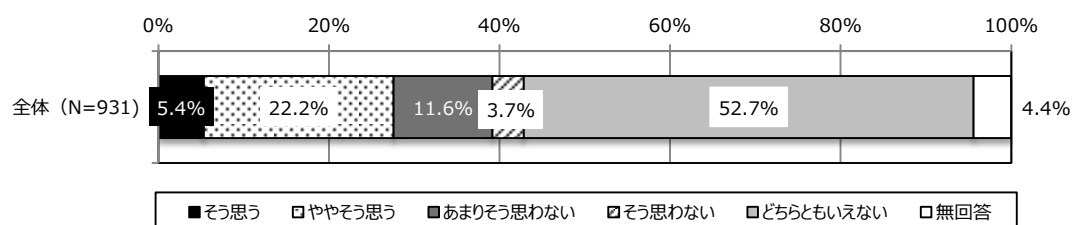
5-9 一人ひとりの人権が尊重されていると思いますか

〔調査票／問29〕

【人権】粕屋町では、一人ひとりの人権が尊重されていると思いますか。(1つだけに○)

【問30：全体集計】

<単数回答>

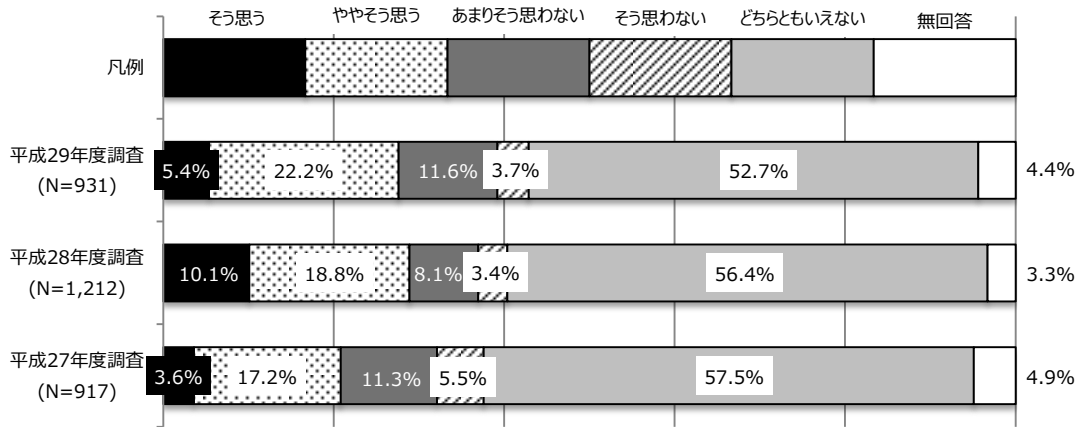


【回答結果】

<全体分析>

- 一人ひとりの人権が尊重されていると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が52.7%となっています。
- 一人ひとりの人権が尊重されていると『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方は**27.6%**となり、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方の**15.3%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、人権の尊重への評価は、平成28年度調査より低くなっています。

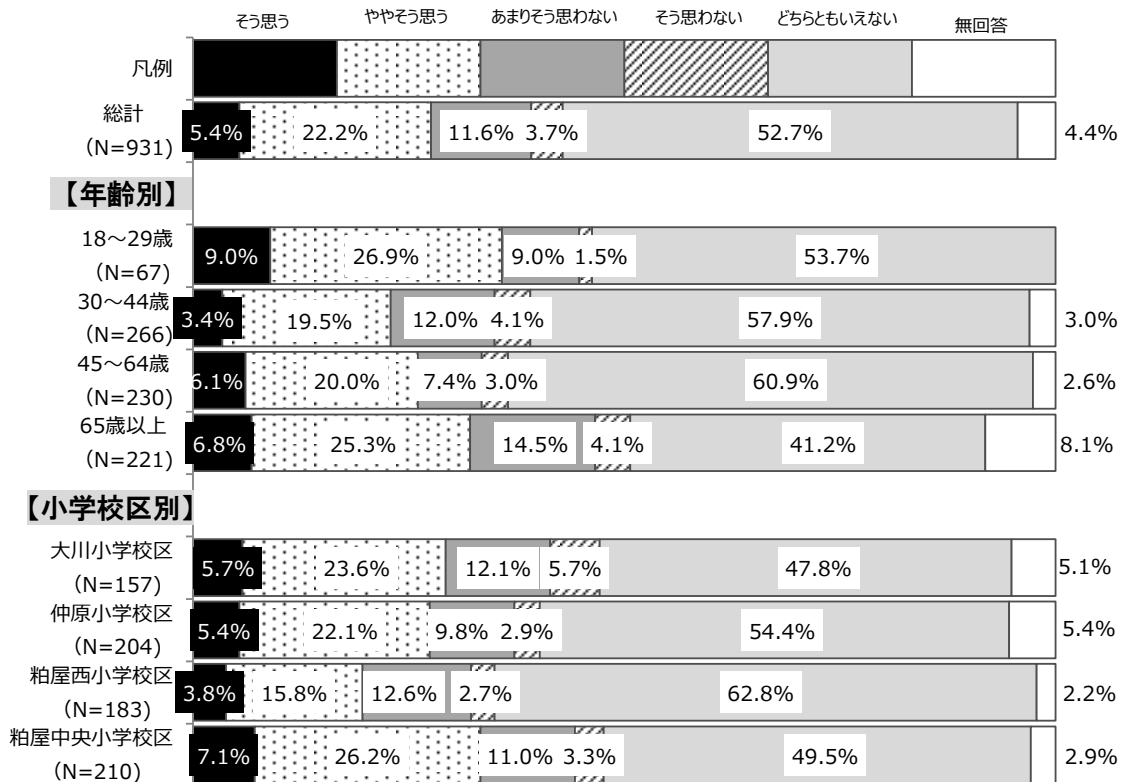
【問30：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.15	0.25	0.02

【問30：クロス集計（関連項目）】



5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

【問31：「健康づくり」「子育て」「福祉」「人権」分野の中で、特に、重要な課題について】

該当分野の重点課題として選択した問番号にあわせ、選んだ理由を出現ワードで分析した。

□健康づくり【問25】：19件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
運動機会の充実 (5件)	○健康づくりの為にスポーツ教室の案内や、講師による勉強会や講演を開催してほしい(45～64歳／女性)
講座の充実 (3件)	○健康づくりできる場所を増やしてほしい(30～44歳／女性)

□子育て【問26】：143件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
保育環境の充実 (39件)	○保育所が少ない。幼稚園も少ない。子供を預ける所がない(65歳以上／男性) ○待機児童の問題は保育所だけの問題ではなく、子育て支援全体という認識を持ち、保育所、幼稚園、地域子育て支援(こども館など)の3つを総合的に取り組んでいく必要があると思う ○病児保育をもっと支援してほしい(45～64歳／女性)
子どもの遊べる場がほしい (12件)	○安心して遊べる公園が少ない。近所の公園は中学生たちがたむろっている(45～64歳／女性) ○子ども館のようなものが、町内に1つでは足りないと思う(45～64歳／男性) ○ある一定の地域に遊ぶ施設がかたまりすぎて、その他の校区外の子供達は親と一緒に遊べないといけけないのは不公平に思える(45～64歳／女性)
産婦人科がない (11件)	○産婦人科がないことは、子育て支援していく上で問題である(65歳以上／男性)

□高齢者【問27】：80件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
高齢者の就労・生きがいの場づくり (17件)	○70歳すぎでの就労者が全国的にも増えてきている。高齢者雇用を積極的に取り組んでほしい(45～64歳／女性) ○シルバー人材センターなどを活用した退職後の生きがいや収入につながる活動(65歳以上／女性)
町民の交流の場(高齢者同士・子どもと高齢者の交流) (8件)	○高齢者でも気軽に参加できるコミュニティを増やして、地域活動を充実させる(45～64歳／女性) ○高齢者と小さい子供達が交流できるような機会があれば、世代をこえた交流が広がり、活性化につながると思います(45～64歳／男性)
健康づくり・介護予防等講座・教室の開催 (60件)	○高齢者が生きがいづくりや健康づくりに参加しやすい、身近な場所での講座などの開催が必要である(45～64歳／男性)

5. 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまちの取り組みについて

□障がい者【問28】：49件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
支援サービスの充実(6件)	○粕屋町は、障がい者に対して、支援がとぼしい。知り合いは、もっと支援が充実している福岡市に移住しました(45～64歳／女性)
生活環境の整備(6件)	○障がい者の為の道が整備されていない(45～64歳／女性) ○道幅が狭く、車通りが多いにも関わらず、歩道があつたりなかったり、車いすの方が、一人で買い物や駅に行ったり、とてもできるとは思えない(65歳以上／男性)

□福祉相談【問29】：21件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
相談先がわからない(6件)	○相談窓口がどこにあるかもわからない人が多い(65歳以上／女性)
周知活動の充実(6件)	○福祉相談室窓口を知らなかった。機会があれば利用したいので周知活動をしてほしい(18～29歳／女性)

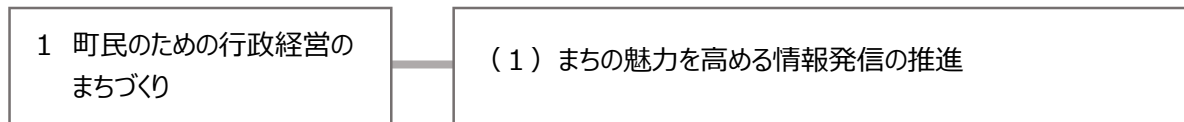
□人権【問30】：13件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
人権教育・人権啓発の充実(4件)	○人権問題は大切。人権学習も参加していますが、まず、学校が教えるべきです(45～64歳／女性) ○人権についての講演会等をほとんど見た記憶がない(30～44歳／男性)

6. 健全で持続可能な行政経営をめざすまちの取り組みについて

■政策・基本施策



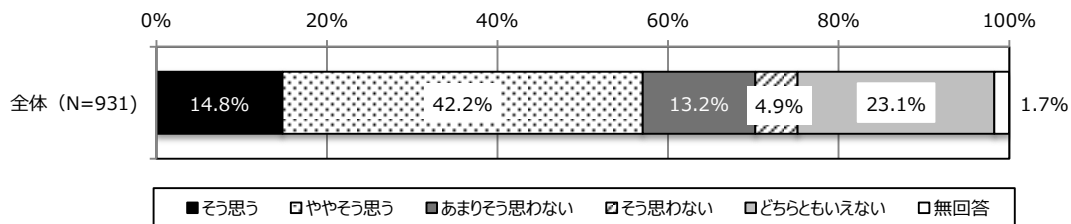
6-1 広報やホームページ等、町からの情報発信

〔調査票／問32〕

【情報発信】粕屋町では、広報やホームページ等、町からの情報発信が充実していると思いますか。(1つだけに○)

【問32：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

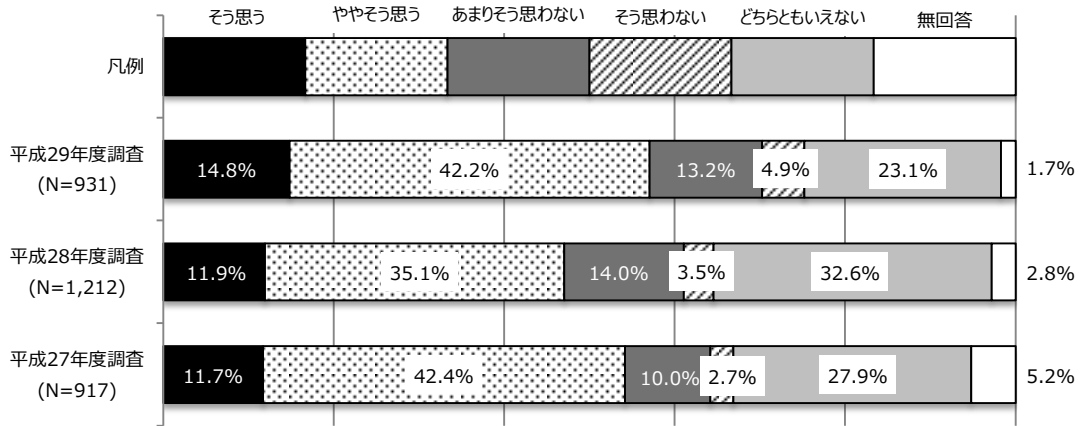
- 粕屋町では、広報やホームページ等、町からの情報発信が充実していると「やや思う」が**42.2%**と最も多く、「そう思う」とあわせ、**57.0%**の方が『**思う**』と回答しています。一方、『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方は**18.1%**となっています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、広報等の情報発信への評価は、平成28年度調査より高くなっています。

<傾向分析>

□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『**思う**』方が高くなっています。

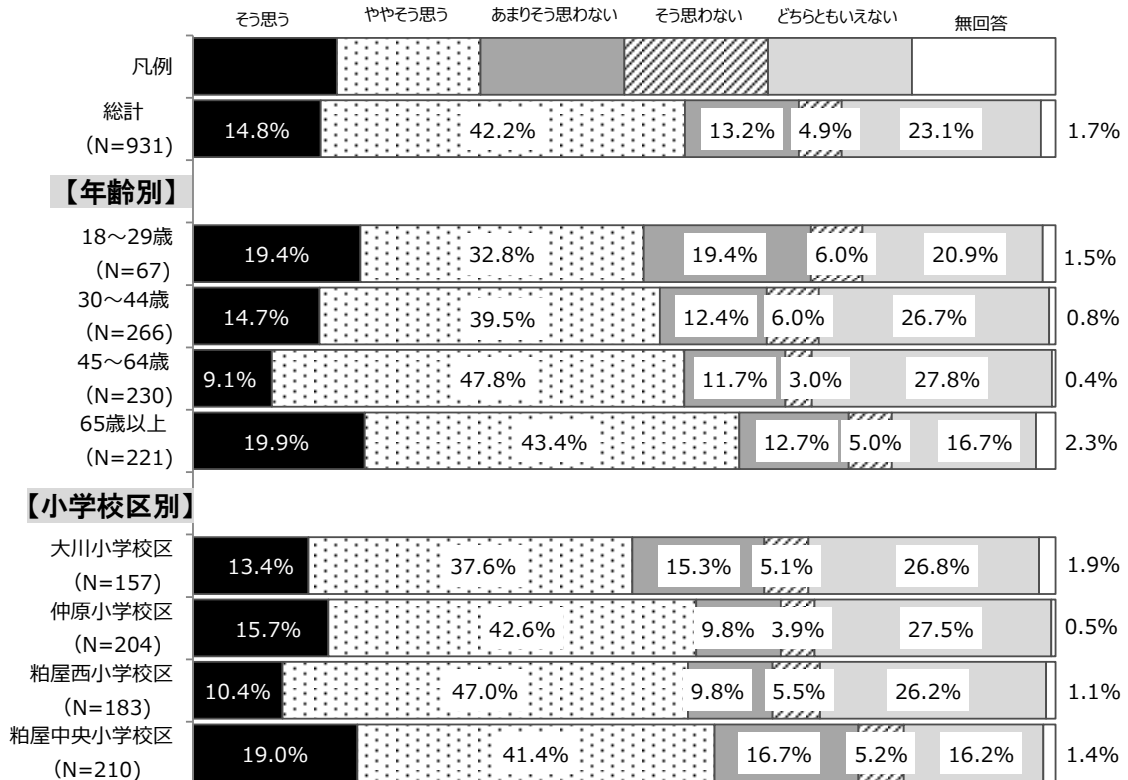
【問32：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
0.50	0.39	0.53

【問32：クロス集計（関連項目）】



6. 健全で持続可能な行政経営をめざすまちの取り組みについて

■政策・基本施策

1 町民のための行政経営の
まちづくり

(2) 簡素で合理的な行政運営の強化

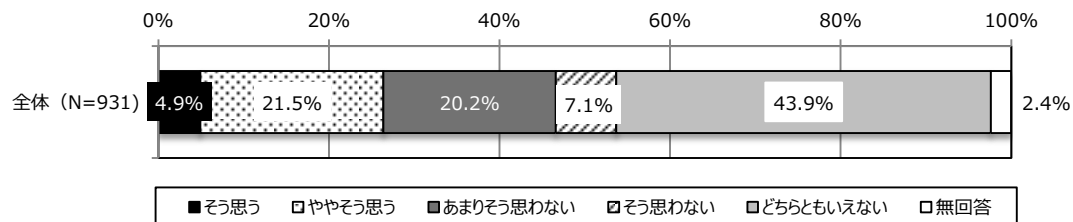
6-2 町民のニーズに応えた行政運営

〔調査票／問33〕

【行政運営】粕屋町では、町民のニーズに応えた行政運営が行われていると思いますか。(1つだけに○)

【問33：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 町民のニーズに応えた行政運営が行われていると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が43.9%と最も高くなっています。
- 町民のニーズに応えた行政運営が行われていると『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方が**27.3%**となり、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方の**26.4%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、町民のニーズに応えた行政運営への評価は、平成28年度調査と比べ低くなっています。

<傾向分析>

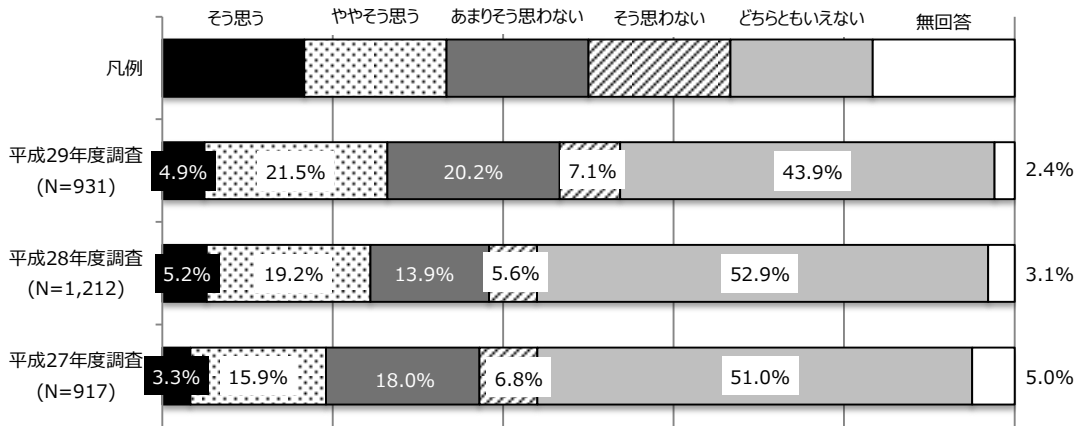
□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『思う』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**30～44歳**」で『思う』方が低くなっています。

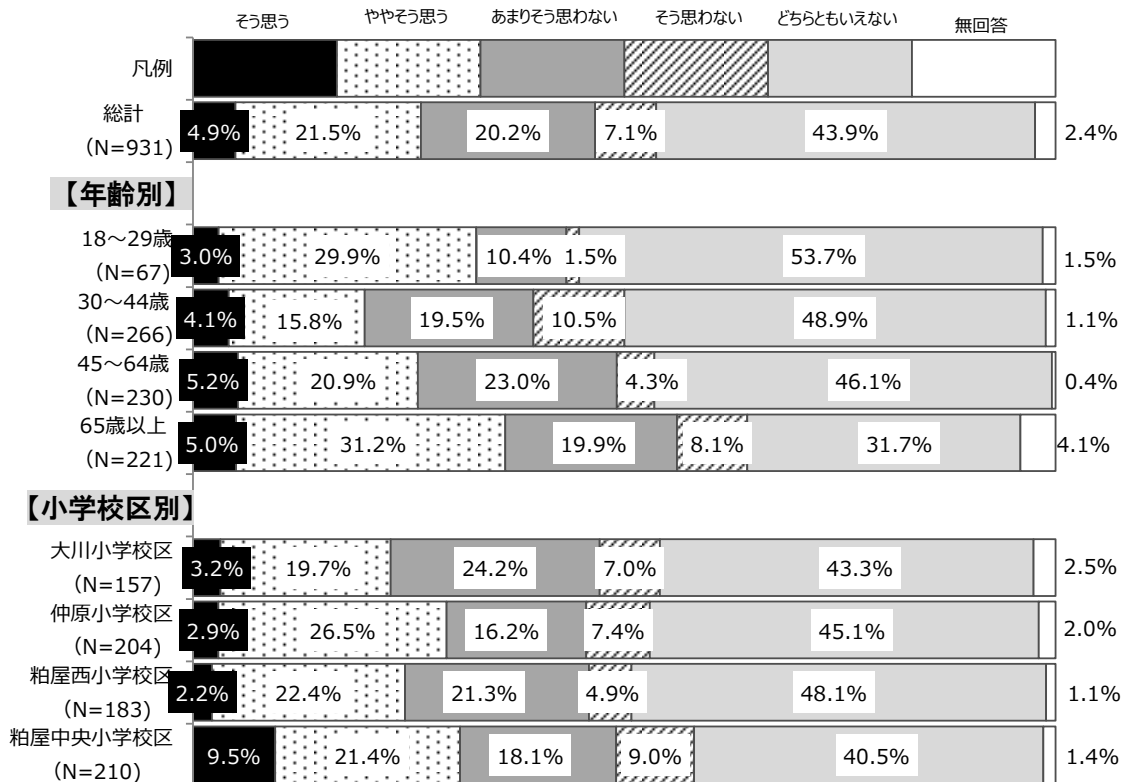
【問33：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.03	0.05	-0.10

【問33：クロス集計（関連項目）】



6. 健全で持続可能な行政経営をめざすまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 健全な財政運営の
まちづくり

(1) 持続可能な財政基盤の強化

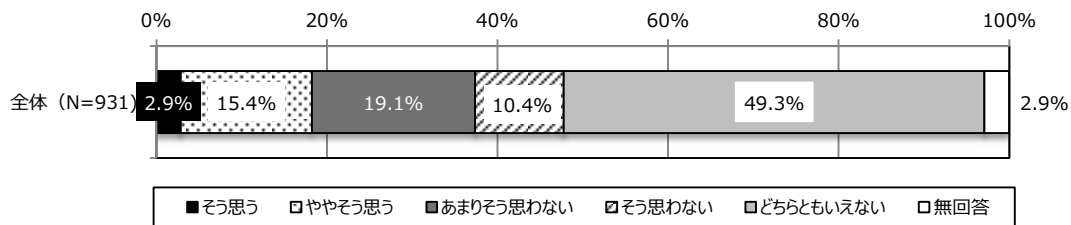
6-3 税金が有効に使われていると思いますか

〔調査票／問34〕

【財政】粕屋町では、税金が有効に使われていると思いますか。(1つだけに○)

【問34：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

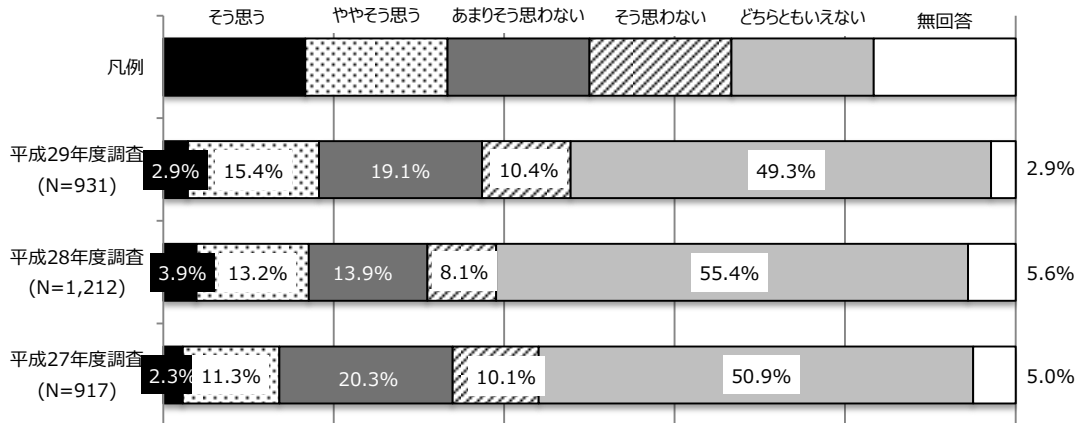
- 税金が有効に使われていると思うかについて、「どちらともいえない」が49.3%と最も高くなっています。
- 税金が有効に使われていると『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方が**29.5%**となり、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方の**18.3%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、税金の有効活用への評価は、平成28年度調査より低くなりマイナス評価となっています。

<傾向分析>

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**30～44歳**」で『**思わない**』方が高くなっています。
- 小学校区別でみると、「**粕屋西小学校区**」で『**思わない**』方が高くなっています。

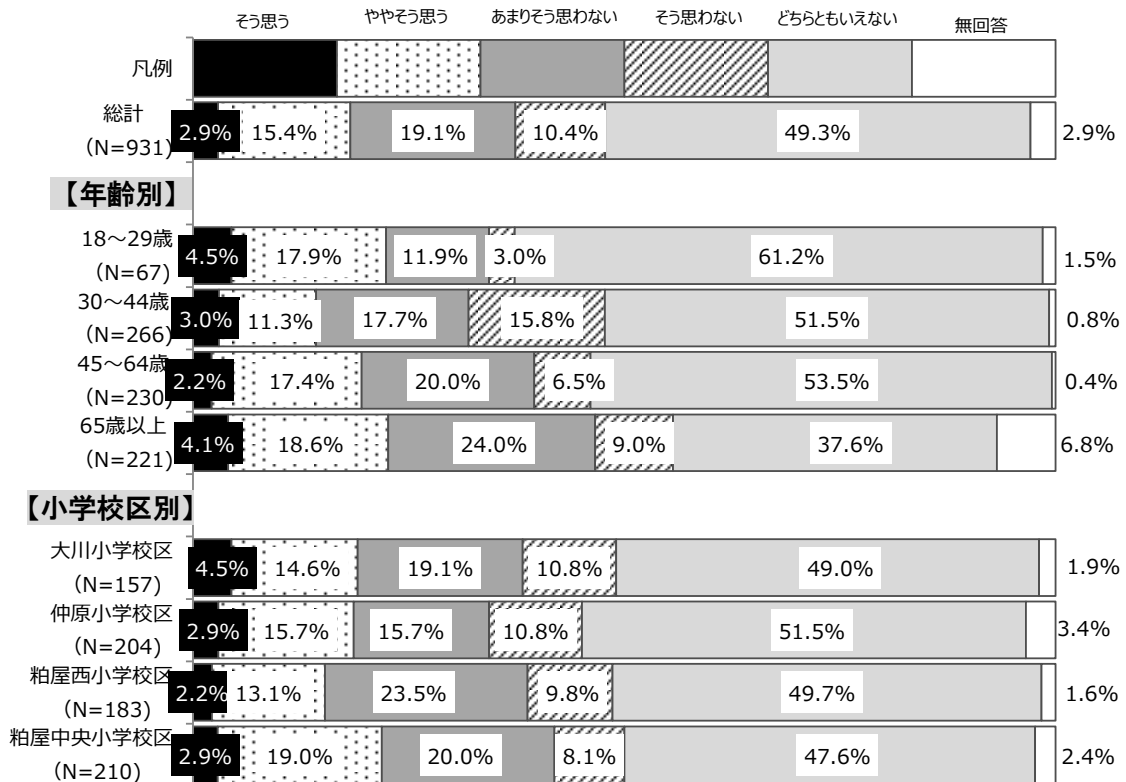
【問34：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.19	-0.10	-0.26

【問34：クロス集計（関連項目）】



6. 健全で持続可能な行政経営をめざすまちの取り組みについて

■政策・基本施策

2 健全な財政運営の
まちづくり

(1) 持続可能な財政基盤の強化

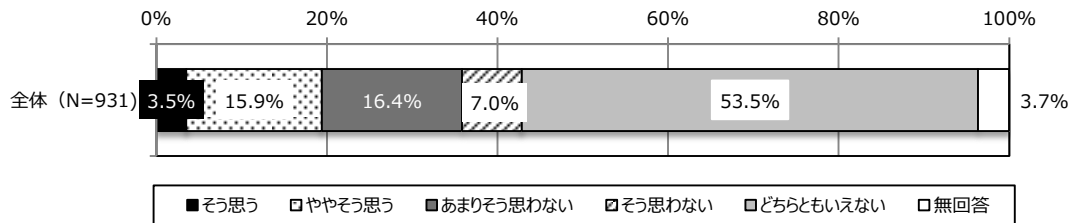
6-4 他自治体と連携や協力

〔調査票／問35〕

【広域行政】粕屋町では、他自治体と連携や協力が行われていると思いますか。(1つだけに○)

【問35：全体集計】

<単数回答>



【回答結果】

<全体分析>

- 粕屋町では、他自治体と連携や協力が行われていると思うかについて、「**どちらともいえない**」方が53.5%と半数以上となっています。
- 他自治体と連携や協力が行われていると『**思わない**』（「そう思わない」+「あまりそう思わない」）方が**23.4%**となり、『**思う**』（「そう思う」+「ややそう思う」）方の**19.4%**を上回っています。
- 加重平均値により過去調査と比較すると、他自治体と連携や協力への評価は、平成28年度調査と同様にマイナス評価となっています。

<傾向分析>

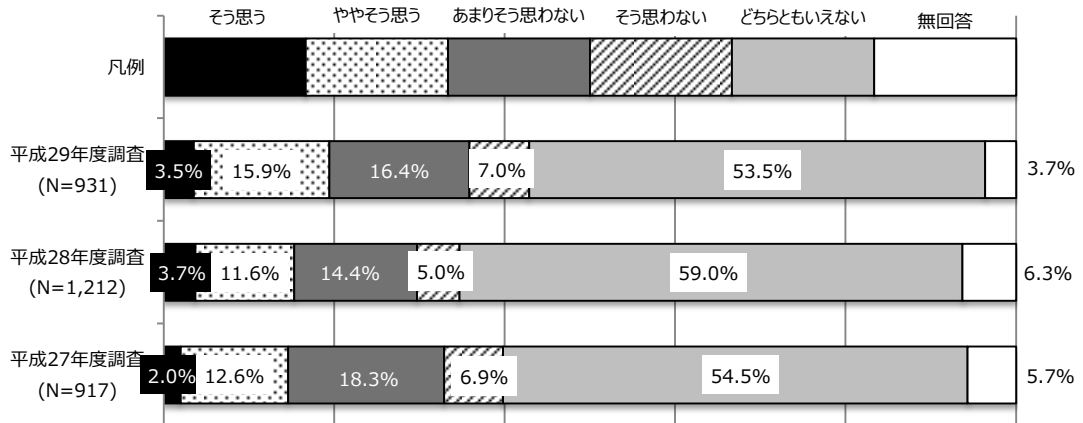
□ ポジティブ評価

- 年齢別でみると、「**65歳以上**」で『**思う**』方が高くなっています。

□ ネガティブ評価

- 年齢別でみると、「**30～44歳**」で『**思う**』方が低くなっています。

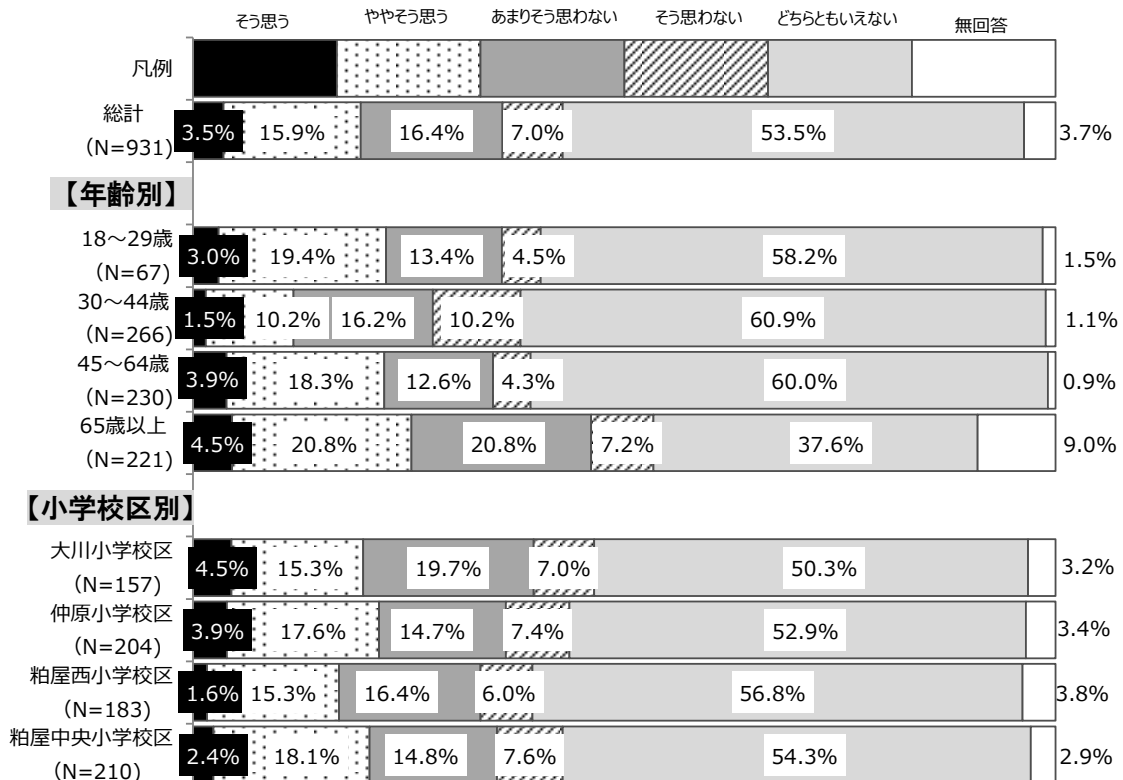
【問35：過去調査との比較】



<加重平均値による比較>

平成29年度調査	平成28年度調査	平成27年度調査
-0.08	-0.06	-0.16

【問35：クロス集計（関連項目）】



6. 健全で持続可能な行政経営をめざすまちの取り組みについて

【問36：「情報発信」「行政運営」「財政」「広域行政」分野の中で、特に、重要な課題について】

該当分野の重点課題として選択した問番号にあわせ、選んだ理由を出現ワードで分析した。

情報発信【問32】：32件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
ホームページの充実、ネットの活用 (8件)	○緊急時、ネットなど使わないものにスピード感を持って、情報伝達をする方法(65歳以上／女性) ○ホームページもお堅いことしか書いてなく、結局出向いて行かないといけない(45～64歳／男性)
広報の充実 (7件)	○広報は行政報告や各団体の活動報告は充実しているが、町民や民間企業にもクローズアップして、町と町民が共につくりあげた紙面になると、より関心を持ってもらえるのではないのでしょうか(30～44歳／男性) ○活動報告とか写真などを広報に載せる分だけ絞り込むのではなくて、駅の掲示板などで発信してもらえたら、毎日町外に出勤するので町の様子がわかって嬉しいです(30～44歳／女性)

行政運営【問33】：33件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
町民ニーズに合った行政運営 (10件)	○住民のニーズに合った行政運営が重要である(30～44歳／男性) ○町民のニーズを吸い上げるシステムの確立、そして、それを討論する場があると良い(65歳以上／男性)
相談体制・窓口の充実 (3件)	○行政の手続きが分からない時に相談できる窓口が必要である(45～64歳／女性) ○困った時に相談する場所がわからない(30～44歳／女性)

財政【問34】：88件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
税金の使い道がわからない、情報を開示すべき (16件)	○税金が何に使われているのか明確でない。この先、何に使う予定かしっかり説明が必要(30～44歳／女性) ○税金が町民の為に使われていることが分かる透明性が必要だと思う(30～44歳／女性)
税収の有効活用 (16件)	○粕屋町は人口も増えているので、税収もあるだろうから有意義につかってもらいたいです(30～44歳／女性) ○無駄があるように思う。身を切る行政運営が必要である(65歳以上／男性)

広域行政【問35】：18件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
福岡市との連携 (3件)	○福岡市や県と協力して、幅広い交流の場を設ける必要がある(18～29歳／女性)

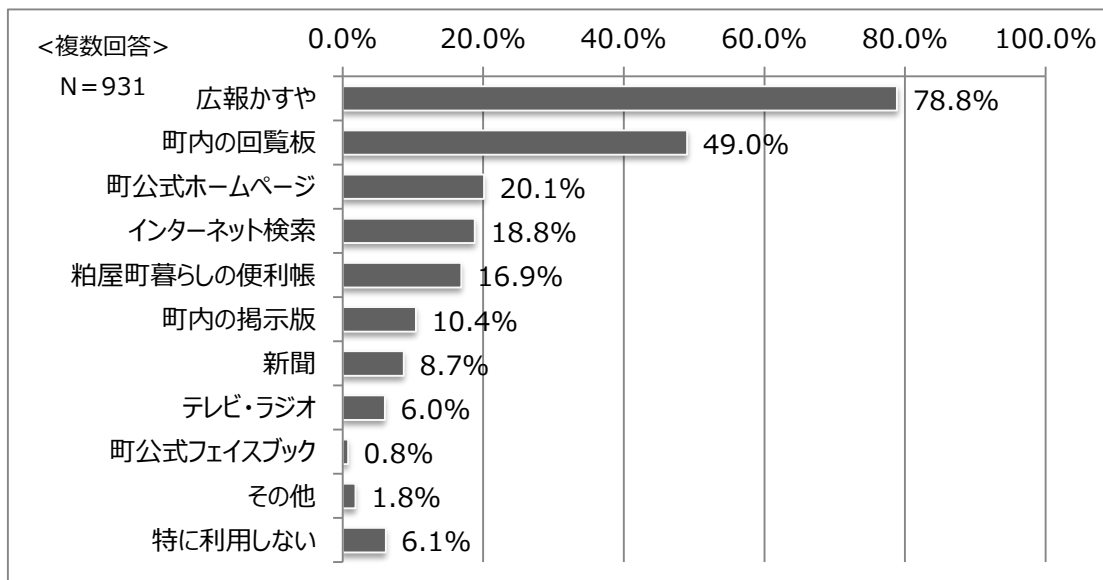
7. まちの情報発信について

7-1 町の情報入手に利用する手段

〔調査票／問37〕

あなたが町の情報(暮らし、文化、イベント・行事、行政情報など)を入手する際、よく利用する手段はどれですか。利用頻度が高い手段を3つまで選び○をつけてください。

【問37：全体集計】



【回答結果】

<全体分析>

- 町の情報を入手する際、よく利用する手段として、「**広報かすや**」が**78.8%**と最も高く、次いで、「**町内の回覧板**」(49.0%)、「**町公式ホームページ**」(20.1%)となっています。
- 年齢別でみると、「**18～29歳**」で「**町公式ホームページ**」「**インターネット検索**」の利用が高くなっています。一方、「**65歳以上**」では、「**新聞**」「**町内掲示板**」の利用が高くなっています。
- 広報誌の利用度別でみると、「**毎号読む**」「**ときどき読む**」方では、「**広報かすや**」「**町内の回覧板**」の利用が多く、「**あまり読まない**」「**読まない**」方では、「**インターネット検索**」の利用が多い傾向となっています。

<傾向分析>

ネガティブ評価

- 広報誌の利用度別でみると、「**読まない**」方では47.1%が町の情報を「**特に利用しない**」と回答しています。

【問37：年齢別クロス集計】 ※上位項目

18～29歳(N=67)		30～44歳 (N=266)		45～64歳 (N=230)		65歳以上(N=221)	
広報かすや	67.2%	広報かすや	74.5%	広報かすや	84.8%	広報かすや	81.4%
町公式ホームページ	38.8%	町内の回覧板	33.5%	町内の回覧板	53.5%	町内の回覧板	68.8%
インターネット検索	37.3%	町公式ホームページ	32.3%	町公式ホームページ	20.9%	暮らしの便利帳	27.1%
町内の回覧板	25.4%	インターネット検索	26.2%	インターネット検索	19.6%	新聞	17.6%
暮らしの便利帳	11.9%	町内の回覧板	25.4%	暮らしの便利帳	15.7%	町内の掲示版	9.5%

【問37：広報誌利用度別集計】 ※上位項目

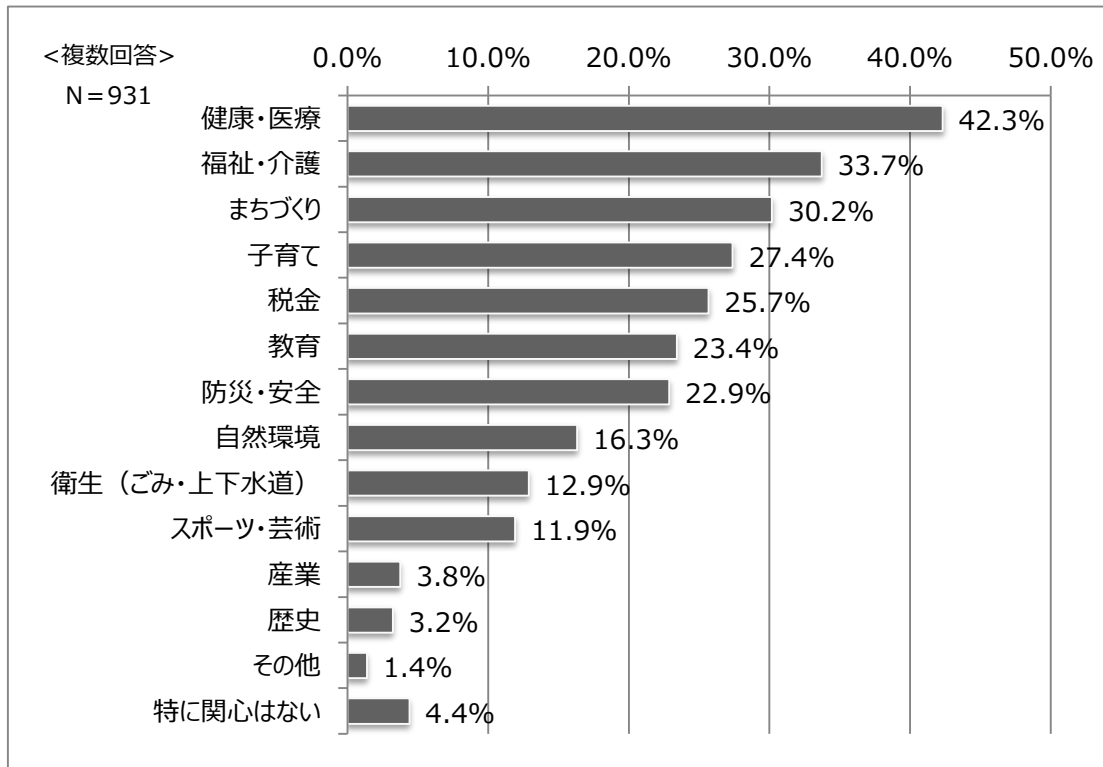
毎号読む(N=581)		ときどき読む (N=215)		あまり読まない (N=65)		読まない・読んだことがない (N=51)	
広報かすや	92.4%	広報かすや	78.1%	広報かすや	36.9%	特に利用しない	47.1%
町内の回覧板	57.7%	町内の回覧板	44.2%	インターネット検索	35.4%	インターネット検索	29.4%
暮らしの便利帳	20.7%	インターネット検索	23.3%	町内の回覧板	27.7%	町公式ホームページ	19.6%
町公式ホームページ	19.4%	町公式ホームページ	22.8%	町公式ホームページ	20.0%	テレビ・ラジオ	11.8%
インターネット検索	14.8%	町内の掲示版	13.0%	暮らしの便利帳	20.0%	町内の回覧板	9.8%

7-2 町について関心のある分野

〔調査票／問38〕

あなたが、町について関心のある分野は何ですか。特に関心の高い分野を3つまで選び○をつけてください。

【問38：全体集計】



【回答結果】

<全体分析>

- 町について関心のある分野は、「健康・医療」が42.3%で最も高く、次いで「福祉・介護」（33.7%）、「まちづくり」（30.2%）、「子育て」（27.4%）となっています。
- 年齢別でみると、「18～29歳」「30～44歳」では「子育て」が最も多く、「65歳以上」では「福祉・介護」が最も多くなっています。
- 家族構成別でみると、「小中学生以下の子どもがいる家族」では「子育て」「教育」への回答が高くなっています。

<傾向分析>

□ ネガティブ評価

- 広報誌の利用度別でみると、「読まない」方では33.3%が「特に関心はない」と回答しています。

【問38：年齢別クロス集計】 ※上位項目

18～29歳(N=67)		30～44歳 (N=266)		45～64歳 (N=230)		65歳以上(N=221)	
子育て	43.4%	子育て	55.5%	健康・医療	41.7%	福祉・介護	61.5%
まちづくり	28.4%	教育	41.4%	まちづくり	36.1%	健康・医療	59.7%
健康・医療	26.9%	健康・医療	31.6%	福祉・介護	34.3%	まちづくり	27.6%
税金	23.9%	まちづくり	28.9%	税金	27.8%	税金	25.8%
福祉・介護	23.9%	税金	24.3%	防災・安全	27.8%	防災・安全	21.7%
教育	22.4%	防災・安全	22.8%	教育	21.7%	自然環境	19.0%
防災・安全	19.4%	スポーツ・芸能	12.5%	自然環境	20.9%	衛生（ごみ・上下水道）	14.9%

【問38：家族構成別クロス集計】 ※上位項目

単身(N=117)		夫婦のみ (N=184)		小中学生以下の子どもがいる 家族 (N=249)		高齢者・介護者がいる家族 (N=109) ※子どもがいる家族除く	
健康・医療	47.0%	健康・医療	50.5%	子育て	65.5%	福祉・介護	55.0%
福祉・介護	36.8%	福祉・介護	43.5%	教育	58.6%	健康・医療	49.5%
まちづくり	29.1%	まちづくり	38.6%	健康・医療	29.3%	まちづくり	31.2%
自然環境	29.1%	税金	32.1%	防災・安全	23.7%	防災・安全	25.7%
衛生（ごみ・上下水道）	27.4%	防災・安全	25.0%	まちづくり	22.5%	税金	25.7%
税金	23.9%	自然環境	18.5%	税金	19.7%	自然環境	20.2%
防災・安全	20.5%	衛生（ごみ・上下水道）	14.7%	福祉・介護	16.5%	教育	11.0%

【問38：広報誌利用度別クロス集計】 ※上位項目

毎号読む(N=581)		ときどき読む (N=215)		あまり読まない (N=65)		読まない・読んだことがない (N=51)	
健康・医療	47.5%	健康・医療	38.1%	健康・医療	33.8%	特に関心はない	33.3%
福祉・介護	39.9%	子育て	31.6%	子育て	29.2%	まちづくり	27.5%
まちづくり	32.0%	税金	31.6%	福祉・介護	27.7%	健康・医療	23.5%
子育て	27.5%	まちづくり	29.8%	税金	26.2%	子育て	15.7%
防災・安全	25.6%	福祉・介護	27.0%	防災・安全	26.2%	税金	15.7%
税金	24.6%	教育	27.0%	まちづくり	24.6%	衛生（ごみ・上下水道）	15.7%
教育	24.6%	防災・安全	20.0%	教育	24.6%	自然環境	13.7%

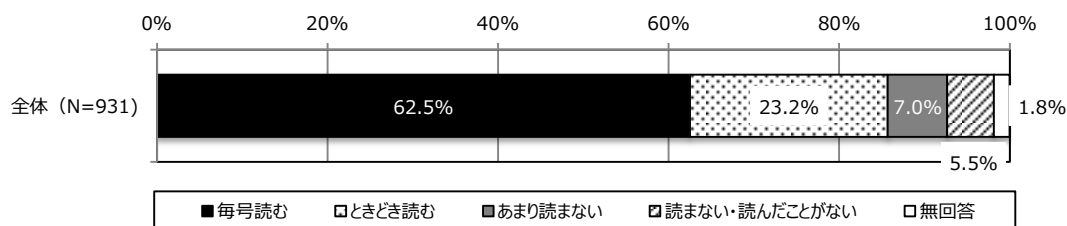
7. まちの情報発信について

7-3 広報かすやの利用頻度

〔調査票／問39〕

「広報かすや」をどのくらい読んでいますか。(1つだけに○)

【問39：全体集計】

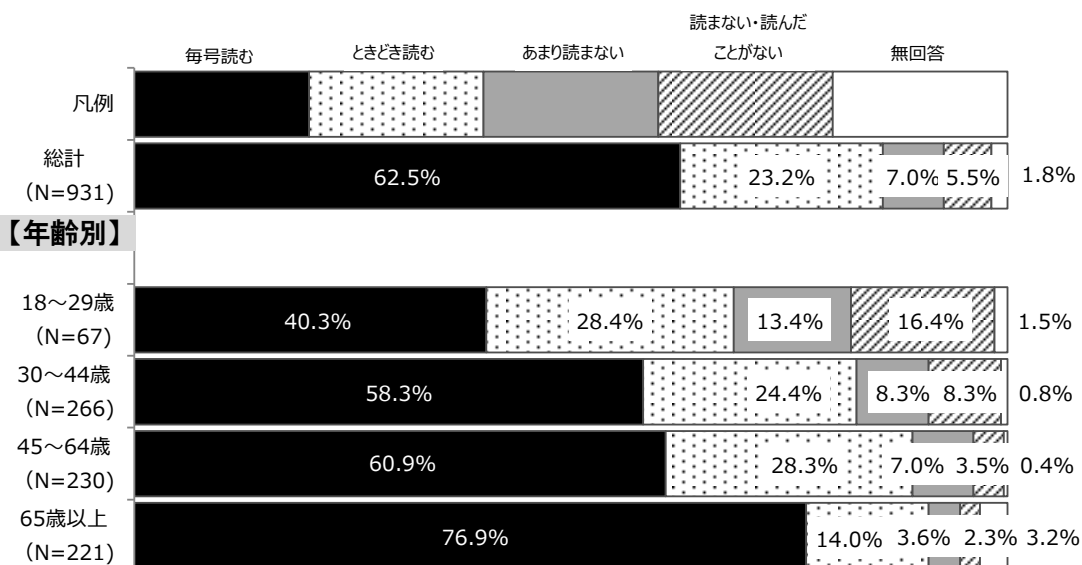


【回答結果】

<全体分析>

- 「広報かすや」の利用頻度は「毎号読む」方が**62.5%**と最も多くなっています。「読まない・読んだことがない」方は5.5%となっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなるほど、利用頻度が高くなり、「**65歳以上**」では**76.9%**が「毎号読む」としています。

【問39：年齢別クロス集計】

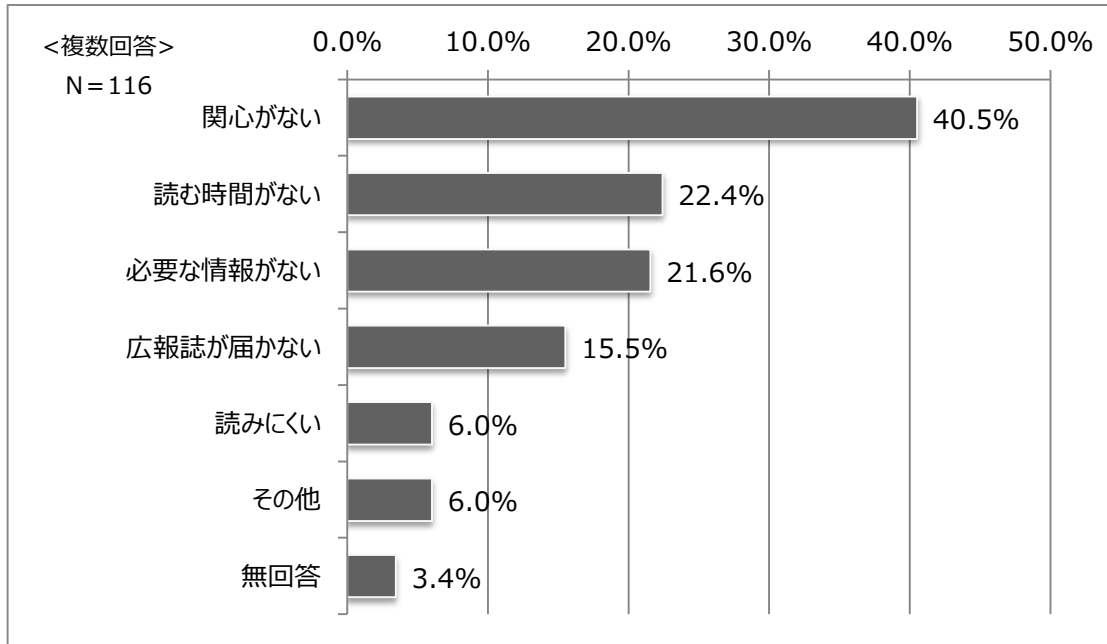


7-3 (付問1) 広報かすやを読まない理由

〔調査票/問40〕

「広報かすや」を「あまり読まない」「読まない・読んだことがない」を選んだ方におうかがいします。その理由は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

【問40：全体集計】



【回答結果】

<全体分析>

○「広報かすや」を「あまり読まない」「読まない・読んだことがない」理由は、「関心がない」方が40.5%と最も多く、次いで「読む時間がない」(22.4%)、「必要な情報がない」(21.6%)となっています。

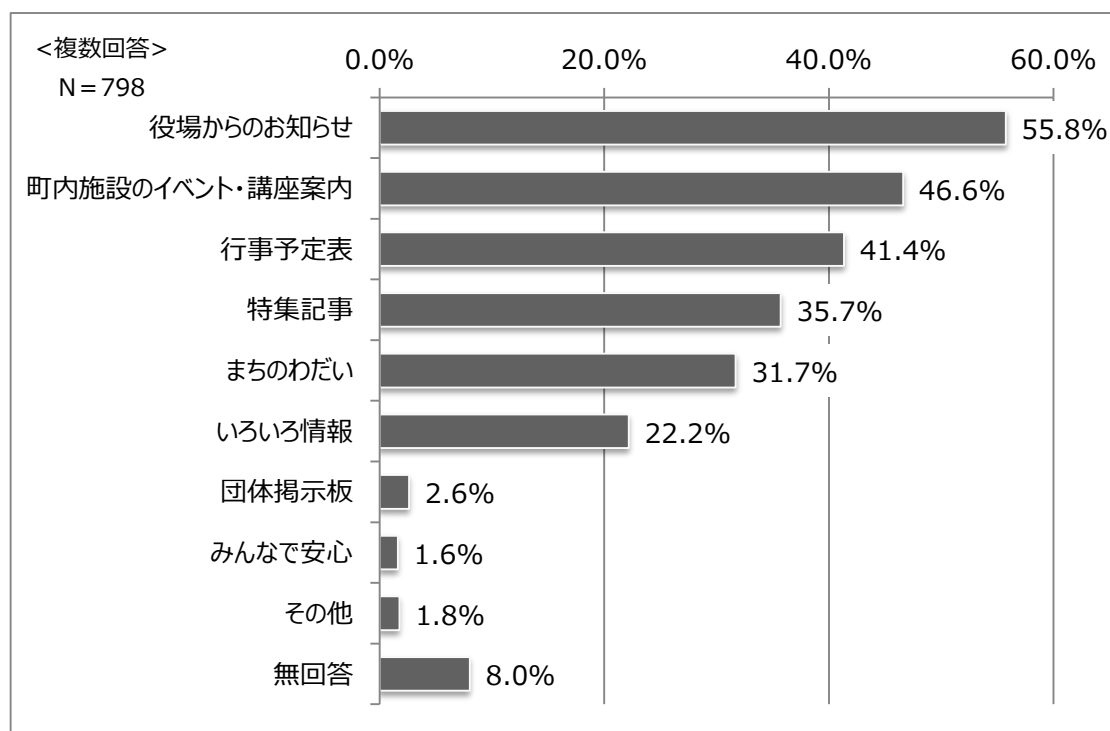
7. まちの情報発信について

7-3 (付問2) 広報かすやのよく読む記事 (コーナー)

〔調査票/問41〕

「広報かすや」を「毎号読む」「ときどき読む」を選んだ方におうかがいします。よく読む記事(コーナー)はどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

【問41：全体集計】



【回答結果】

<全体分析>

○「広報かすや」を「毎号読む」「ときどき読む」を選んだ方のよく読む記事(コーナー)は「役場からのお知らせ」で55.8%と最も多く、次いで「町内施設のイベント・講座案内」(46.6%)、「行事予定表」(41.4%)となっています。

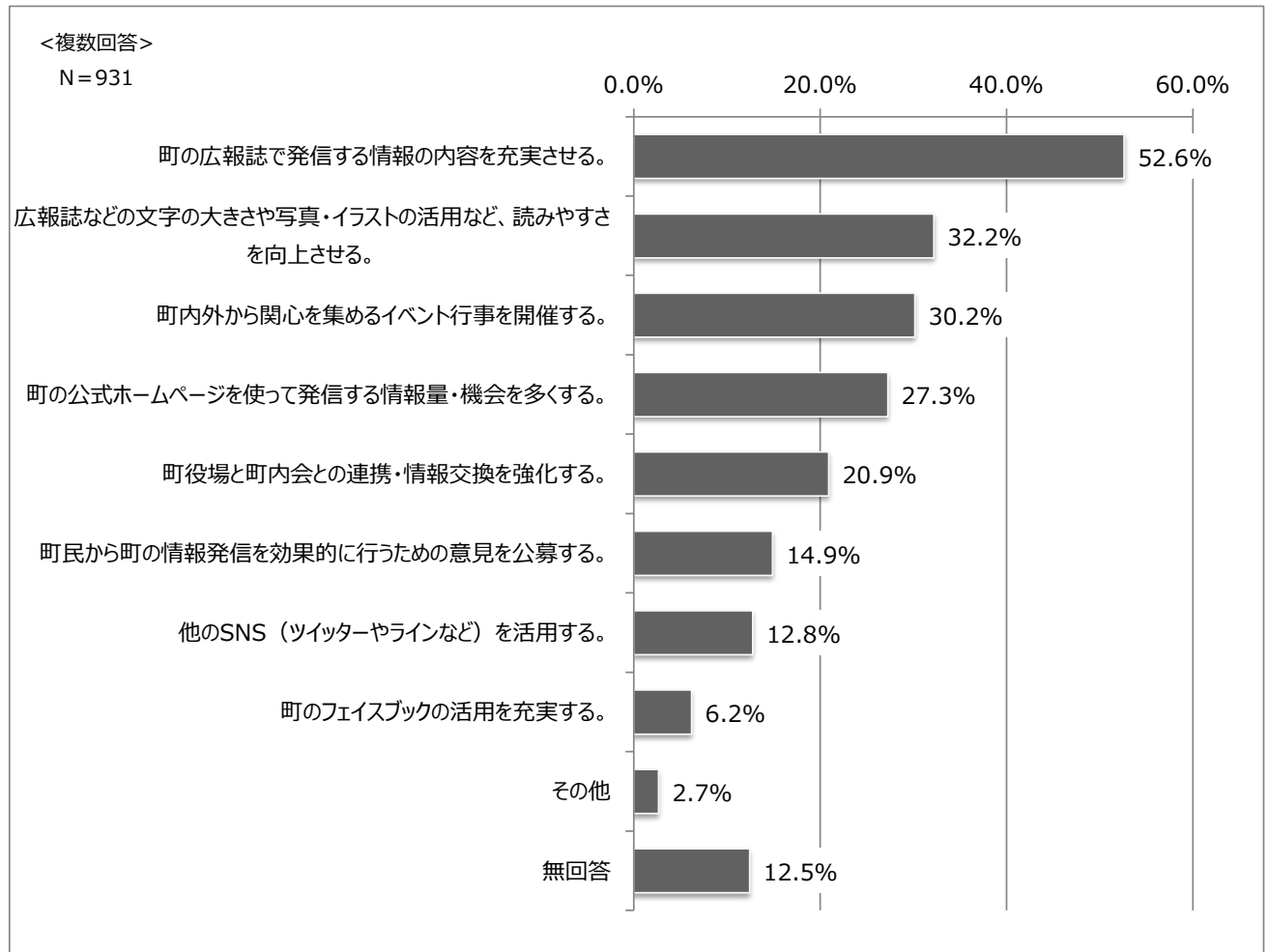
7-4 まちの情報発信の効果的な取組み

〔調査票／問42〕

町の情報発信を効果的に行うためには、どのような取組みが必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

【問42：全体集計】



7. まちの情報発信について

【回答結果】

<全体分析>

- まちの情報発信を効果的に行うために必要な取組みは、「町の広報誌の内容の充実」が52.6%と最も多く、次いで「広報誌の読みやすさの向上」(32.2%)、「町内外の関心を集めるイベント行事の開催」(30.2%)、「町公式ホームページの発信する情報量・機会の増加」(27.3%)となっています。
- 年齢別でみると、「町の広報誌の内容の充実」は「45歳以上」の方が高く、「18歳～29歳」では「町内外の関心を集めるイベント行事の開催」、「SNSの活用」が高くなっています。
- 広報誌の利用度別でみると、「毎号読む」「ときどき読む」方は、「広報誌の内容の充実」「広報誌の読みやすさの向上」に対する回答が多いのに対して、「あまり読まない」「読まない」方は、「イベント行事の開催」「SNSの活用」に対する回答が高い傾向となっています。

【問42：年齢別クロス集計】 ※上位項目

18～29歳(N=67)		30～44歳(N=266)		45～64歳(N=230)		65歳以上(N=221)	
イベント行事の開催	46.3%	広報誌の内容充実	46.4%	広報誌の内容充実	58.7%	広報誌の内容充実	56.6%
SNSの活用	41.8%	町HPの発信量拡大	33.5%	広報誌の読みやすさ	33.9%	町役場と町内会との連携・情報交換強化	37.1%
町HPの発信量拡大	35.8%	イベント行事の開催	33.1%	町HPの発信量拡大	30.0%	広報誌の読みやすさ	24.0%
広報誌の内容充実	34.3%	広報誌の読みやすさ	28.1%	町役場と町内会との連携・情報交換強化	19.6%	イベント行事の開催	25.8%
広報誌の読みやすさ	29.9%	SNSの活用	19.0%	町民からの意見公募	18.7%	町民からの意見公募	15.8%

【問42：広報誌利用度別クロス集計】 ※上位項目

毎号読む(N=581)		ときどき読む(N=215)		あまり読まない(N=65)		読まない・読んだことがない(N=51)	
広報誌の内容充実	60.2%	広報誌の内容充実	44.2%	イベント行事の開催	29.4%	広報誌の内容充実	37.3%
広報誌の読みやすさ	34.3%	広報誌の読みやすさ	32.6%	広報誌の内容充実	37.3%	SNSの活用	33.3%
イベント行事の開催	30.8%	町HPの発信量拡大	26.5%	町HPの発信量拡大	29.4%	イベント行事の開催	29.4%
町HPの発信量拡大	27.7%	イベント行事の開催	25.6%	広報誌の読みやすさ	21.6%	町HPの発信量拡大	29.4%
町役場と町内会との連携・情報交換強化	25.3%	SNSの活用	16.3%	SNSの活用	33.3%	広報誌の読みやすさ	21.6%

【問43：今後、町の広報誌やホームページについて】

全回答件数73件のうち、回答の多いテーマについて主な意見を取り上げている。

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
町内の飲食店や食に関する情報 (10件)	<ul style="list-style-type: none"> ○粕屋町の名品・名産をもっととりあげてほしい(45～64歳／女性) ○粕屋町のおすすめのカフェやご飯屋さんをもっと知りたいので、人気があるところなどの情報があれば嬉しいです(18～29歳／女性) ○かすや産の野菜販売が充実している店やイベントなどを常に紹介してほしい(30～44歳／男性)
町内のイベント・行事 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> ○各行政区におけるイベント情報(30～44歳／男性) ○広報かすやを読まない人たちは町のイベントを知らないと思う。よさこい祭りも、すごくすばらしいので、もっと大きく取り上げてほしいです(30～44歳／女性)
町内の施設に関する情報 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ○粕屋ドーム、図書館のことが、もっと知りたい。毎月のスタジオや教室の予定など(30～44歳／女性) ○無料で利用できる施設の情報(45～64歳／男性)
子育てに関する情報 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てに関する情報はいち早く掲載してほしい(30～44歳／男性) ○子ども館の通常の様子。親子サロンの様子。保育園の開放や参加できる行事の様子(30～44歳／女性)
地域情報・トピックス (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ○現在町内24区ありますが、各区別に区の紹介等を広報誌にのせる(65歳以上／男性) ○今月は原町、来月は仲原など、徹底的に町のいいところ、店、遊び場を紹介してほしい(45～64歳／男性)
町の政策・計画・事業の紹介 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ○粕屋町の将来のグランドデザインを特集しては(65歳以上／男性) ○町の将来のビジョンや歴史に関すること(65歳以上／男性)

7-6 町民の情報に対する「関心度」と町の発信する情報に対する「満足度」

〔調査票／問44〕

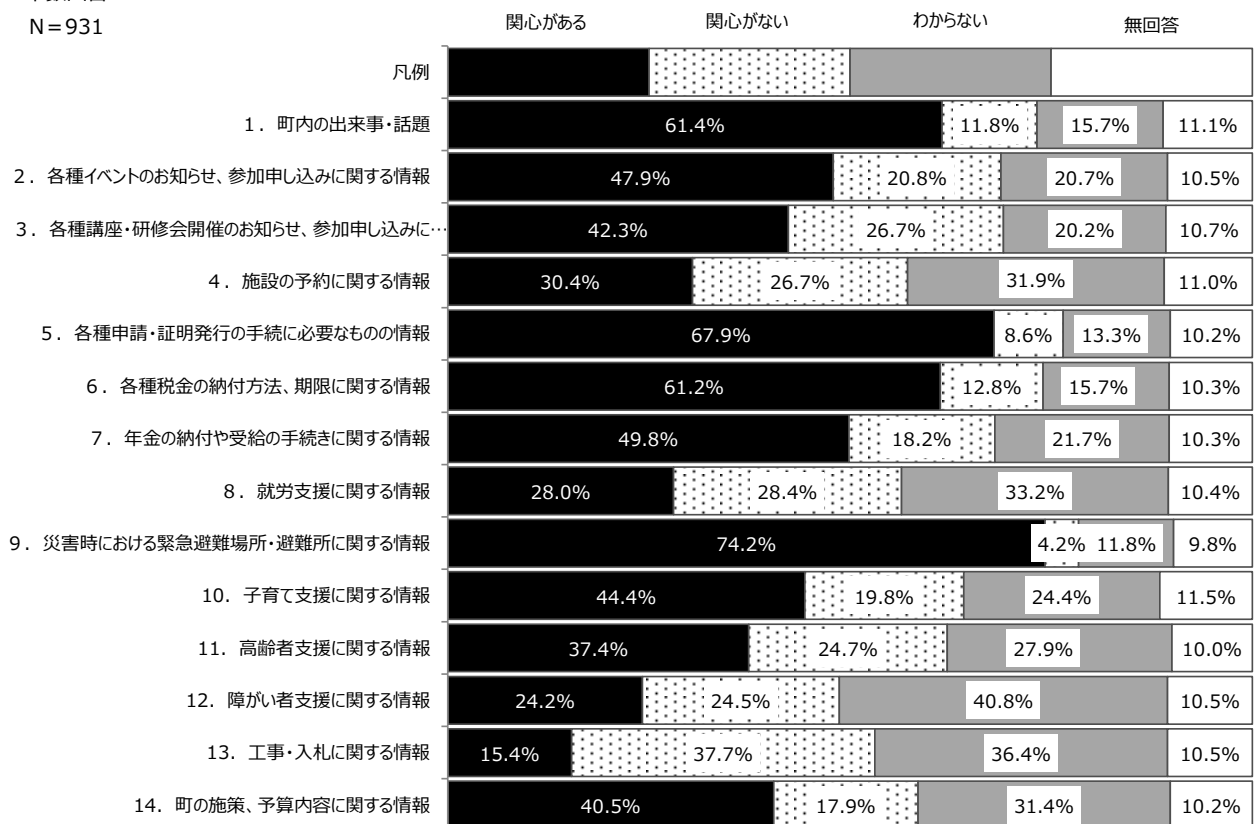
次にあげる町の発信する情報について、あなたの情報に対する「関心度」と町の情報発信に対する「満足度」をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

【問44：全体集計】

<関心度>

<単数回答>

N = 931

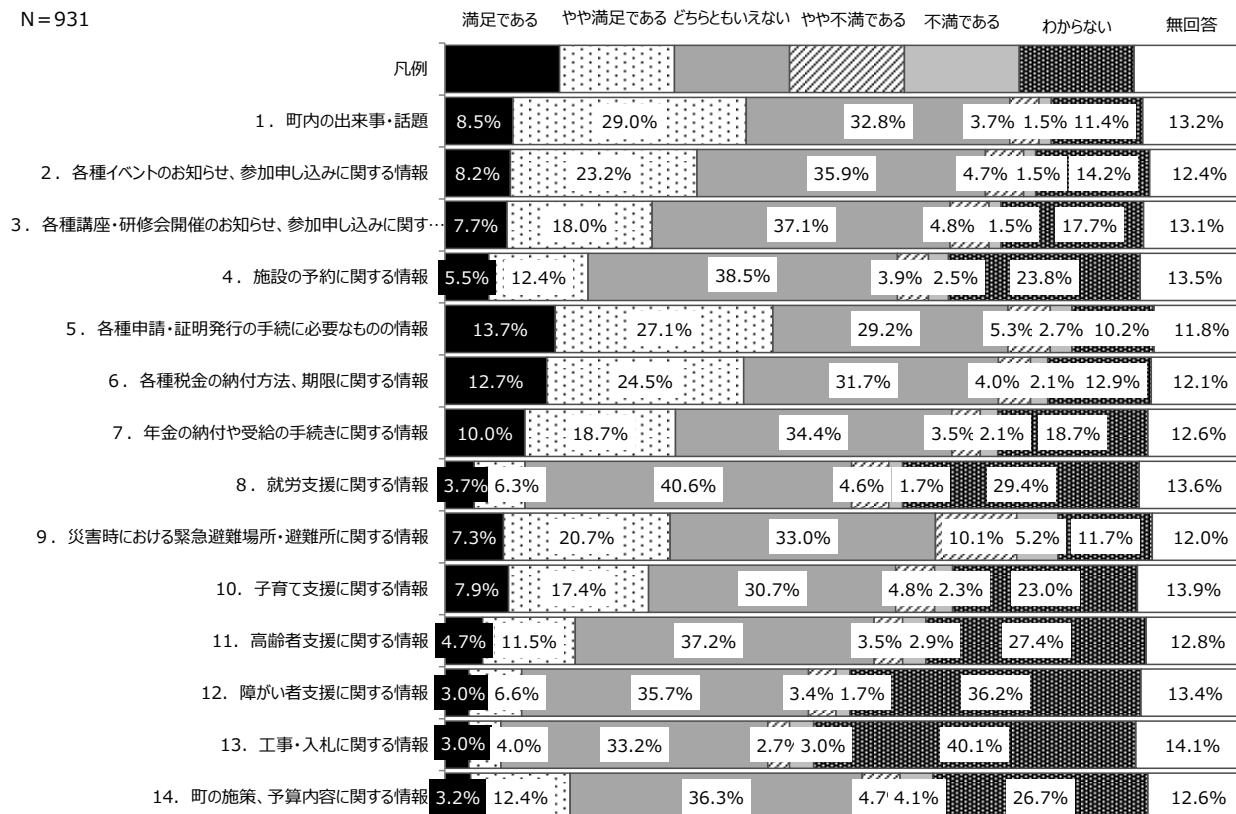


7. まちの情報発信について

<満足度>

<単数回答>

N = 931



【回答結果】

<全体分析>

[情報の関心度]

- あなたの情報に対する「関心度」について、加重平均値による関心が高い項目は、「**災害時の緊急避難場所、避難所情報**」「**各種申請・証明発行の手続に関する情報**」「**町内の出来事・話題**」となっています。
- 年齢別で見ると、「**65歳以上**」で「**町内の出来事・話題**」「**各種申請・証明発行**」「**各種税金の納付方法**」が高く、「**18～29歳**」「**30～44歳**」では、「**子育て支援に関する情報**」の関心度が高くなっています。
- 広報誌の利用度別で見ると、「**あまり読まない**」方では「**就労支援に関する情報**」の関心度が高くなっています。

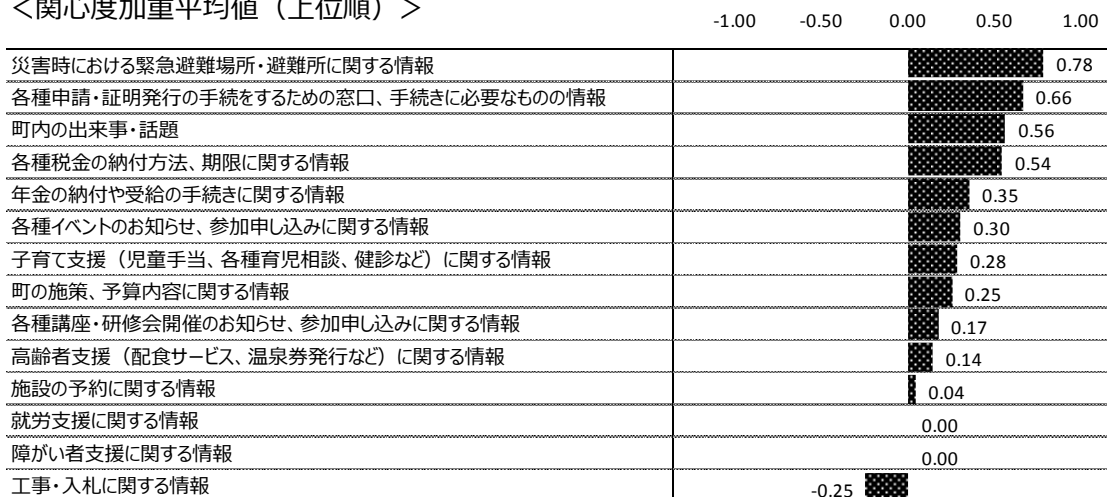
[情報の満足度]

- 町の情報発信に対する「満足度」について、加重平均値による満足度の高い項目は「**年金の納付や受給の手続情報**」「**各種イベントのお知らせ等**」「**町内の出来事・話題**」となっています。
- 年齢別で見ると、「**65歳以上**」で**年金の納付・受給の手続**」「**町内の出来事・話題**」「**各種税金の納付方法**」が高く、「**18～29歳**」では、「**子育て支援に関する情報**」の満足度が高くなっています。

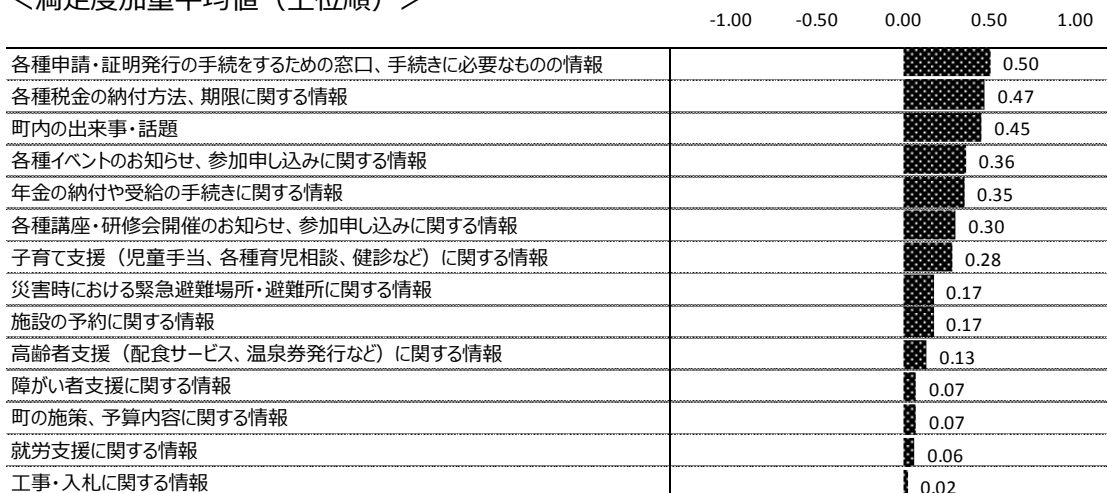
【問44：関心度・満足度の加重平均値による分析】

- 町民の情報に対する「関心度」と町の発信する情報に対する「満足度」をより的確に分析するために、加重平均値による指標化を行った。
- 関心度の加重平均値の算出方法は、「関心がある」に1点、「関心がない」に-1点、「わからない」に0点の係数（ウエイト）を設定し、項目ごとの回答結果を（「関心のある」の回答件数×1点+「関心がない」の回答件数×-1点+「わからない」の回答件数×0点）÷（回答者総数-無回答件数）として指標としている。
- 満足度の加重平均値の算出方法は、「満足である」に2点、「やや満足である」に1点、「わからない」に0点、「やや不満である」に-1点、「不満である」に-2点、「わからない」に0点の係数（ウエイト）を設定し、項目ごとの回答結果を（「満足である」の回答件数×2点+「やや満足である」の回答件数×1点+「どちらともいえない」の回答件数×0点+「やや不満である」の回答件数×-1点+「不満である」の回答件数×-2点+「わからない」の回答件数×0点）÷（回答者総数-無回答件数）として指標としている。

<関心度加重平均値（上位順）>



<満足度加重平均値（上位順）>



7. まちの情報発信について

<関心度加重平均値（年齢別クロス分析）>

	総計 (N=931)	18~29歳 (N=67)	30~44歳 (N=266)	45~64歳 (N=230)	65歳以上 (N=221)
1. 町内の出来事・話題	0.56	0.38	0.52	0.54	0.71
2. 各種イベントのお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.30	0.19	0.37	0.33	0.24
3. 各種講座・研修会開催のお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.17	0.06	0.22	0.25	0.10
4. 施設の予約に関する情報	0.04	0.13	0.08	0.04	-0.01
5. 各種申請・証明発行の手続きに必要なものの情報	0.66	0.61	0.67	0.69	0.69
6. 各種税金の納付方法、期限に関する情報	0.54	0.52	0.45	0.55	0.66
7. 年金の納付や受給の手続きに関する情報	0.35	0.23	0.15	0.39	0.63
8. 就労支援に関する情報	0.00	-0.05	0.10	0.03	-0.19
9. 災害時における緊急避難場所・避難所に関する情報	0.78	0.65	0.78	0.81	0.79
10. 子育て支援に関する情報	0.28	0.39	0.54	0.09	0.11
11. 高齢者支援に関する情報	0.14	-0.28	-0.16	0.20	0.59
12. 障がい者支援に関する情報	0.00	-0.15	-0.10	-0.04	0.15
13. 工事・入札に関する情報	-0.25	-0.18	-0.26	-0.33	-0.21
14. 町の施策、予算内容に関する情報	0.25	0.02	0.30	0.28	0.23

<関心度加重平均値（広報誌利用度別クロス分析）>

	総計 (N=931)	毎号読む (N=581)	ときどき読む (N=215)	あまり読まない (N=65)	読まない・読んだことがない (N=51)
1. 町内の出来事・話題	0.56	0.75	0.42	0.05	-0.30
2. 各種イベントのお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.30	0.47	0.14	0.02	-0.41
3. 各種講座・研修会開催のお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.17	0.30	0.08	-0.02	-0.37
4. 施設の予約に関する情報	0.04	0.12	-0.06	-0.05	-0.26
5. 各種申請・証明発行の手続きをするための窓口、手続きに必要なものの情報	0.66	0.72	0.64	0.57	0.20
6. 各種税金の納付方法、期限に関する情報	0.54	0.59	0.52	0.38	0.20
7. 年金の納付や受給の手続きに関する情報	0.35	0.41	0.28	0.20	0.11
8. 就労支援に関する情報	0.00	-0.03	0.04	0.14	-0.09
9. 災害時における緊急避難場所・避難所に関する情報	0.78	0.84	0.73	0.71	0.33
10. 子育て支援（児童手当、各種育児相談、健診など）に関する情報	0.28	0.35	0.26	0.16	-0.20
11. 高齢者支援（配食サービス、温泉券発行など）に関する情報	0.14	0.26	0.01	-0.07	-0.40
12. 障がい者支援に関する情報	0.00	0.07	-0.11	-0.05	-0.33
13. 工事・入札に関する情報	-0.25	-0.25	-0.19	-0.29	-0.47
14. 町の施策、予算内容に関する情報	0.25	0.37	0.21	-0.19	-0.40

<満足度加重平均値（年齢別クロス分析）>

	総計 (N=931)	18~29歳 (N=67)	30~44歳 (N=266)	45~64歳 (N=230)	65歳以上 (N=221)
1. 町内の出来事・話題	0.45	0.49	0.38	0.43	0.60
2. 各種イベントのお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.36	0.41	0.35	0.34	0.43
3. 各種講座・研修会開催のお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.30	0.31	0.29	0.28	0.36
4. 施設の予約に関する情報	0.17	0.33	0.16	0.13	0.23
5. 各種申請・証明発行の手続に必要なものの情報	0.50	0.66	0.37	0.50	0.71
6. 各種税金の納付方法、期限に関する情報	0.47	0.42	0.36	0.55	0.68
7. 年金の納付や受給の手続きに関する情報	0.35	0.23	0.17	0.32	0.74
8. 就労支援に関する情報	0.06	0.19	0.05	0.08	0.09
9. 災害時における緊急避難場所・避難所に関する情報	0.17	0.25	0.08	0.14	0.35
10. 子育て支援に関する情報	0.28	0.40	0.30	0.24	0.36
11. 高齢者支援に関する情報	0.13	0.17	0.10	0.05	0.33
12. 障がい者支援に関する情報	0.07	0.11	0.06	0.04	0.14
13. 工事・入札に関する情報	0.02	0.20	0.03	0.02	0.00
14. 町の施策、予算内容に関する情報	0.07	0.33	0.01	0.08	0.14

<満足度加重平均値（広報誌利用度別クロス分析）>

	総計 (N=931)	毎号読む (N=581)	ときどき読む (N=215)	あまり読まない (N=65)	読まない・読んだことがない (N=51)
1. 町内の出来事・話題	0.45	0.59	0.29	0.09	-0.02
2. 各種イベントのお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.36	0.48	0.22	0.07	-0.05
3. 各種講座・研修会開催のお知らせ、参加申し込みに関する情報	0.30	0.42	0.13	0.04	-0.07
4. 施設の予約に関する情報	0.17	0.24	0.08	-0.07	0.05
5. 各種申請・証明発行の手続をするための窓口、手続きに必要なものの情報	0.50	0.63	0.29	0.23	0.16
6. 各種税金の納付方法、期限に関する情報	0.47	0.63	0.25	0.23	-0.07
7. 年金の納付や受給の手続きに関する情報	0.35	0.49	0.16	0.18	-0.16
8. 就労支援に関する情報	0.06	0.1	0.05	-0.1	-0.02
9. 災害時における緊急避難場所・避難所に関する情報	0.17	0.25	0.11	-0.07	-0.09
10. 子育て支援（児童手当、各種育児相談、健診など）に関する情報	0.28	0.36	0.23	0	-0.07
11. 高齢者支援（配食サービス、温泉券発行など）に関する情報	0.13	0.22	-0.01	-0.04	-0.14
12. 障がい者支援に関する情報	0.07	0.11	0.03	-0.07	-0.1
13. 工事・入札に関する情報	0.02	0.04	-0.05	0	0.07
14. 町の施策、予算内容に関する情報	0.07	0.14	-0.06	-0.11	0.05

8. 町政に対するご意見・ご要望（自由記述）

〔調査票〕

最後に、町政に対するご意見・ご要望がございましたら自由にお書きください。

回答結果（総数162件）を分野別に分類し、多くあがった意見を以下に整理した。

□道路交通：32件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
交通渋滞対策 （5件）	<ul style="list-style-type: none"> ○年々交通量が増え、長者原交差点の渋滞の解消が出来ないかなと思っています(45～64歳／女性) ○計画道路は早く実現してほしい(45～64歳／男性) ○原町駅前交差点が朝7時半から8時半くらいまですごく混みます。車が混まないように右折の黄色信号を設けるなど対策して頂けないでしょうか(30～44歳／女性)
ふれあいバスの充実 （5件）	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあいバスを何度か利用させてもらいましたが、運行回数が少ないので利用しにくい事とコースの検討もお願いしたいです(65歳以上／男性) ○ふれあいバスの運行ルートの見直し。買い物等に便利のように往復運行を望む(65歳以上／男性) ○ふれあいバスをいつも利用しています。大変助かっています(30～44歳／女性)
道路環境整備 （5件）	<ul style="list-style-type: none"> ○道路と歩道の境界線にはフェンスやポールを設置するなど、事故防止対策につなげられませんか(45～64歳／女性) ○学校周辺(通学路)の整備。大型車の通る道路の拡張。JR駅周辺の道路整備(30～44歳／女性)
道路・通学路が狭い （4件）	<ul style="list-style-type: none"> ○道路がせまく、渋滞したり、歩道がなく危険な所が多く見られるので、少しずつ改善して頂きたいです(18～29歳／女性) ○道路の幅、通学路の安全性にかけると思うので、なおしてほしいです(30～44歳／女性)

□行政：27件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
行政運営全般について （13件）	<ul style="list-style-type: none"> ○公共工事の計画から発注、施工、検査、完成まで透明性をもたせること(65歳以上／男性) ○町政の重要対策として何に取り組んでいるのか、また、その経緯がどうなっているのか、ほとんどわからない(65歳以上／男性) ○福岡市に隣接しているので、福岡市の各種補助事業、事項等が目に入ります。町もある程度参考されて、更に充実を希望します(65歳以上／男性)
議会について （5件）	<ul style="list-style-type: none"> ○町議会議員は行政の合理化、効率化、税金の使い方を厳しくチェックしてほしい(65歳以上／男性) ○一般質問など何回も同じ質問となっていたり、個人への質問であったり、議会のあり方に問題あり。(45～64歳／男性)

□生活環境 : 18件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
公園について (7件)	<ul style="list-style-type: none"> ○駕与丁公園の橋の落下に対する早急な復旧をお願いしたい (65歳以上／男性) ○子供がのびのびボールをけるスペースのある公園がほしいです (30～44歳／女性) ○駕与丁公園はとても素敵な公園です。桜は自慢です。公園の整備にぜひ力を入れてください(30～44歳／女性)
環境衛生について (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミ、犬のフン 町全体がとにかく汚いです(30～44歳／女性) ○歩道や公園などにゴミや犬のフンが目立ちます。ゴミを捨てている人を見かけたら注意したり、時々ゴミ拾いをしていますが、線路沿いのゴミは拾えません(30～44歳／女性)

□教育 : 8件

【主なテーマ及び意見】

出現ワード／出現件数(上位順)	主な意見
学校教育について (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育のレベルを上げてほしい(45～64歳／女性) ○人口増加後の通学路や質の高い教育に不安を感じます。良くなるよう期待しております(45～64歳／男性) ○小中学校等、教育に係るいろいろな費用を補助するようにしてもらおうと思う(45～64歳／男性)
図書館について (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館の閉館が早いので、大人が勉強できる場所がない (30～44歳／女性) ○町立図書館をよく利用しますが、きれいで程よい広さで、とても利用しやすいです(18～29歳／女性)

□地域活動 : 5件

【主なテーマ及び意見】

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ○花火大会の毎年開催を強く希望します(30～44歳／男性) ○イベント(運動会など)がやや多い。役員にかかる負担が大きすぎると思う(45～64歳／女性) ○町政の見える化、そして粕屋町が今より住みやすくなるために、公民館機能の活性化をはかるなど、コミュニティの面での強化を今後はかってほしい(30～44歳／女性)

□福祉 : 4件

【主なテーマ及び意見】

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ○障害児に対してのサービスをもっと充実させていただけると助かります(30～44歳／女性) ○年金で入居できる介護施設を作してほしい(45～64歳／男性) ○町営の老人ホームをたくさん作ってください(65歳以上／男性)